
長久手市
こども・若者の「生活」や「気持ち」に
関するアンケート調査
【結果報告書】

令和8年3月
長久手市

目 次

I. 調査の概要.....	1
1. 調査の目的.....	2
2. 調査概要.....	2
3. 報告書の見方.....	2
II. 調査結果（小学5年生及び中学2年生）.....	3
1. 回答者について.....	4
2. 家や地域での生活について.....	5
3. 学校生活や勉強について.....	22
4. あなたの気持ちについて.....	25
5. こどもまんなか社会について.....	32
III. 調査結果（15～29歳）.....	39
1. あなたの普段の生活や気持ちについて.....	40
2. 結婚や出産のことについて.....	52
3. こどもの権利について.....	60
4. 市の取り組みについて.....	62
5. あなた自身のことについて.....	72

I. 調査の概要

1. 調査の目的

長久手市では、「(仮称) 長久手市こども計画」の策定に向けて、政策・施策形成の基礎資料とするため、市内の公立小中学校の児童・生徒及び長久手市にお住まいの15～29歳の方を対象に『こども・若者の「生活」や「気持ち」に関するアンケート調査』を実施しました。

2. 調査概要

- 調査地域：長久手市全域
- 調査対象：長久手市内の公立小中学校の小学5年生及び中学2年生
長久手市の住民基本台帳に登録のある15～29歳から無作為抽出
- 調査期間：小・中学生 | 令和7年5月7日～6月30日
15～29歳 | 令和7年9月12日～9月26日
- 調査方法：小・中学生 | 学校を通じた案内の配布・WEB回答
15～29歳 | 郵送配布・郵送回答及びWEB回答
- 配布数：小・中学生 | 1,407件 (小学5年生726件、中学2年生681件)
15～29歳 | 1,000件
- 回収数：小・中学生 | 1,139件 (小学5年生510件、中学2年生629件) (回収率81.0%)
15～29歳 | 181件 (回収率18.1%)

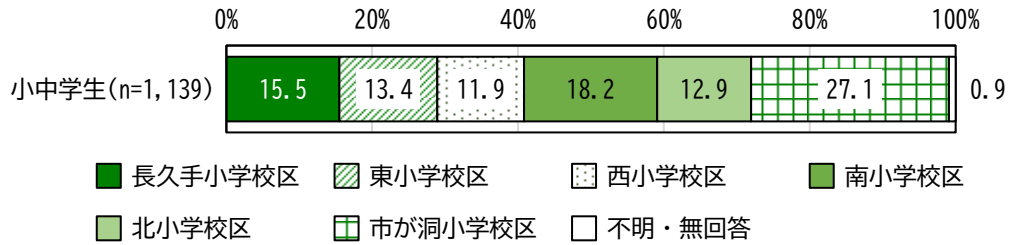
3. 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。
- 表中の網掛けは、「不明・無回答」を除き、**最も割合の高い項目**と**2番目に割合の高い項目**を表しています。なお、回答者(n)が10未満の場合は順位の表記を省略し、読取文の対象外としています。

Ⅱ. 調査結果（小学5年生及び中学2年生）

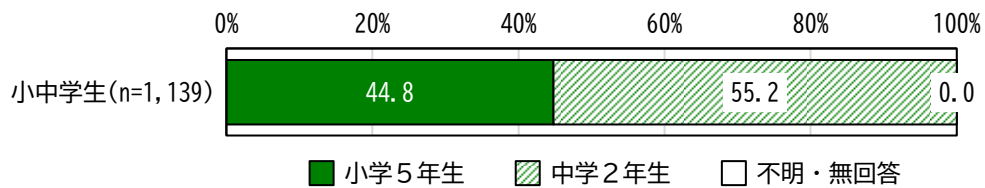
1. 回答者について

問1 あなたのお住いの小学校区はどちらですか。〈単数回答〉



問2 あなたは小学生ですか。それとも中学生ですか。〈単数回答〉

小中学生全体で「小学5年生」が44.8%、「中学2年生」が55.2%となっています。

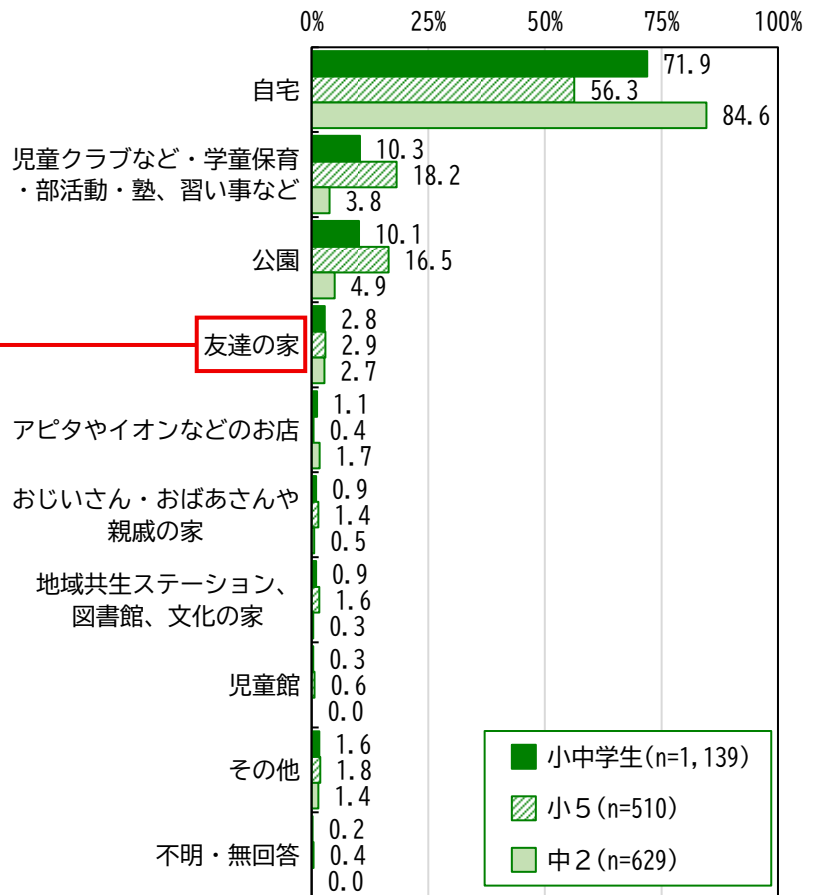


2. 家や地域での生活について

問3 あなたは、学校(授業)が終わったあと、どこで過ごすことが一番多いですか。
 <単数回答>

小中学生全体で「自宅」が71.9%と最も高く、次いで「児童クラブなど・学童保育・部活動・塾、習い事など」が10.3%、「公園」が10.1%となっています。

学年別では、「自宅」が中2で84.6%と、小5と比べて28.3ポイント高くなっています。



問3で「3 友達の家」と答えた方

問3-1 「友達の家」にいるとき、大人と一緒にいますか。 <単数回答>

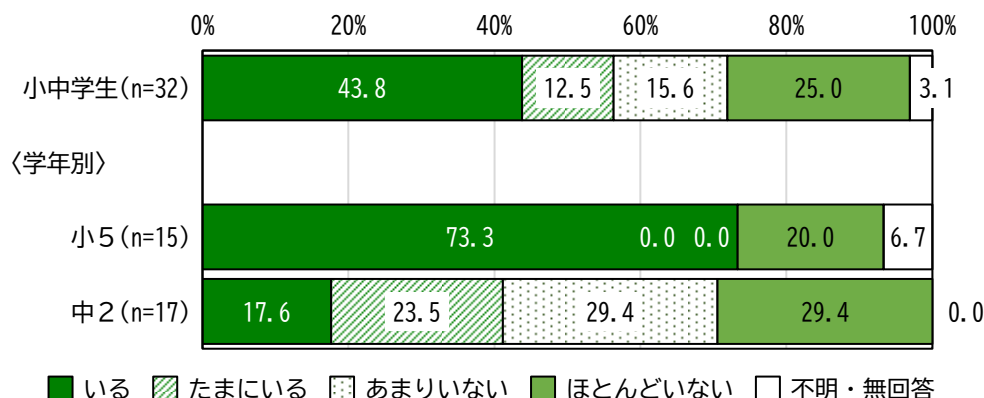
本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『いる』 … 「いる」と「たまにいる」の合算

『いない』 … 「あまりいない」と「ほとんどいない」の合算

問3で「3 友達の家」と答えた32人のうち、小中学生全体で『いる』が56.3%、『いない』が40.6%となっています。

学年別では、『いない』が小5で20.0%、中2で58.8%となっています。



問4 問3で選んだ場所について、居心地は良いですか。〈単数回答〉

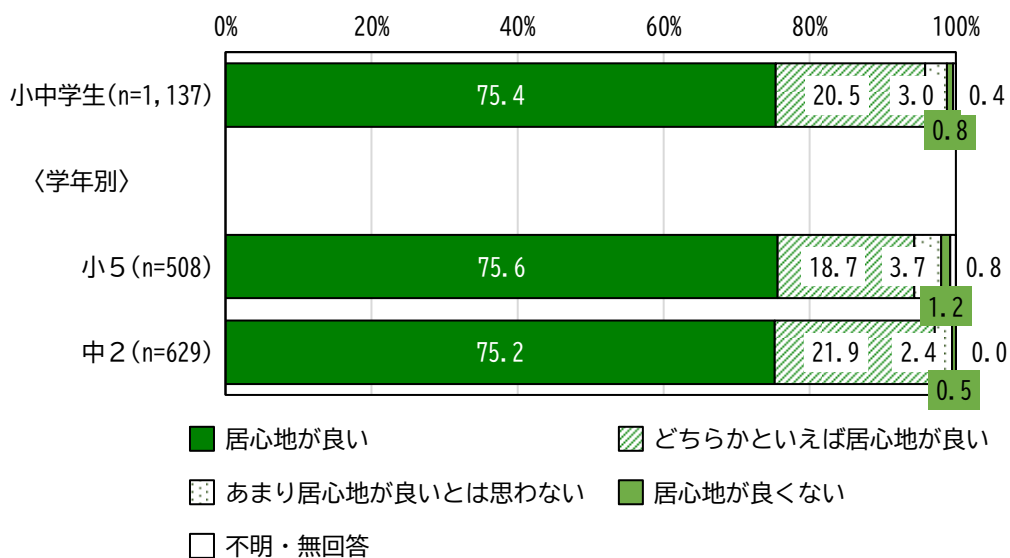
本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『居心地が良い』 … 「居心地が良い」と「どちらかといえば居心地が良い」の合算

『居心地が良くない』 … 「あまり居心地が良いとは思わない」と「居心地が良くない」の合算

小中学生全体で『居心地が良い』が95.9%、『居心地が良くない』が3.8%となっています。

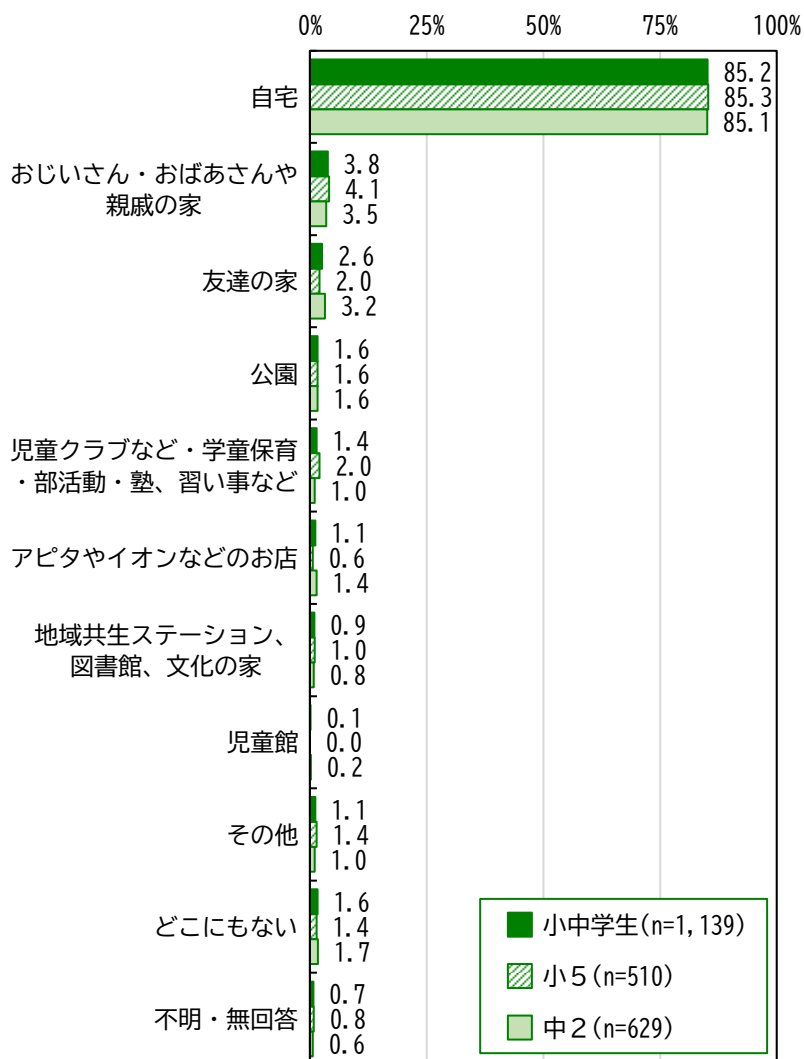
学年別では、いずれの学年も『居心地が良い』が9割を超えている一方で、『居心地が良くない』が小5で4.9%、中2で2.9%と一定数みられます。



問5 あなたにとって、一番、安心できる居場所はどこですか。〈単数回答〉

小中学生全体で「自宅」が85.2%と最も高く、次いで「おじいさん・おばあさんや親戚の家」が3.8%、「友達の家」が2.6%となっています。なお、「どこにもない」は1.6%と低いものの、一定数みられます。

学年別では、いずれの学年も「自宅」が8割を超えて高くなっており、その他の居場所について小5・中2の明確な差はみられません。



問6 あなたは、学校でのできごとや友達のことについて、お父さんやお母さん（または、身のまわりのお世話をしてくれる大人）とどのくらい話をしていますか。
 <単数回答>

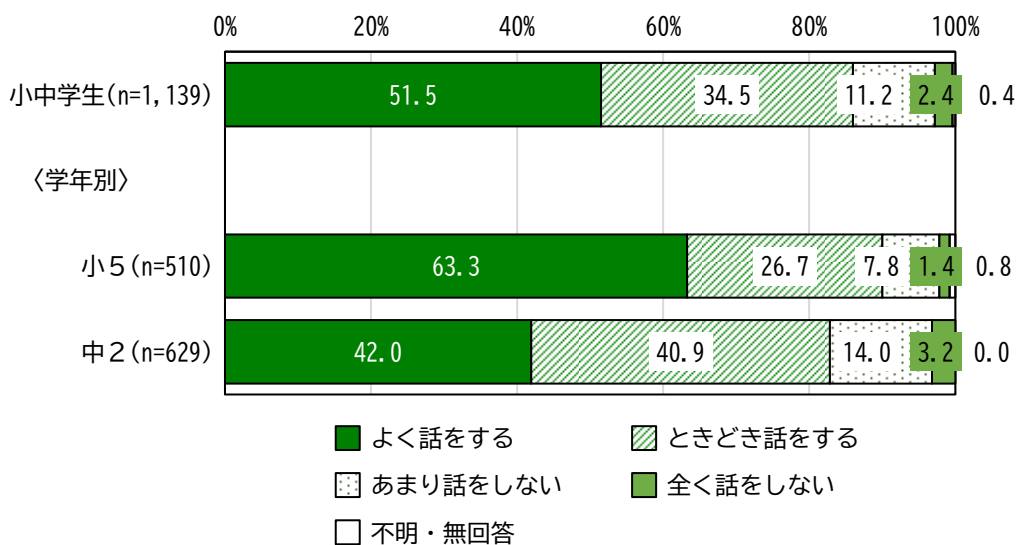
本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『話をする』 … 「よく話をする」と「ときどき話をする」の合算

『話をしない』 … 「あまり話をしない」と「全く話をしない」の合算

小中学生全体で『話をする』が86.0%、『話をしない』が13.6%となっています。

学年別では、『話をする』が小5で90.0%、中2で82.9%となっています。なお、「よく話をする」が小5で63.3%と、中2と比べて21.3ポイント高くなっています。一方、『話をしない』は小5で9.2%、中2で17.2%となっています。



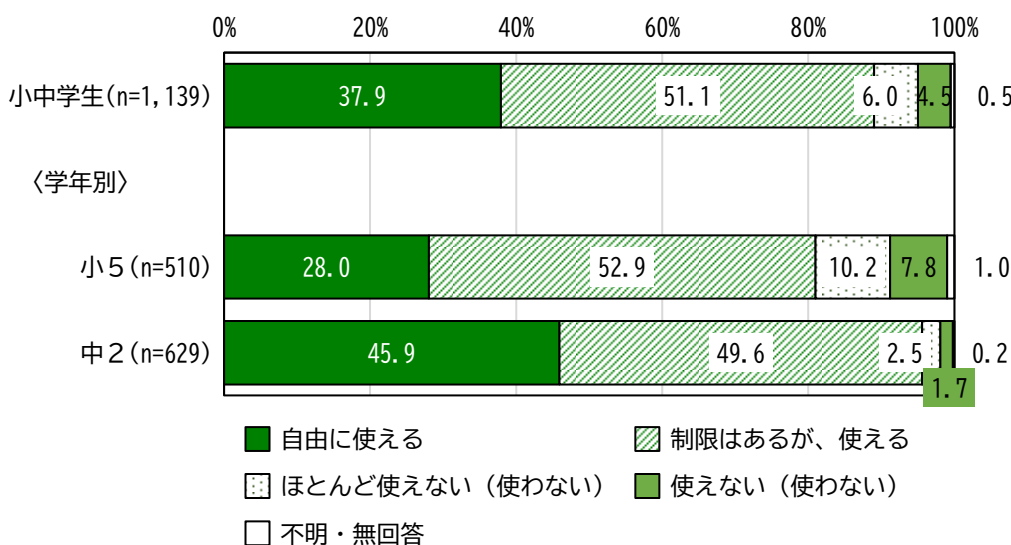
問7① あなたは、スマートフォン・パソコン・タブレット（学校のものものをのぞく）について、自由に使うことができますか。〈単数回答〉

本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

- 『使える』 … 「自由に使える」と「制限はあるが、使える」の合算
- 『使えない（使わない）』 … 「ほとんど使えない（使わない）」と「使えない（使わない）」の合算

小中学生全体で『使える』が89.0%、『使えない（使わない）』が10.5%となっています。

学年別では、『使える』が小5で80.9%、中2で95.5%となっています。特に、制限なしの「自由に使える」が中2で45.9%と、小5と比べて17.9ポイント高くなっています。

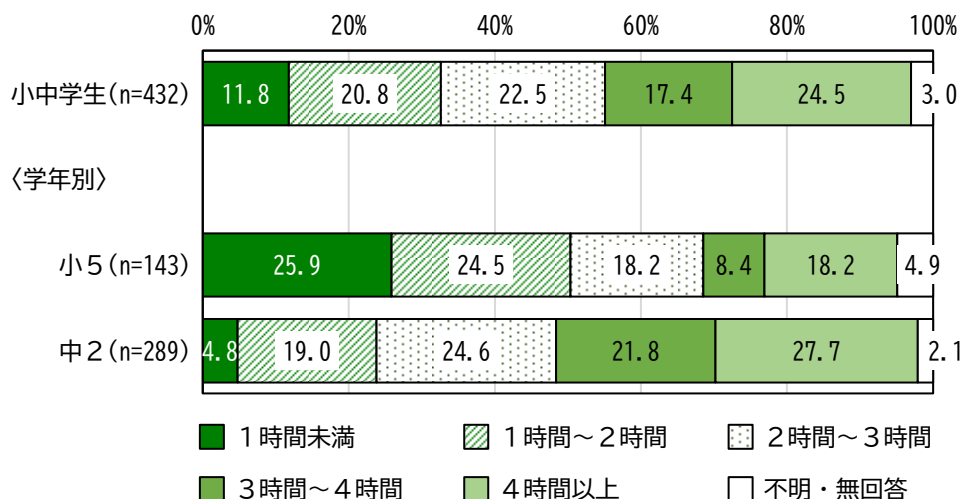


問7①で「1 自由に使える」と答えた方

問7①-1 学校の下校後、1日あたりどのくらい使っていますか。〈単数回答〉

問7①で「1 自由に使える」と答えた432人のうち、小中学生全体で「4時間以上」が24.5%と最も高く、次いで「2時間～3時間」が22.5%、「1時間～2時間」が20.8%となっています。

学年別では、小5で「1時間未満」が25.9%、中2で「4時間以上」が27.7%と、それぞれ最も高くなっています。



問7② あなたは、ゲーム機について、自由に使うことができますか。〈単数回答〉

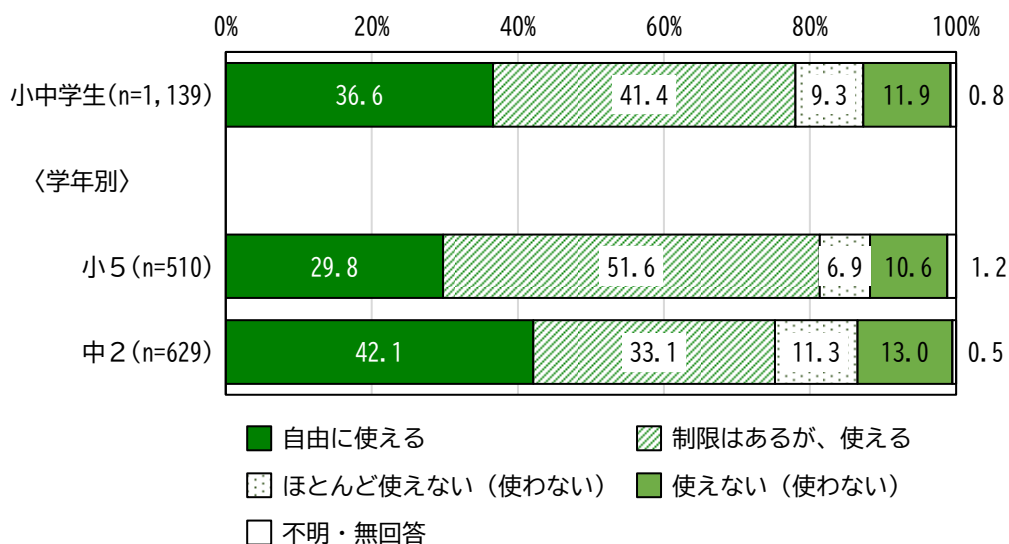
本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『使える』 … 「自由に使える」と「制限はあるが、使える」の合算

『使えない（使わない）』 … 「ほとんど使えない（使わない）」と「使えない（使わない）」の合算

小中学生全体で『使える』が78.0%、『使えない（使わない）』が21.2%となっています。

学年別では、『使える』が小5で81.4%、中2で75.2%となっています。特に、制限なしの「自由に使える」が中2で42.1%と、小5と比べて12.3ポイント高くなっています。

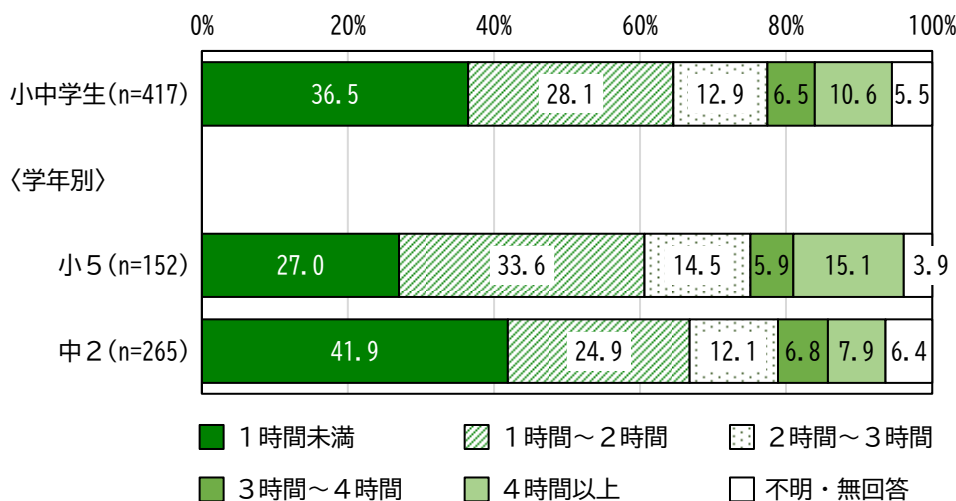


問7②で「1 自由に使える」と答えた方

問7②-1 学校の下校後、1日あたりどのくらい使っていますか。〈単数回答〉

問7②で「1 自由に使える」と答えた417人のうち、小中学生全体で「1時間未満」が36.5%と最も高く、次いで「1時間～2時間」が28.1%、「2時間～3時間」が12.9%となっています。

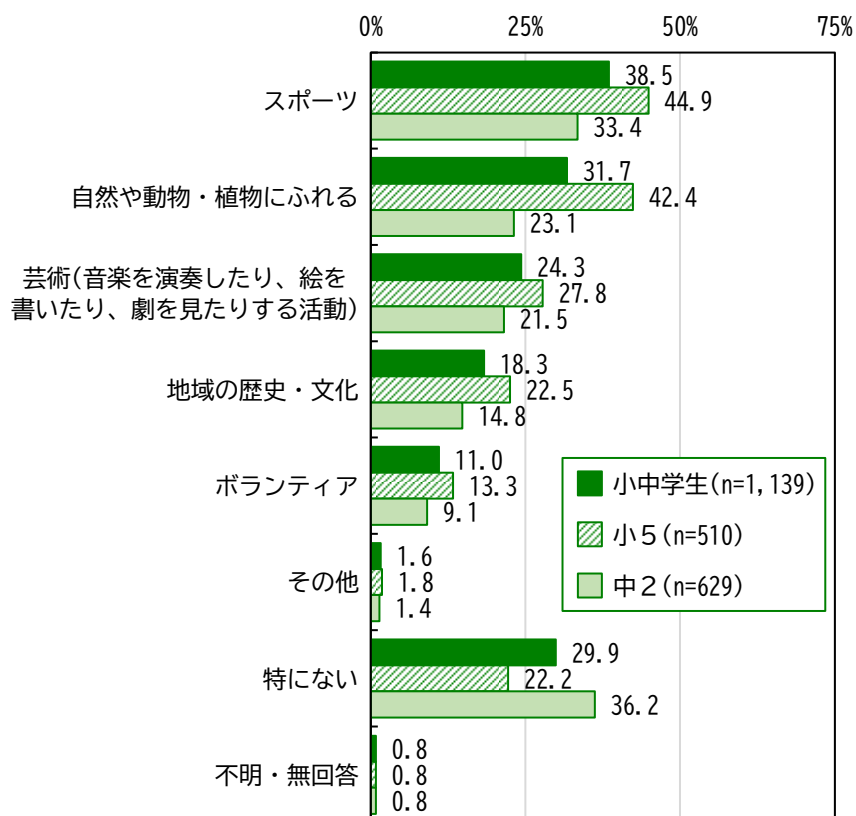
学年別では、小5で「1時間～2時間」が33.6%、中2で「1時間未満」が41.9%と、それぞれ最も高くなっています。



問8 自分の住んでいる地域（学校や家以外）で、どのようなことをもっと知りたい、経験したいと思いますか。〈複数回答〉

小中学生全体で「スポーツ」が38.5%と最も高く、次いで「自然や動物・植物にふれる」が31.7%、「特にない」が29.9%となっています。

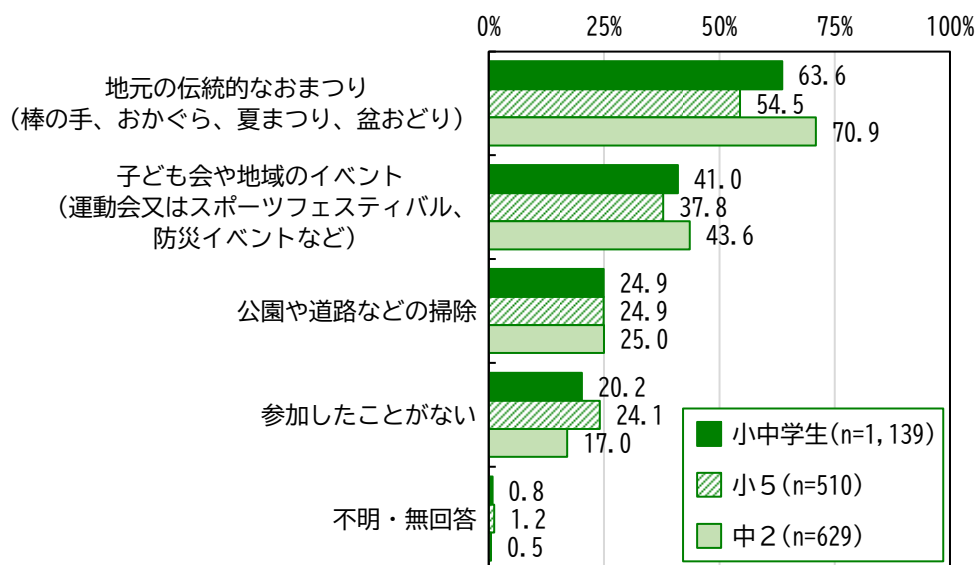
学年別では、「特にない」を除いて「スポーツ」がそれぞれ最も高く、小5で44.9%、中2で33.4%となっています。



問9 地域の次のような活動に参加したことがありますか。〈複数回答〉

小中学生全体で「地元の伝統的なおまつり（棒の手、おかぐら、夏まつり、盆おどり）」が63.6%と最も高く、次いで「子ども会や地域のイベント（運動会又はスポーツフェスティバル、防災イベントなど）」が41.0%、「公園や道路などの掃除」が24.9%となっています。なお、「参加したことがない」は20.2%となっています。

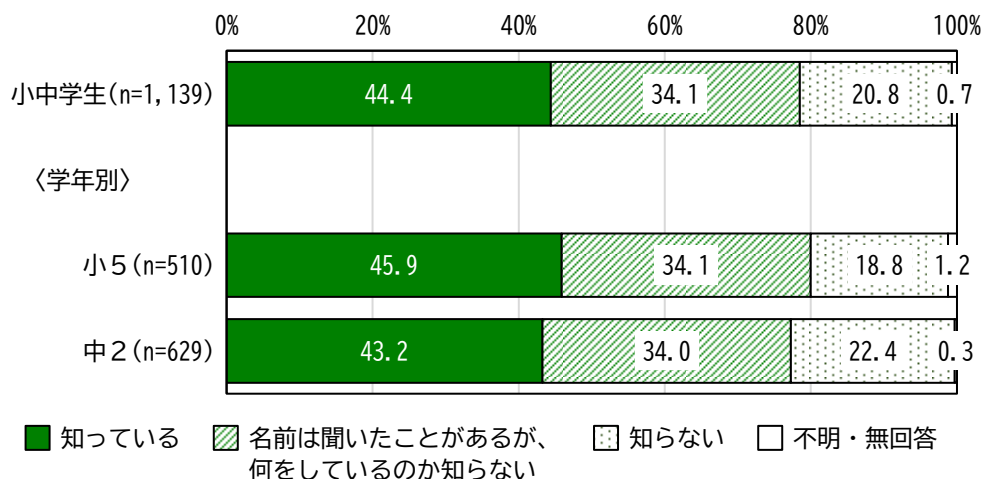
学年別では、いずれの学年も「地元の伝統的なおまつり（棒の手、おかぐら、夏まつり、盆おどり）」がそれぞれ最も高く、小5で54.5%、中2で70.9%となっており、中2は小5と比べて16.4ポイント高くなっています。



問 10 あなたは、「こども食堂」を知っていますか。〈単数回答〉

小中学生全体で「知っている」が44.4%、「名前は聞いたことがあるが、何をしているのか知らない」が34.1%、「知らない」が20.8%となっています。

学年別では、いずれの学年も「知っている」がそれぞれ最も高く、小5で45.9%、中2で43.2%となっています。一方で、「名前は聞いたことがあるが、何をしているのか知らない」「知らない」は合わせて小5で52.9%、中2で56.4%と、それぞれ半数を超えています。



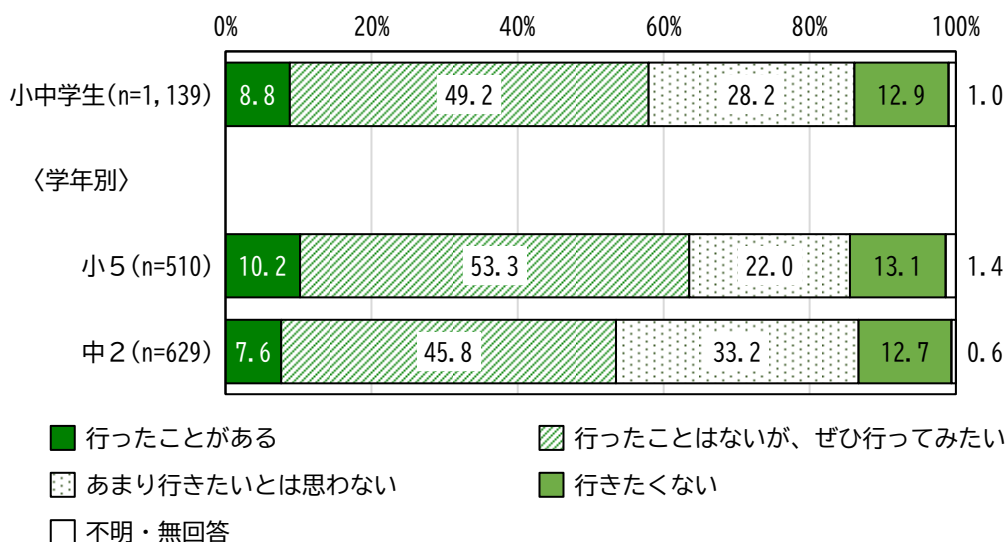
問 11 あなたは、地域の「こども食堂」に行ったことがありますか。または行きたいと思えますか。〈単数回答〉

本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『行きたくない』 … 「あまり行きたいとは思わない」と「行きたくない」の合算

小中学生全体で「行ったことがある」が8.8%、「行ったことはないが、ぜひ行ってみたい」が49.2%、「行きたくない」が41.1%となっています。

学年別では、いずれの学年も「行ったことはないが、ぜひ行ってみたい」が5割前後と最も高く、「行ったことがある」は小5で10.2%、中2で7.6%にとどまっています。

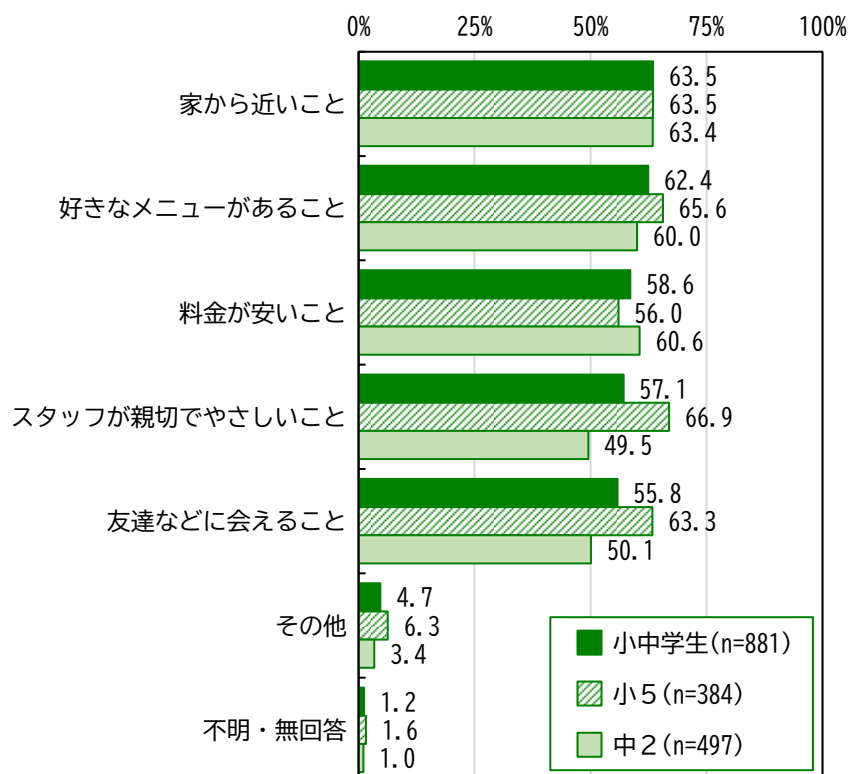


問11で「2 行ったことはないが、ぜひ行ってみたい」または「3 あまり行きたいとは思わない」と答えた方

問11-1 どんな子ども食堂があると行ってみたいと思いますか。〈複数回答〉

問11で「2 行ったことはないが、ぜひ行ってみたい」または「3 あまり行きたいとは思わない」と答えた881人のうち、小中学生全体で「家から近いこと」が63.5%と最も高く、次いで「好きなメニューがあること」が62.4%、「料金が安いこと」が58.6%となっています。

学年別では、小5で「スタッフが親切でやさしいこと」が66.9%、中2で「家から近いこと」が63.4%と、それぞれ最も高くなっています。なお、「スタッフが親切でやさしいこと」「友達などに会えること」で小5は、中2と比べてそれぞれ10ポイント以上高くなっています。

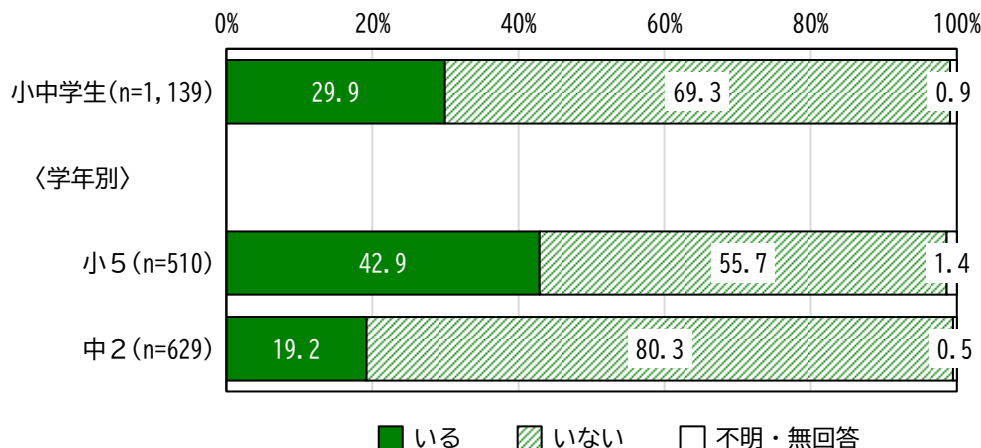


問 12 家族の中に、あなたがお世話をしている人がいますか（ペットをのぞく）。

<単数回答>

小中学生全体で「いる」が29.9%、「いない」が69.3%となっています。

学年別では、「いる」が小5で42.9%、中2で19.2%となっています。

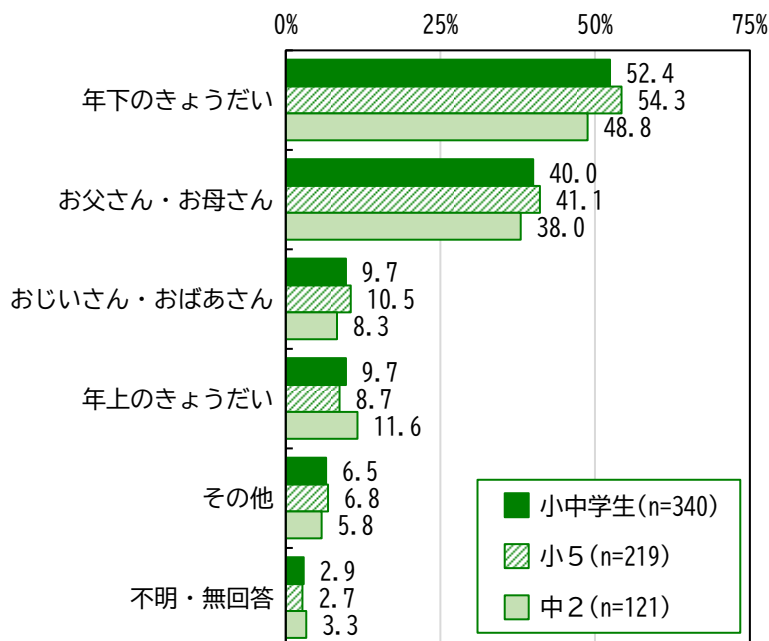


問 12 で「1 いる」と答えた方

問 12-1 あなたがお世話をしている人はだれですか。 <複数回答>

問 12 で「1 いる」と答えた 340 人のうち、小中学生全体で「年下のきょうだい」が 52.4% と最も高く、次いで「お父さん・お母さん」が 40.0%、「おじいさん・おばあさん」「年上のきょうだい」がそれぞれ 9.7% となっています。

学年別では、いずれの学年も「年下のきょうだい」が最も高く、小5で 54.3%、中2で 48.8% となっています。次いで「お父さん・お母さん」が小5で 41.1%、中2で 38.0% となっています。



問12-1で「4 年下のきょうだい」と答えた方

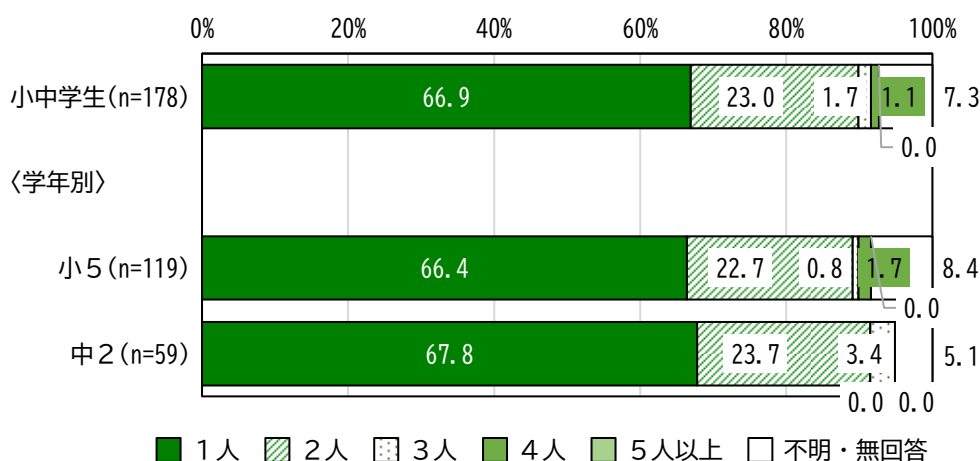
問12-1-1 お世話をしている「年下のきょうだい」は何人いますか。また、お世話をしている「年下のきょうだい」の年齢は何歳ですか。〈各数量回答〉

問12-1で「4 年下のきょうだい」と答えた178人のうち、小中学生全体で「1人」が66.9%と最も高く、次いで「2人」が23.0%、「3人」が1.7%となっています。

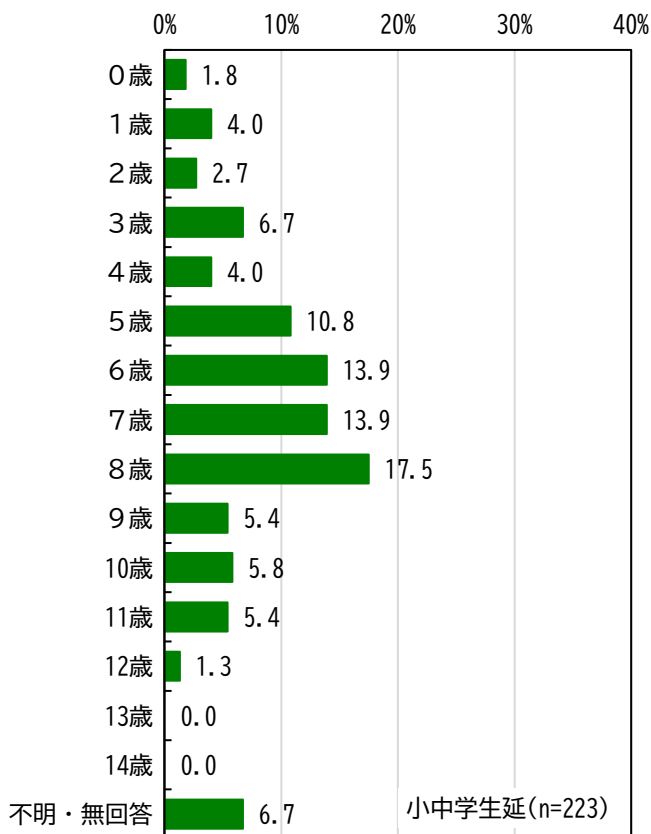
学年別では、いずれの学年も「1人」が最も高く、小5で66.4%、中2で67.8%となっています。

なお、お世話をしている年下のきょうだいは延人数223人であり、「8歳」が17.5%と最も高く、次いで「6歳」「7歳」がそれぞれ13.9%となっており、「0歳」の乳児も1.8%みられます。

◆お世話をしている「年下のきょうだい」の人数



◆お世話をしている「年下のきょうだい」の年齢



問 12-1で「3 年上のきょうだい」と答えた方

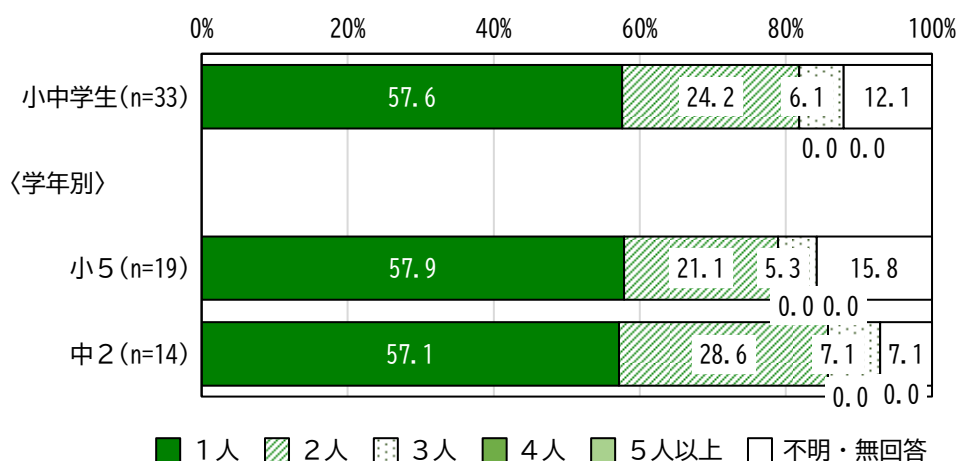
問 12-1-2 お世話をしている「年上のきょうだい」は何人いますか。また、お世話をしている「年上のきょうだい」の年齢は何歳ですか。 <各数量回答>

問 12-1で「3 年上のきょうだい」と答えた 33 人のうち、小中学生全体で「1人」が 57.6%と最も高く、次いで「2人」が 24.2%、「3人」が 6.1%となっています。

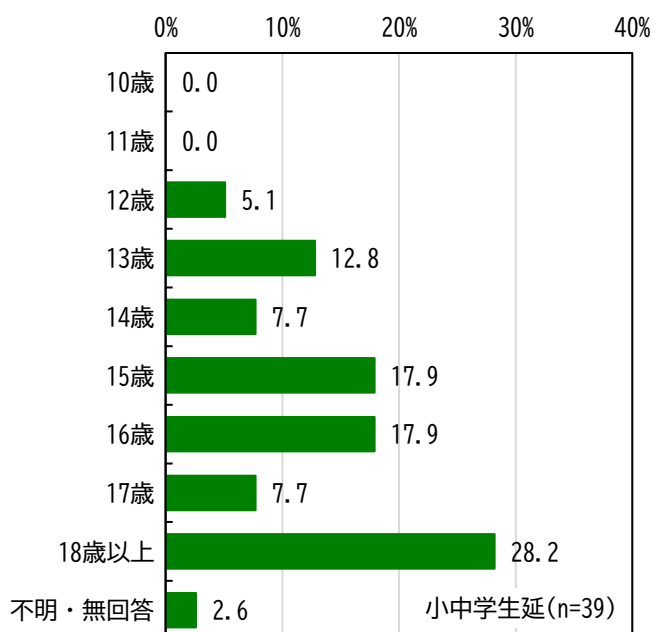
学年別では、いずれの学年も「1人」が最も高く、小5で 57.9%、中2で 57.1%となっています。

なお、お世話をしている年上のきょうだいは延人数 39 人であり、「18 歳以上」が 28.2%と最も高く、次いで「15 歳」「16 歳」がそれぞれ 17.9%となっています。

◆お世話をしている「年上のきょうだい」の人数



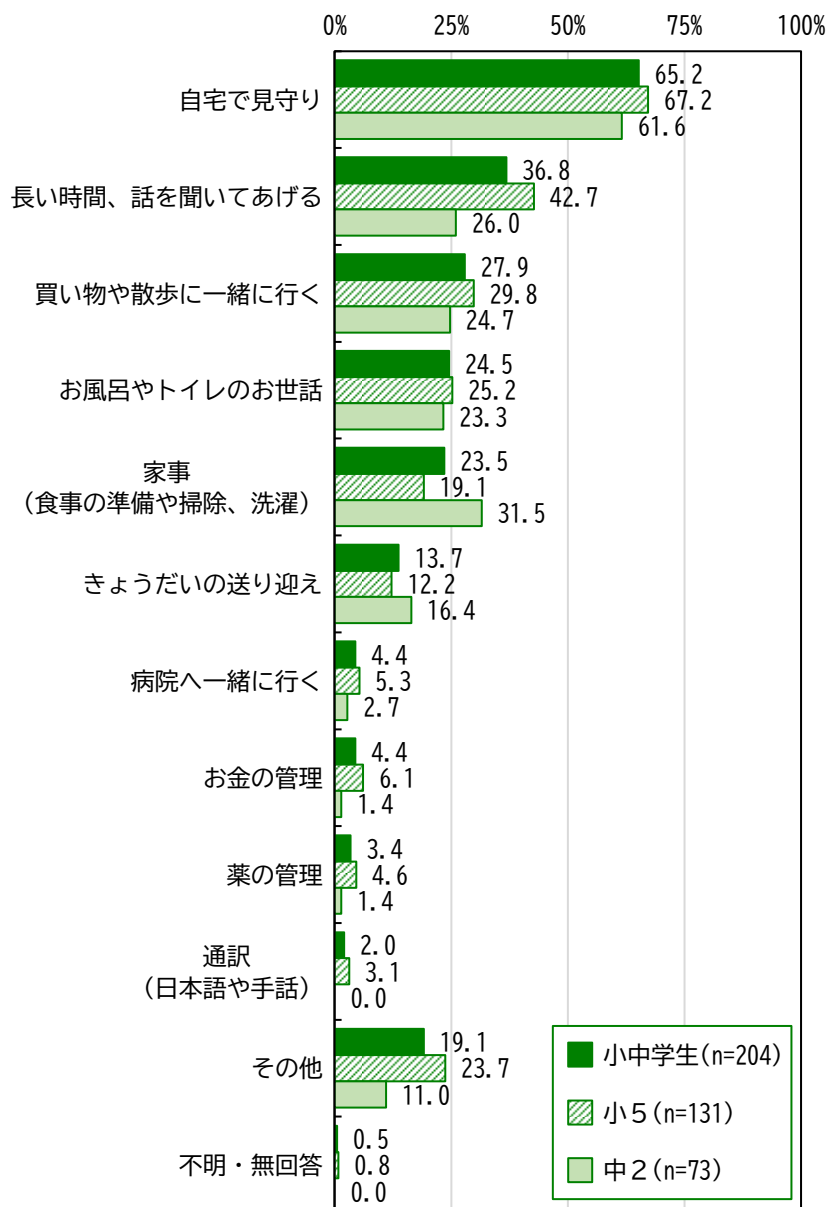
◆お世話をしている「年上のきょうだい」の年齢



問12-2① 「きょうだい」にどのようなお世話をしていますか。〈複数回答〉

問12-1で「3年上のきょうだい」または「4年下のきょうだい」と答えた204人のうち、小中学生全体で「自宅で見守り」が65.2%と最も高く、次いで「長い時間、話を聞いてあげる」が36.8%、「買い物や散歩と一緒にいく」が27.9%となっています。

学年別では、いずれの学年も「自宅で見守り」が最も高く、小5で67.2%、中2で61.6%となっています。次いで、小5で「長い時間、話を聞いてあげる」が42.7%、中2で「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」が31.5%となっています。なお、「お風呂やトイレのお世話」がそれぞれ2割程度度みられます。

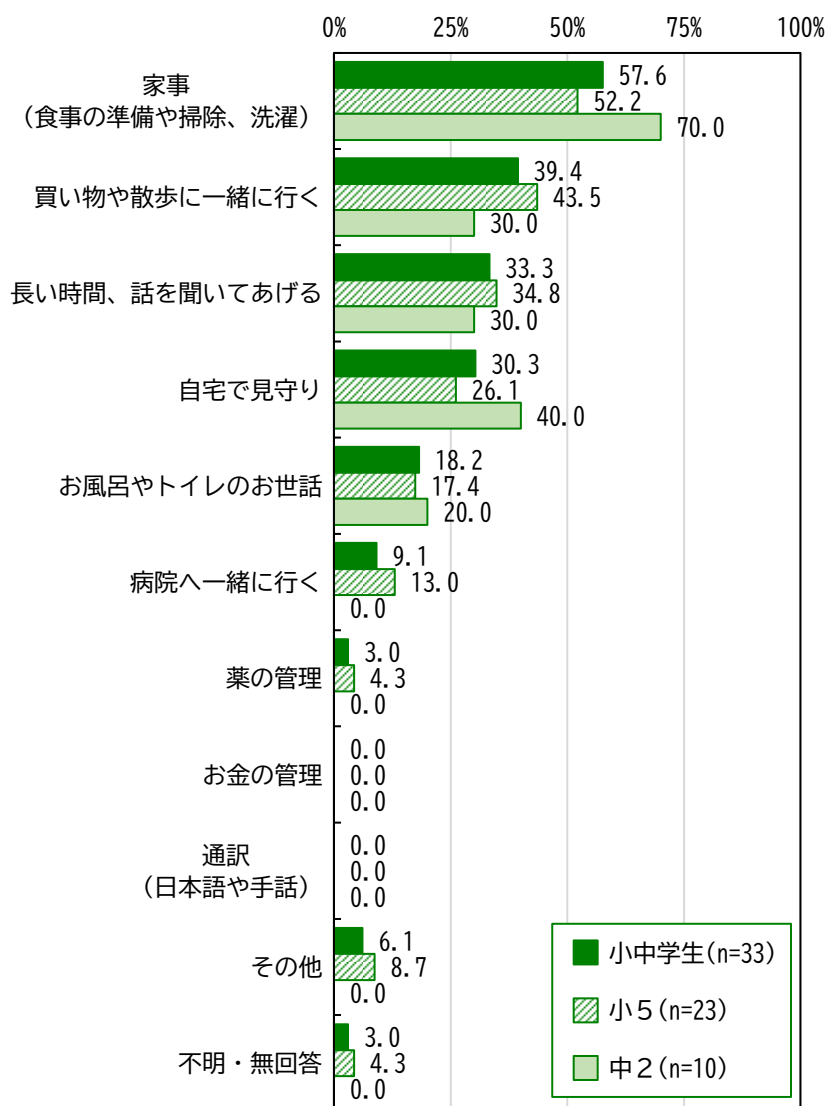


問12-2② 「おじいさん・おばあさん」にどのようなお世話をしていますか。

<複数回答>

問12-1で「1 おじいさん・おばあさん」と答えた33人のうち、小中学生全体で「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」が57.6%と最も高く、次いで「買い物や散歩と一緒にいく」が39.4%、「長い時間、話を聞いてあげる」が33.3%となっています。

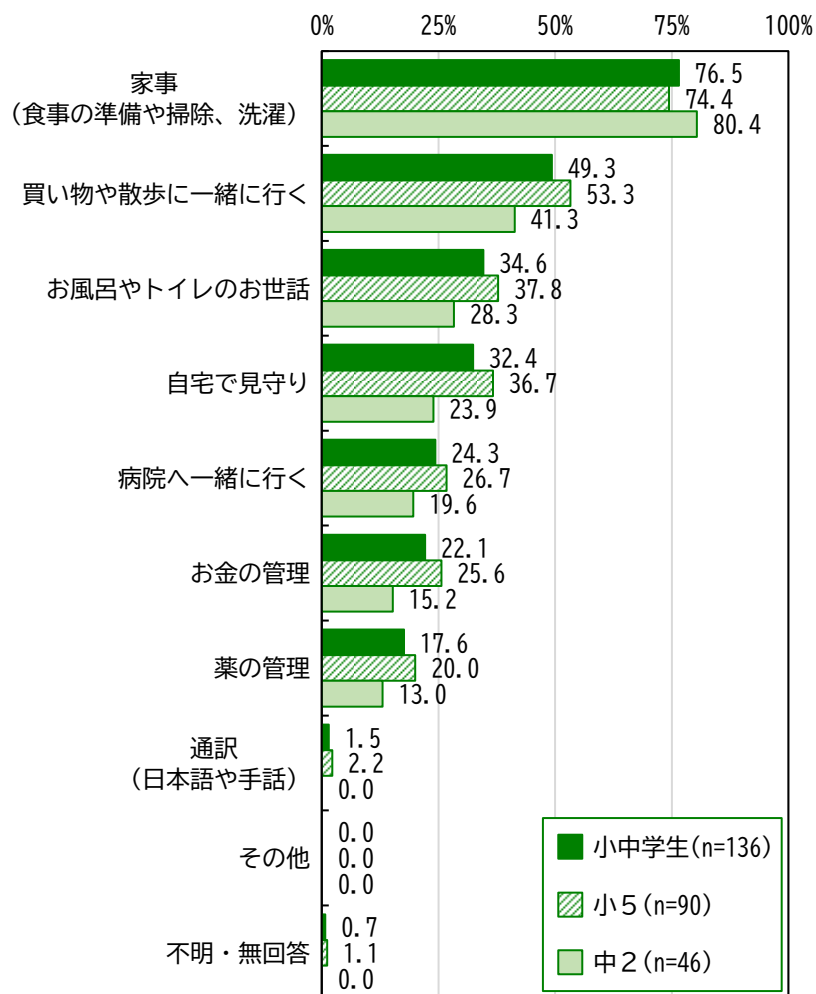
学年別では、いずれの学年も「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」が最も高く、小5で52.2%、中2で70.0%となっています。次いで、小5で「買い物や散歩と一緒にいく」が43.5%、中2で「自宅で見守り」が40.0%となっています。なお、「お風呂やトイレのお世話」がそれぞれ2割程度みられます。



問 12-2③ 「お父さん・お母さん」にどのようなお世話をしていますか。〈複数回答〉

問 12-1で「2 お父さん・お母さん」と答えた 136 人のうち、小中学生全体で「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」が 76.5%と最も高く、次いで「買い物や散歩と一緒にいく」が 49.3%、「お風呂やトイレのお世話」が 34.6%となっています。

学年別では、いずれの学年も「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」が最も高く、小5で 74.4%、中2で 80.4%となっています。次いで、「買い物や散歩と一緒にいく」が小5で 53.3%、中2で 41.3%となっています。

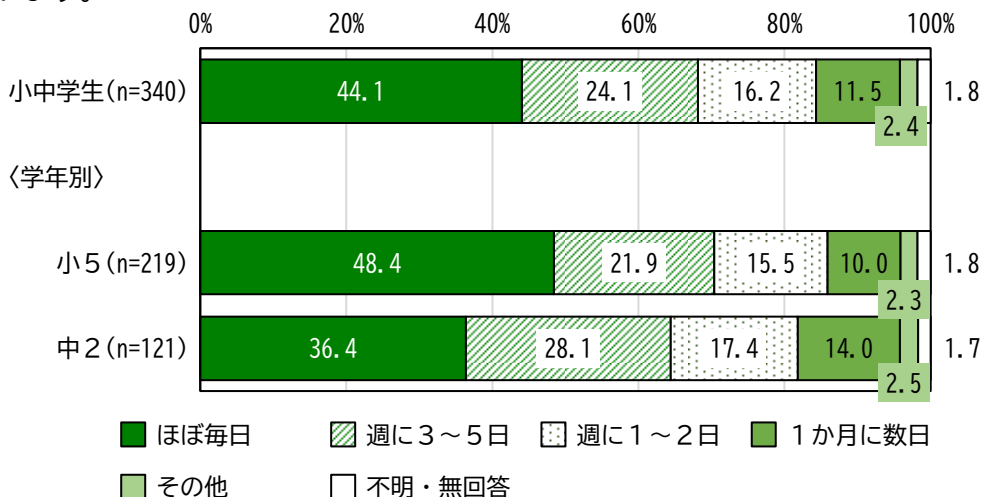


問12で「1 いる」と答えた方

問12-3 お世話をしている回数を教えてください。〈単数回答〉

問12で「1 いる」と答えた340人のうち、小中学生全体で「ほぼ毎日」が44.1%と最も高く、次いで「週に3～5日」が24.1%、「週に1～2日」が16.2%となっています。

学年別では、いずれの学年も「ほぼ毎日」が最も高く、小5で48.4%、中2で36.4%となっています。次いで、いずれの学年も「週に3～5日」となっており、「ほぼ毎日」と合わせるとそれぞれ6割以上となっています。

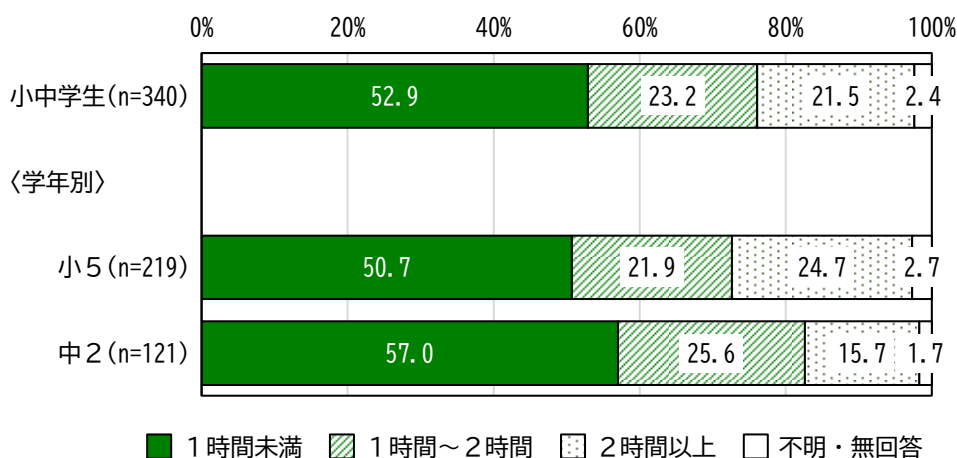


問12で「1 いる」と答えた方

問12-4 「問12-3」について、1日あたり何時間、お世話をしていますか。〈単数回答〉

問12で「1 いる」と答えた340人のうち、小中学生全体で「1時間未満」が52.9%、「1時間～2時間」が23.2%、「2時間以上」が21.5%となっています。

学年別では、いずれの学年も「1時間未満」が最も高く、小5で50.7%、中2で57.0%となっています。次いで、小5で「2時間以上」が24.7%、中2で「1時間～2時間」が25.6%となっています。



3. 学校生活や勉強について

問13 あなたの学校での生活についてお聞きします。〈単数回答〉

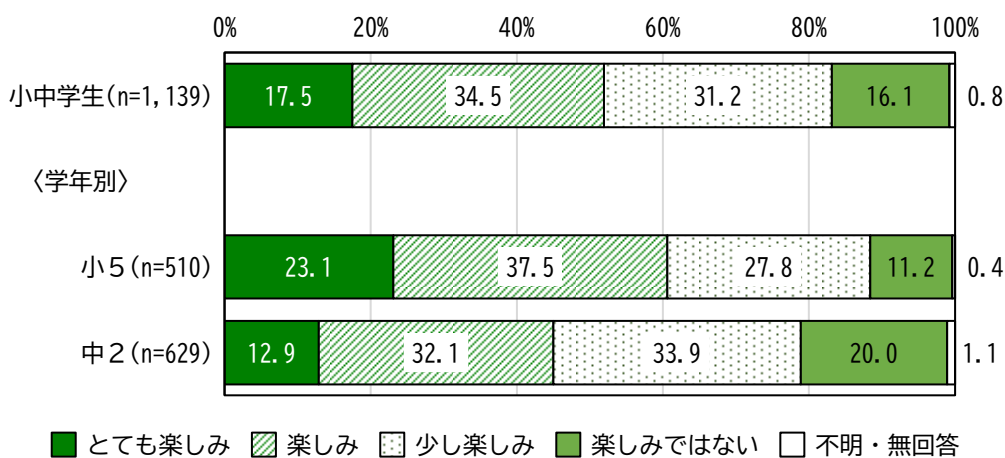
本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『楽しみ』 … 「とても楽しみ」と「楽しみ」と「少し楽しみ」の合算

① 授業の時間 〈単数回答〉

小中学生全体で『楽しみ』が83.2%、「楽しみではない」が16.1%となっています。

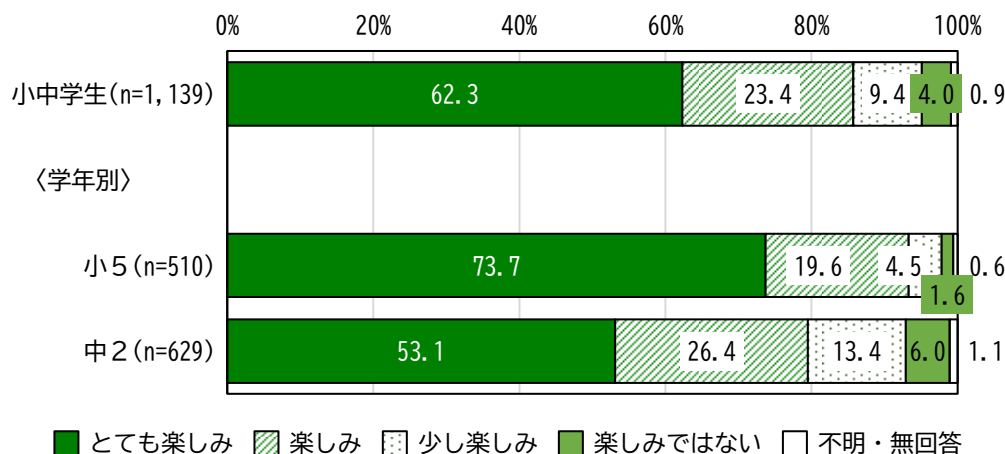
学年別では、『楽しみ』が小5で88.4%、中2で78.9%となっています。



② 休み時間（放課） 〈単数回答〉

小中学生全体で『楽しみ』が95.1%、「楽しみではない」が4.0%となっています。

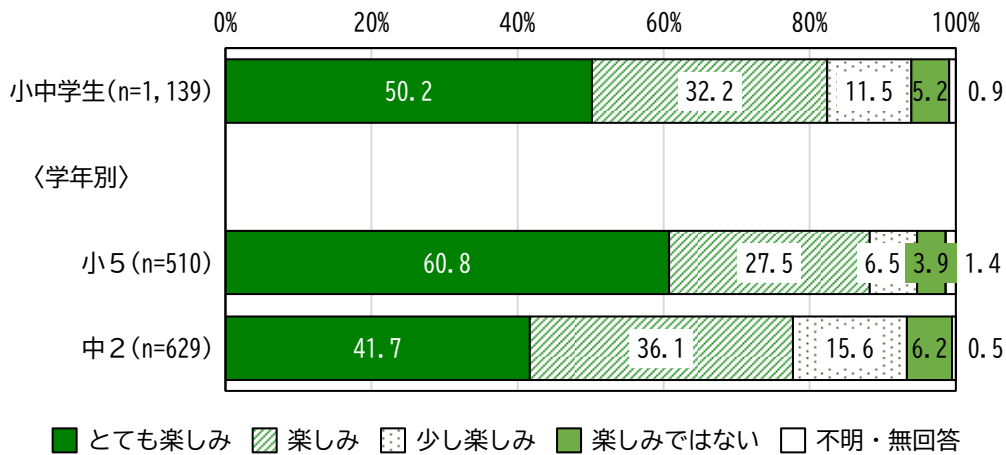
学年別では、『楽しみ』が小5で97.8%、中2で92.9%となっています。なお、いずれの学年も「とても楽しみ」が最も高くなっています。



③ 給食 <単数回答>

小中学生全体で『楽しみ』が93.9%、「楽しみではない」が5.2%となっています。

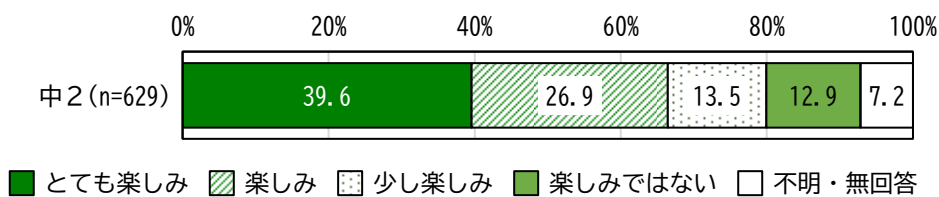
学年別では、『楽しみ』が小5で94.8%、中2で93.4%となっています。なお、いずれの学年も「とても楽しみ」が最も高くなっています。



中学生のみ

④ 部活動 <単数回答>

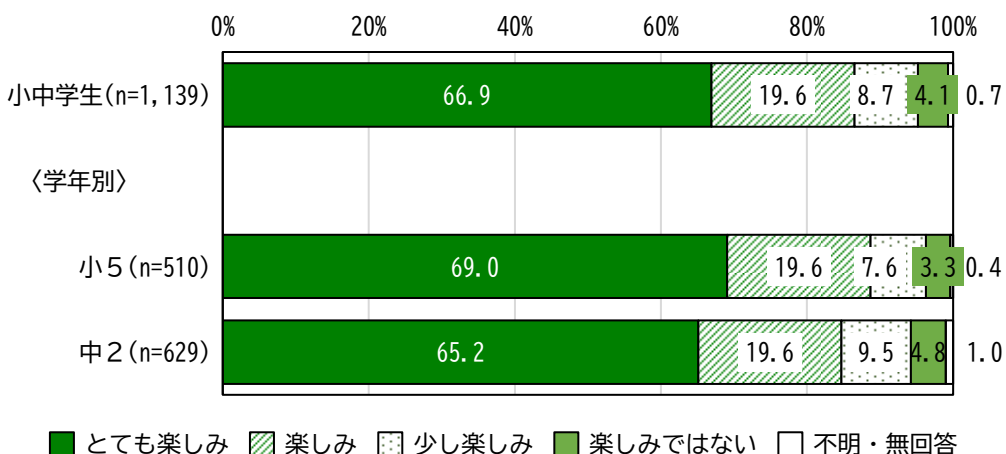
中2で『楽しみ』が80.0%、「楽しみではない」が12.9%となっています。



⑤ 学校行事 (運動会、校外学習、文化祭など) <単数回答>

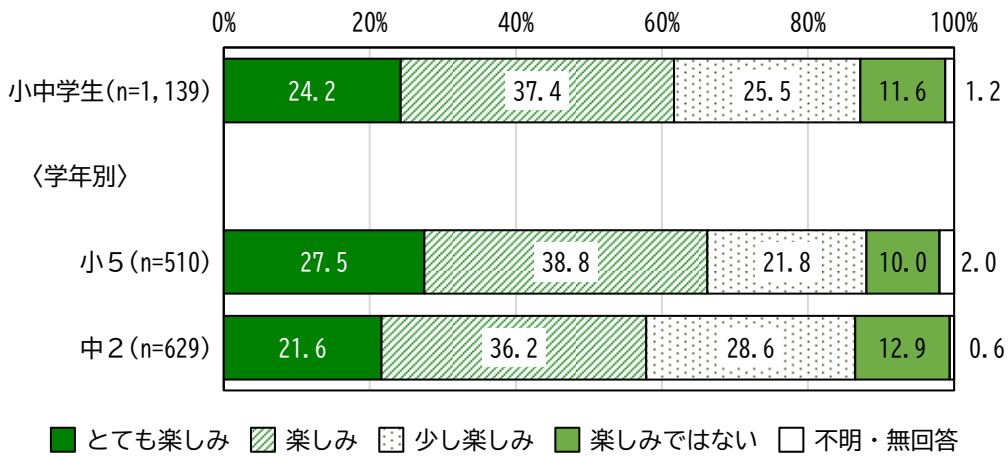
小中学生全体で『楽しみ』が95.2%、「楽しみではない」が4.1%となっています。

学年別では、『楽しみ』が小5で96.2%、中2で94.3%となっています。なお、いずれの学年も「とても楽しみ」が最も高くなっています。



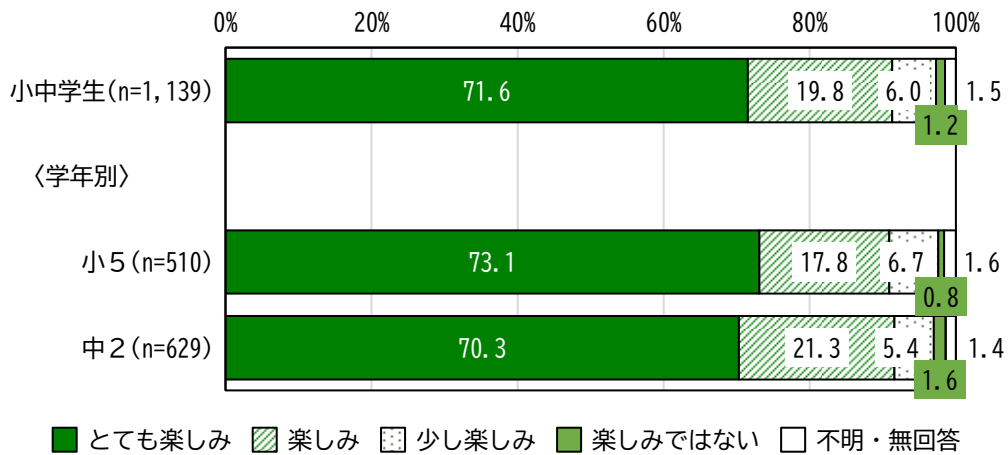
⑥ 先生と話すこと <単数回答>

小中学生全体で『楽しみ』が87.1%、「楽しみではない」が11.6%となっています。
 学年別では、『楽しみ』が小5で88.1%、中2で86.4%となっています。



⑦ 友達とおしゃべりすること <単数回答>

小中学生全体で『楽しみ』が97.4%、「楽しみではない」が1.2%となっています。
 学年別では、『楽しみ』が小5で97.6%、中2で97.0%となっています。なお、いずれの学年も「とても楽しみ」が最も高くなっています。



問 14 あなたは、学校の授業が理解できますか。〈単数回答〉

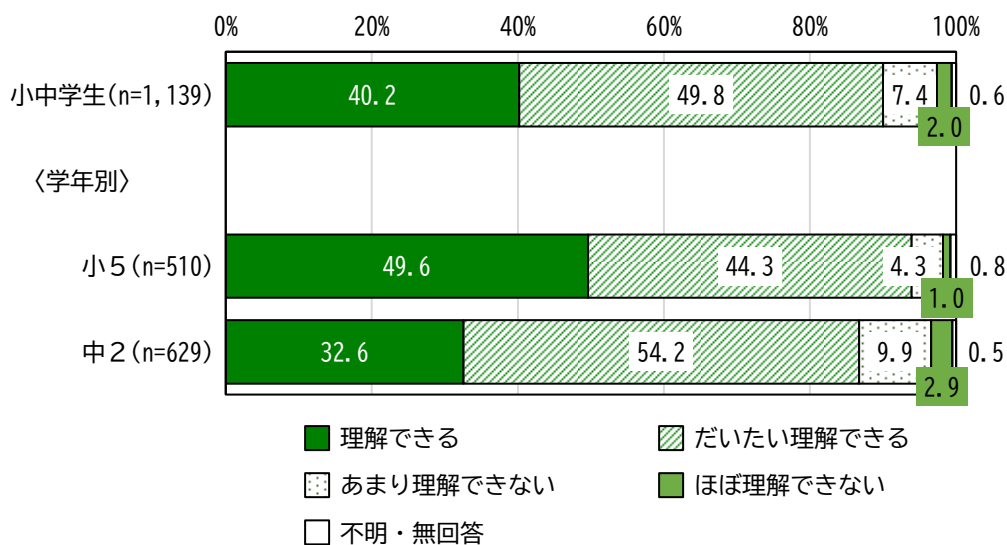
本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『理解できる』 … 「理解できる」と「だいたい理解できる」の合算

『理解できない』 … 「あまり理解できない」と「ほぼ理解できない」の合算

小中学生全体で『理解できる』が90.0%、『理解できない』が9.4%となっています。

学年別では、『理解できる』が小5で93.9%、中2で86.8%となっており、「理解できる」が中2で32.6%と、小5と比べて17.0ポイント低くなっています。



4. あなたの気持ちについて

問 15 あなたは、これまでア～エのようなことがありましたか。

本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

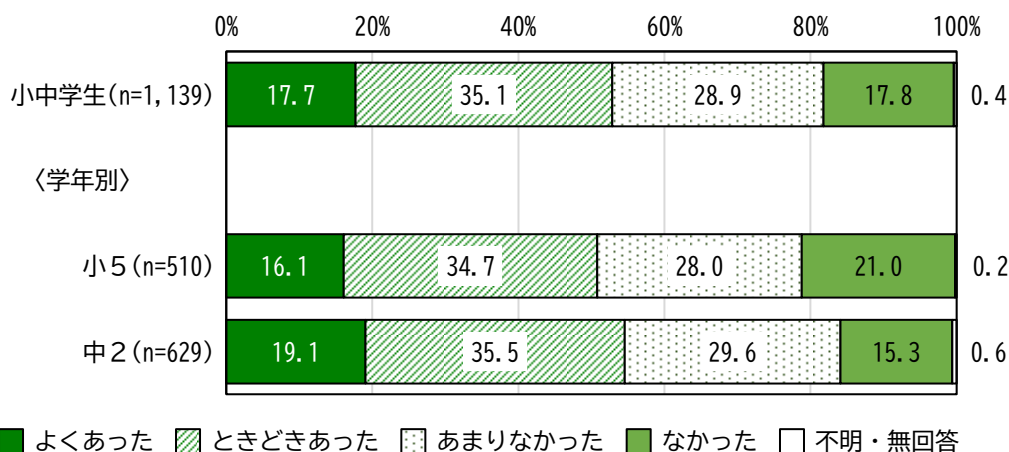
『あった』 … 「よくあった」と「ときどきあった」の合算

『なかった』 … 「あまりなかった」と「なかった」の合算

ア あなたは、これまで学校に行きたくないと思ったことがありましたか。 <単数回答>

小中学生全体で『あった』が52.8%、『なかった』が46.7%となっています。

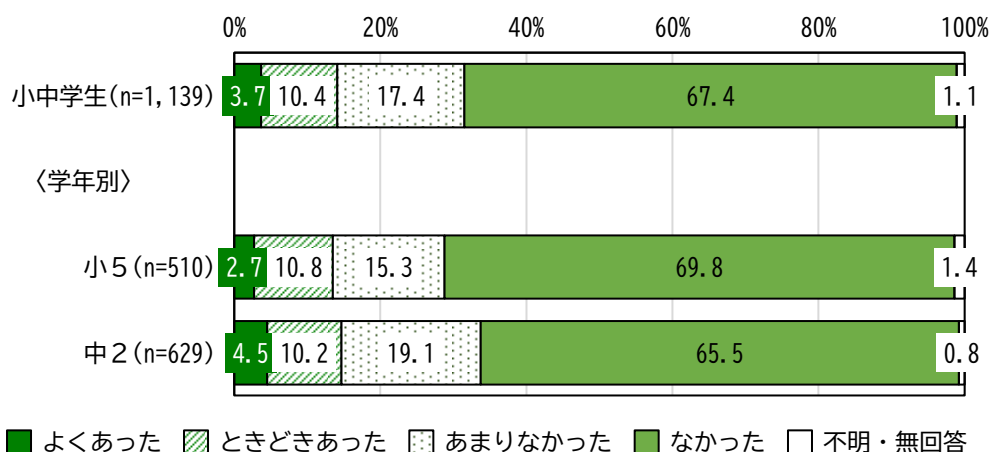
学年別では、『あった』が小5で50.8%、中2で54.6%となっており、そのうち「よくあった」が小5で16.1%、中2で19.1%となっています。



イ あなたは、これまで（学校に行きたくないと思い）学校を休んだことがありましたか。 ※病気やけがの時をのぞく <単数回答>

小中学生全体で『あった』が14.1%、『なかった』が84.8%となっています。

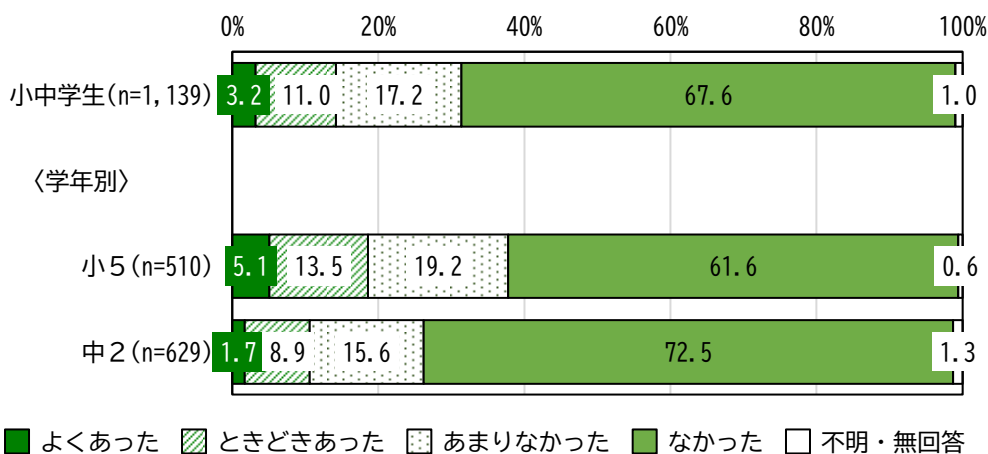
学年別では、『あった』が小5で13.5%、中2で14.7%となっており、そのうち「よくあった」が小5で2.7%、中2で4.5%となっています。



ウ あなたは、これまでいじめられていたことがありましたか。〈単数回答〉

小中学生全体で『あった』が14.2%、『なかった』が84.8%となっています。

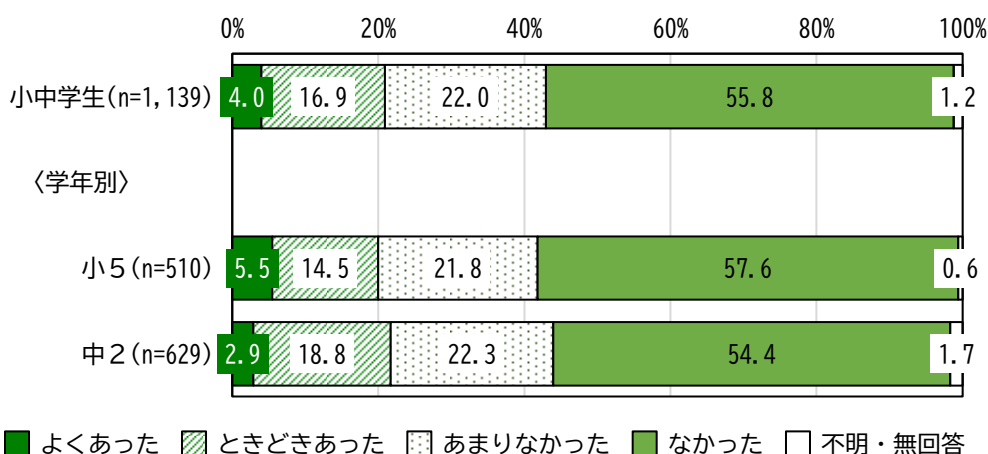
学年別では、『あった』が小5で18.6%、中2で10.6%となっており、そのうち「よくあった」が小5で5.1%、中2で1.7%となっています。



エ あなたは、これまでいじめられている子を見たことがありましたか。〈単数回答〉

小中学生全体で『あった』が20.9%、『なかった』が77.8%となっています。

学年別では、『あった』が小5で20.0%、中2で21.7%となっており、そのうち「よくあった」が小5で5.5%、中2で2.9%となっています。



問 16 何か困ったことがあったらどうしていますか。〈単数回答〉

本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

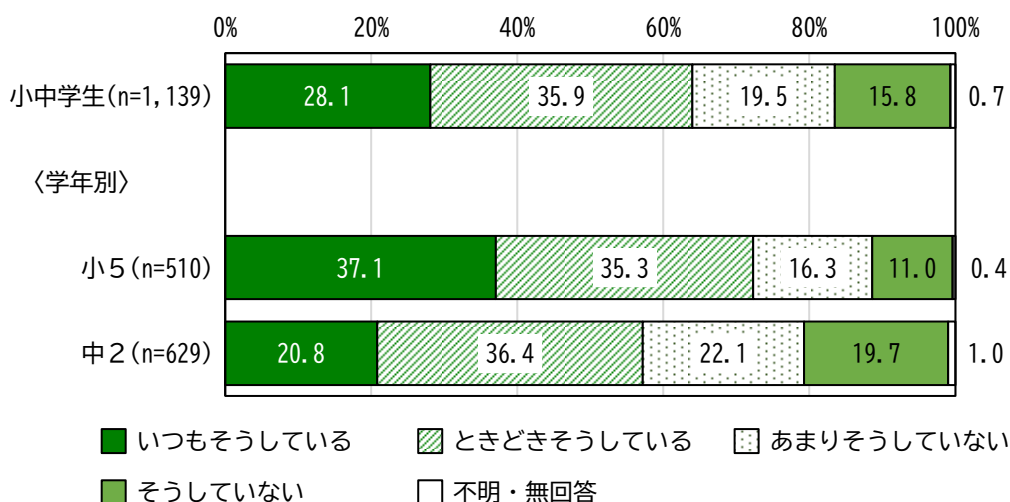
『そうしている』 … 「いつもそうしている」と「ときどきそうしている」の合算

『そうしていない』 … 「あまりそうしていない」と「そうしていない」の合算

① 親に相談する 〈単数回答〉

小中学生全体で『そうしている』が64.0%、『そうしていない』が35.3%となっています。

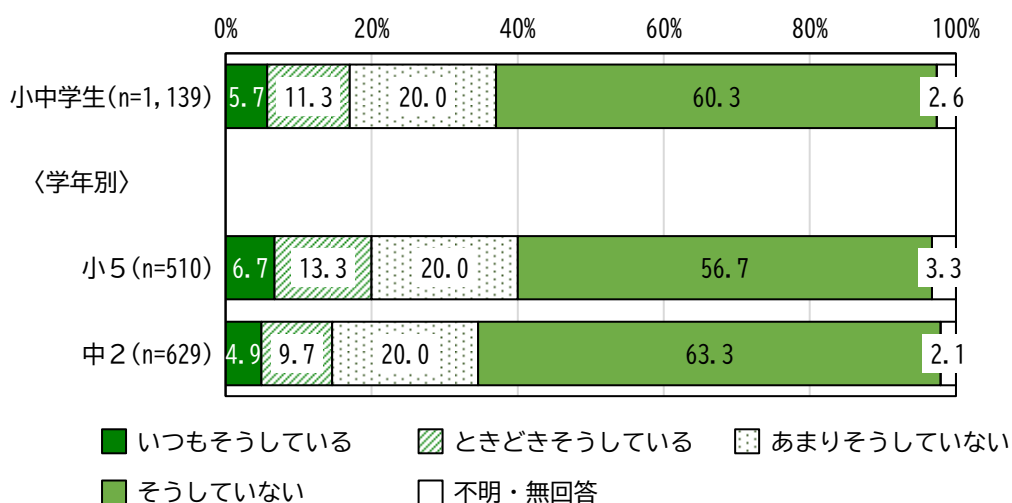
学年別では、『そうしている』が小5で72.4%、中2で57.2%となっており、親に相談する中2は、小5と比べて15.2ポイント低くなっています。



② きょうだいに相談する 〈単数回答〉

小中学生全体で『そうしている』が17.0%、『そうしていない』が80.3%となっています。

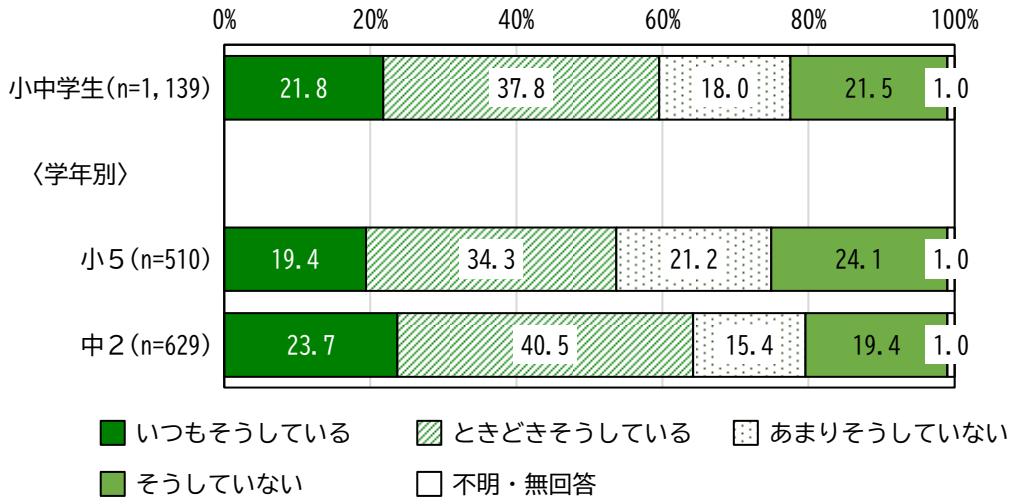
学年別では、『そうしている』が小5で20.0%、中2で14.6%となっています。



③ 友達に相談する <単数回答>

小中学生全体で『そうしている』が 59.6%、『そうしていない』が 39.5%となっています。

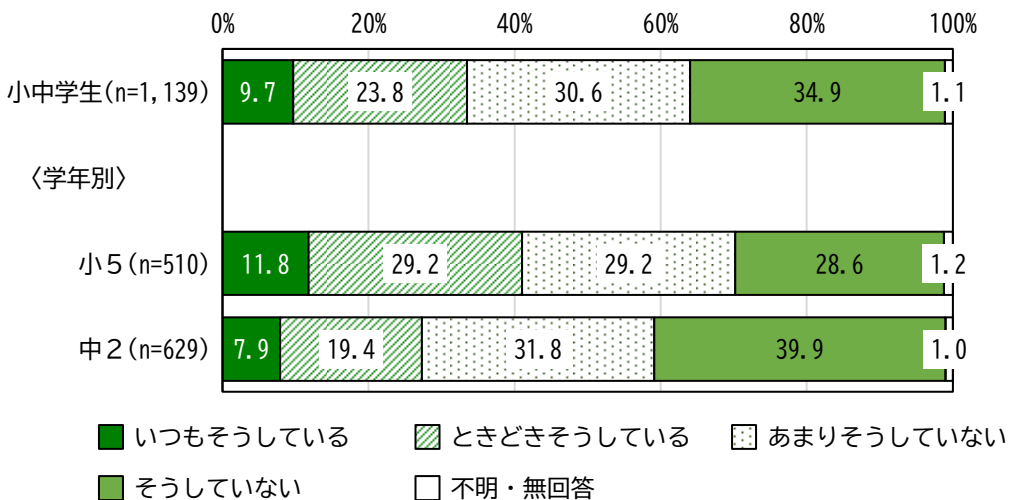
学年別では、『そうしている』が小5で 53.7%、中2で 64.2%となっており、友達に相談する中2は、小5と比べて 10.5 ポイント高くなっています。



④ 先生に相談する <単数回答>

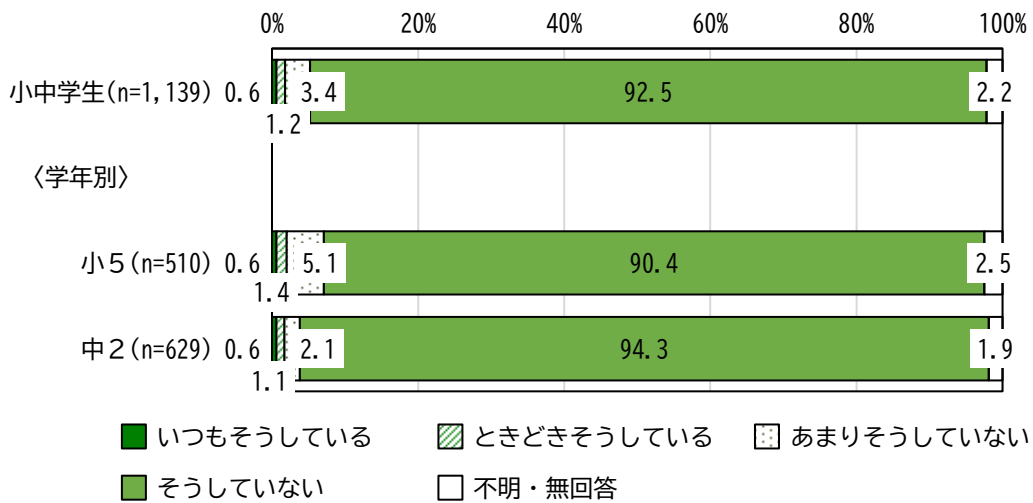
小中学生全体で『そうしている』が 33.5%、『そうしていない』が 65.5%となっています。

学年別では、『そうしている』が小5で 41.0%、中2で 27.3%となっており、友達に相談する中2は、小5と比べて 13.7 ポイント低くなっています。



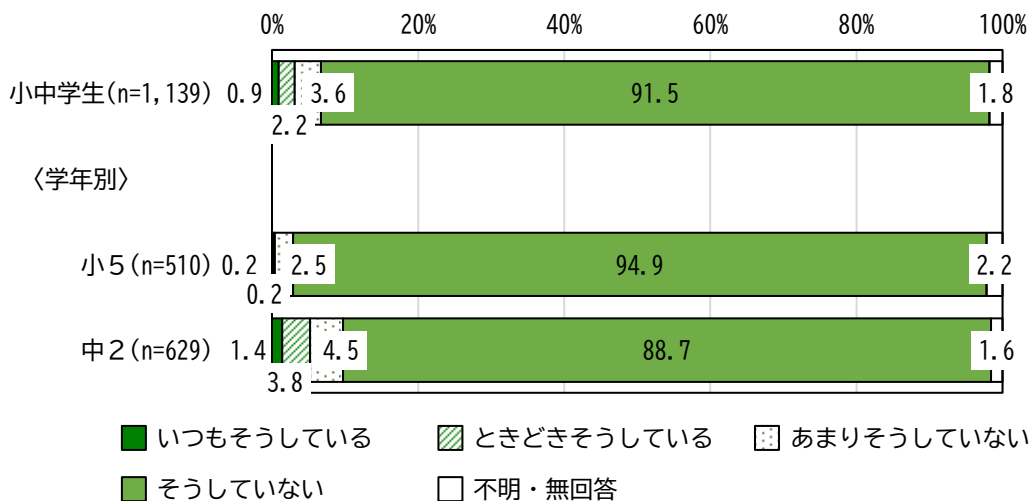
⑤ 相談専用電話に相談する <単数回答>

小中学生全体で『そうしている』が1.8%、『そうしていない』が95.9%となっています。
 学年別では、『そうしている』が小5で2.0%、中2で1.7%となっています。



⑥ SNSなどの専用サイトで相談する <単数回答>

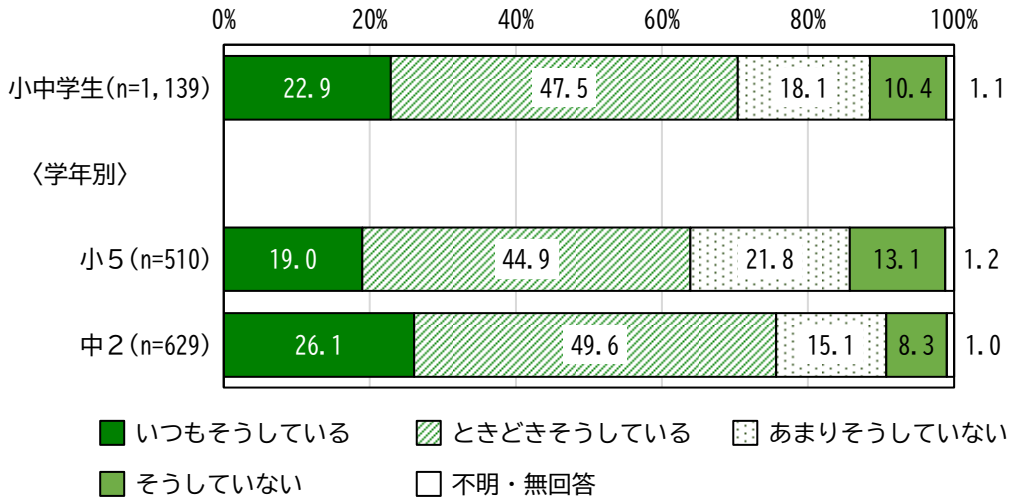
小中学生全体で『そうしている』が3.1%、『そうしていない』が95.1%となっています。
 学年別では、『そうしている』が小5で0.4%、中2で5.2%となっています。



⑦ 自分で解決する <単数回答>

小中学生全体で『そうしている』が70.4%、『そうしていない』が28.5%となっています。

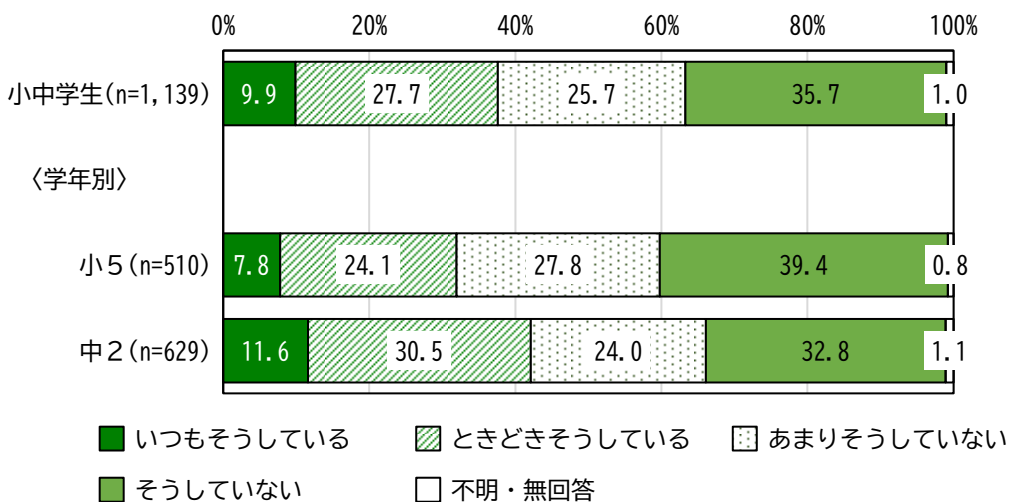
学年別では、『そうしている』が小5で63.9%、中2で75.7%となっており、自分で解決する中2は、小5と比べて11.8ポイント高くなっています。



⑧ 相談できずそのままにする <単数回答>

小中学生全体で『そうしている』が37.6%、『そうしていない』が61.4%となっています。

学年別では、『そうしている』が小5で31.9%、中2で42.1%となっており、相談できずそのままにする中2は、小5と比べて10.2ポイント高くなっています。



5. こどもまんなか社会について

問 17 あなたは、あなた自身のことについてどのように思っていますか。

本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

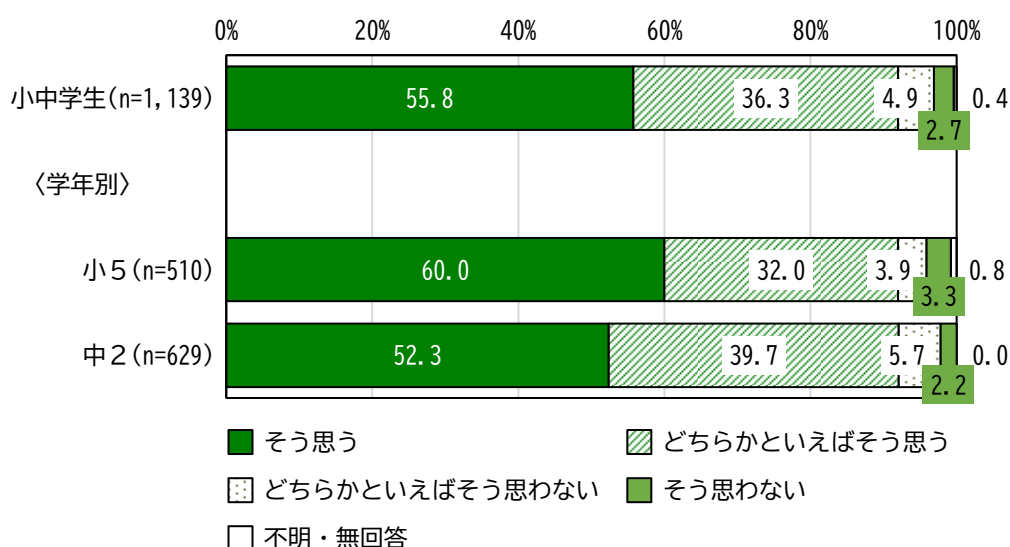
『そう思う』 … 「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合算

『そう思わない』 … 「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」の合算

① 自分は幸せだ <単数回答>

小中学生全体で『そう思う』が92.1%、『そう思わない』が7.6%となっています。

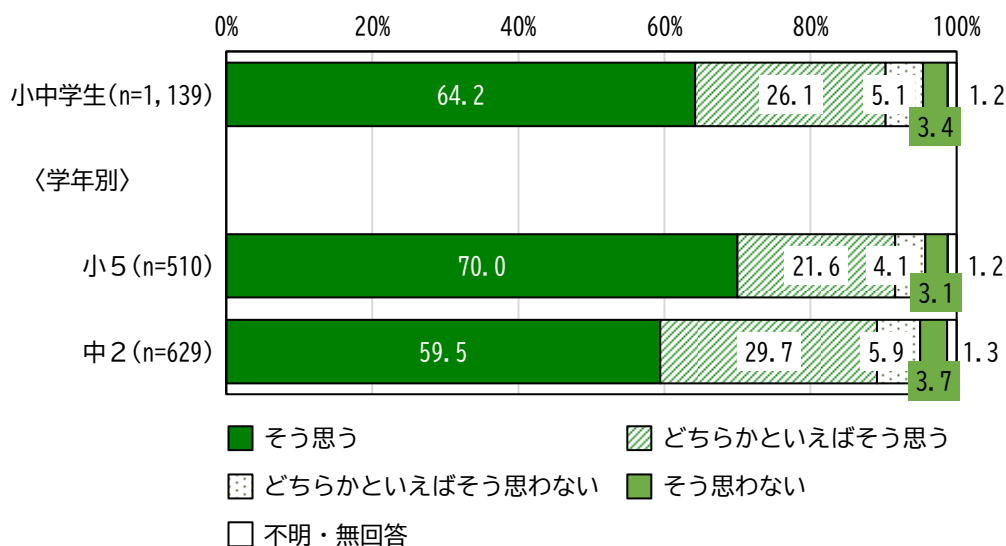
学年別では、『そう思う』が小5で92.0%、中2で92.0%となっています。



② どこかに助けしてくれる人がいる <単数回答>

小中学生全体で『そう思う』が90.3%、『そう思わない』が8.5%となっています。

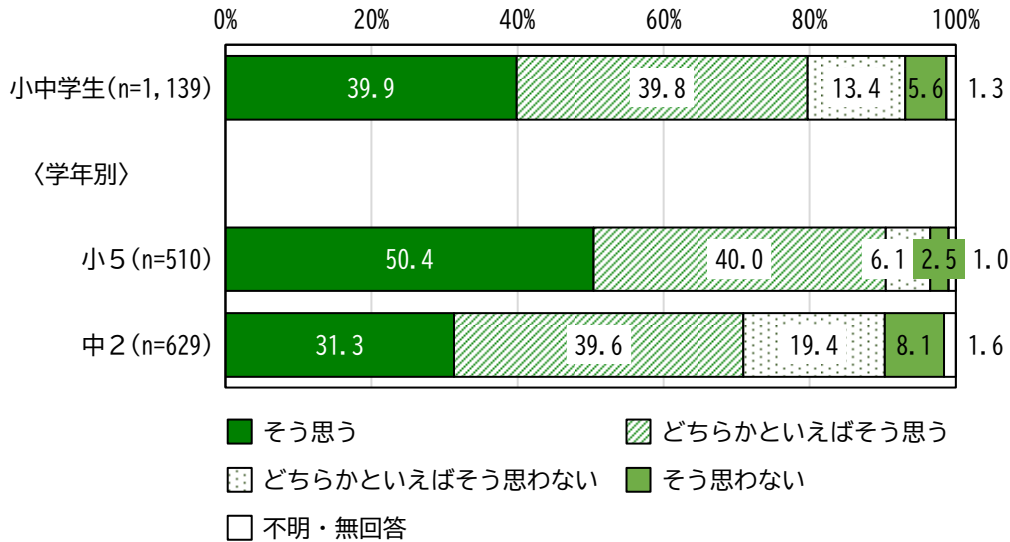
学年別では、『そう思う』が小5で91.6%、中2で89.2%となっています。



③ 自分の将来は明るい <単数回答>

小中学生全体で『そう思う』が79.7%、『そう思わない』が19.0%となっています。

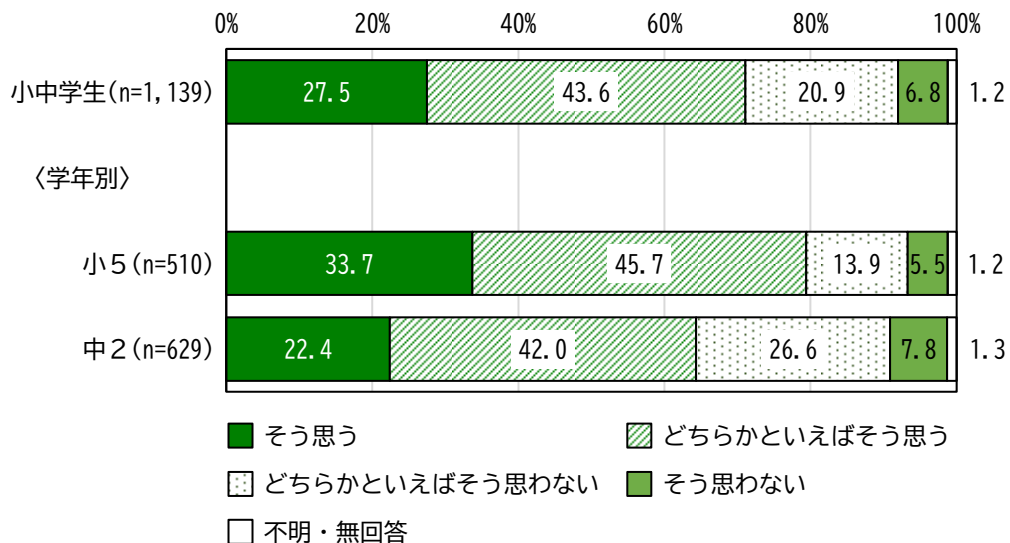
学年別では、『そう思う』が小5で90.4%、中2で70.9%となっており、自分の将来は明るいと思う中2は、小5と比べて19.5ポイント低くなっています。



④ 自分は大人からよく褒められる <単数回答>

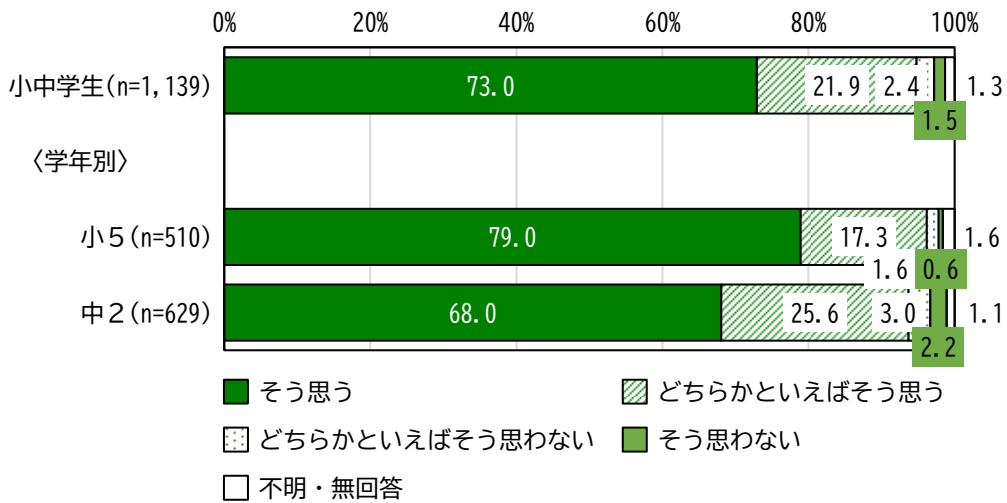
小中学生全体で『そう思う』が71.1%、『そう思わない』が27.7%となっています。

学年別では、『そう思う』が小5で79.4%、中2で64.4%となっており、自分は大人からよく褒められると思う中2は、小5と比べて15.0ポイント低くなっています。



⑤ 友達と仲良くしている <単数回答>

小中学生全体で『そう思う』が94.9%、『そう思わない』が3.9%となっています。
 学年別では、『そう思う』が小5で96.3%、中2で93.6%となっています。



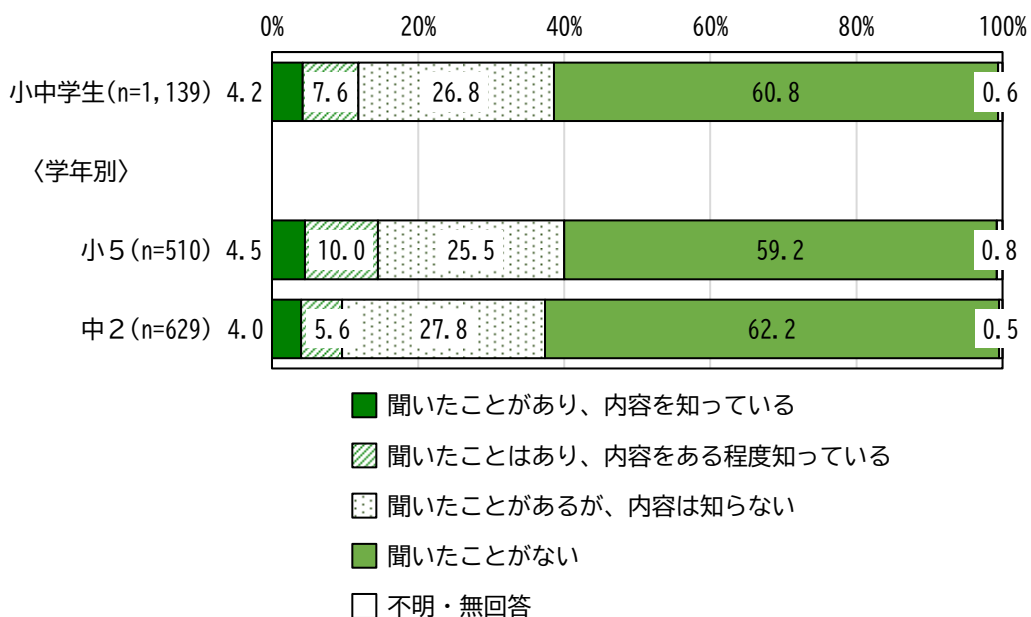
問 18 長久手市では、こどもの権利をまもるためのルールをつくる予定です。あなたは「こどもの権利」について条例（ルール）を聞いたことがありますか。 <単数回答>

本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

- 『内容を知っている』 … 「聞いたことがあり、内容を知っている」と「聞いたことはあり、内容をある程度知っている」の合算
- 『内容は知らない・聞いたことがない』 … 「聞いたことがあるが、内容は知らない」と「聞いたことがない」の合算

小中学生全体で『内容を知っている』が11.8%、『内容は知らない・聞いたことがない』が87.6%となっています。

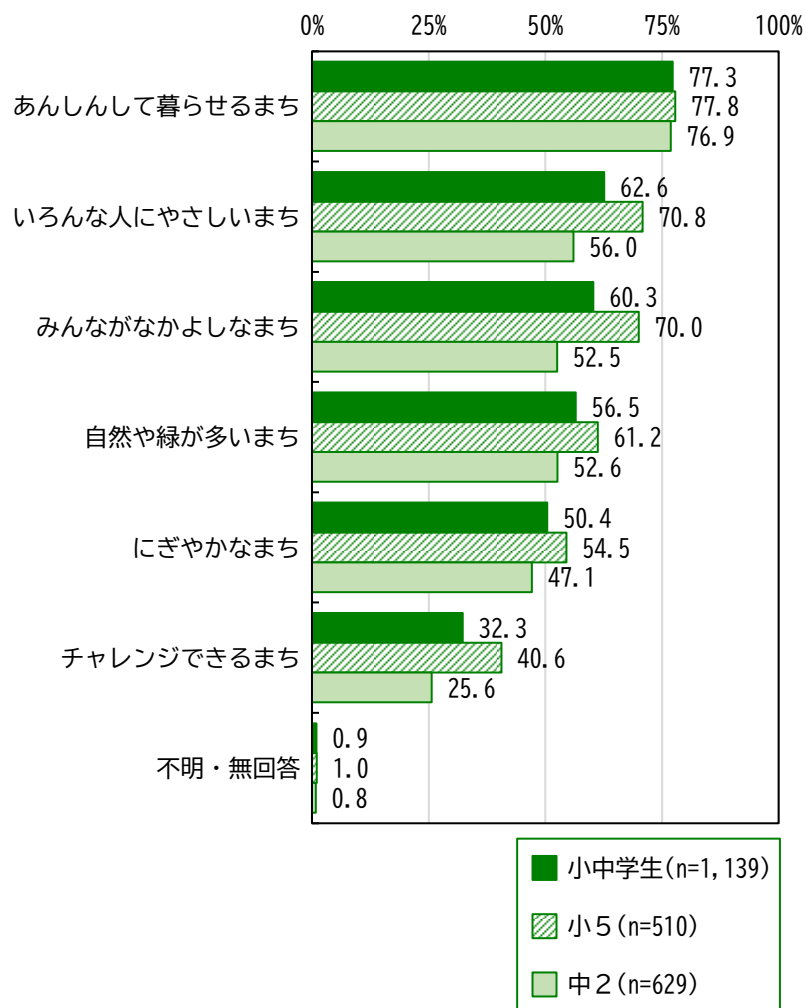
学年別では、『内容を知っている』が小5で14.5%、中2で9.6%となっています。いずれの学年も『内容は知らない・聞いたことがない』が、それぞれ8割以上と高くなっています。



問 20 あなたは、長久手市がどんなまちになってほしいですか。<複数回答>

小中学生全体で「あんしんして暮らせるまち」が77.3%と最も高く、次いで「いろいろな人にやさしいまち」が62.6%、「みんながなかよしまち」が60.3%となっています。

学年別では、いずれの学年も「あんしんして暮らせるまち」が最も高く、小5で77.8%、中2で76.9%となっています。次いで「いろいろな人にやさしいまち」が小5で70.8%、中2で56.0%となっています。なお、小5で「みんながなかよしまち」「チャレンジできるまち」「いろいろな人にやさしいまち」が、中2と比べてそれぞれ10ポイント以上高くなっています。



問 21 最後に、市が子どもに対して行ってほしい取組など、自由に書いてください。

<自由記述>

主な意見

【小学5年生】

◆イベントやお祭りをやってほしい (78 件)

子どもが楽しめるイベントをもっとやってほしい (祭り、子どもスポーツ大会、子どもクイズ大会など)。

長久手市のイベントを子どもも楽しく思えるようにしてほしい。

楽しいお祭りをしてほしい。

子どもが笑顔になれたり、「楽しい」と思える行事をつくってほしい。

交流を深める行事をやってほしい。

◆学校生活を充実させてほしい (15 件)

部活復活。

休みを増やしてほしい。

もっと違う学校の人と関わられるような取り組みを行ってほしい。

◆長久手市がこんなまちになってほしい (26 件)

自然や緑を増やしたりしてほしい。

みんなが笑顔で助けあいがある長久手市にしたい。

生まれつき不自由な子どもも安心安全に自由に暮らせるまちにしたい。

◆子どもの意見を聞いてほしい (16 件)

子どもだからって言わないでほしい。

大人が無理やり子どもの将来を決めないでほしい。

大人の意見で決めつけるのではなく、子どもの意見を聞いてほしい。

◆居場所がほしい (8 件)

子どもが遊べる場所を増やしてほしい。

自由に遊んだり本を読んだりできる場所がほしい。

◆安全安心にしてほしい (18 件)

道路の段差や割れ目を直してほしい。

怖いことがなく安心して歩けるまちにしてほしい。

登下校の時など安心してできるように大人に見守っていてほしい。

◆環境美化してほしい (17 件)

公園のトイレを綺麗につかってほしい。

ポイ捨てをしていたら注意してほしい。

ごみ運動や何かイベントがあったら、進んで取り組んだらいいと思いました。ぼきん活動も、みんな少しでもお金を入れてくれるような市にしたい。

◆いじめをなくしてほしい (9 件)

子どものいじめをやめてほしい。安心して学校生活ができるようになってほしい。

いじめをなくしてほしい。なぜなら、自分はいじめをされていないけど、もし私がいじめをされていたら、とても悲しくて苦しいからです。いじめられている子が可哀想。

長久手市の中でいじめられていて、不登校になってしまっている人がいると思うので、不登校の子でも安心して過ごせるような場所をふやしてほしい。

主な意見

【中学2年生】

◆イベントやお祭りをやってほしい (30件)

スポーツイベントを増やしてほしい。

夏祭りのような友達と楽しめるイベントをたくさん開催してほしい。

もう少し地域の人や近所の人、同じ市町の人と触れ合える取り組みがほしい。

共生ステーションで中学生向けのイベントをしてほしい。

子どもも大人もさまざまな世代の人達が交流できるような企画やイベント、施設を造ってほしい。

◆学校生活を充実させてほしい (27件)

子どもが気軽に安心して行けることや、学校への負担を軽減してほしい。

他校との交流を部活動だけではなく一般の授業でも取り入れてほしい。一人一人刺激になるような行事がほしい。天気などによって中止になってしまった市での祭りや行事に対して、それを補うような他の活動を入れてほしい。放課などの時間に何もすることがなくなってしまった時用に何か1人や集団でできるような新しい活動がほしい。

◆長久手市がこんなまちになってほしい (24件)

自然を生かしたまちにしたい。

安心して遊べる市にしてほしい。

◆子どもの意見を聞いてほしい (12件)

子どもの意見をしっかりと聞いてほしい。

子どもの意見を聞くのは難しいことなので、それをできるようにまちにしてほしい。

大人だけでなく子どもにも何かしらの権利を与えてほしい。

◆居場所がほしい (20件)

子ども達が自由に過ごせる場所を増やしてほしい。

もう少し中学生向けの公園や、遊べる施設がほしい。

勉強できる場所を増やしてほしい(図書館や文化の家などのスペース)。

◆安全安心にしてほしい (8件)

横断歩道がないところに横断歩道をつくってほしい。

学校に行く時の通学路をもう少し広くしてほしい。(子どもに対してではないが)地震への対策をしてほしい。

防犯対策をもっと強化してほしい。

犯罪や事故をもっと減らす取り組み(具体的には分かりません)。

もう少し夜の道を歩く時に周りに電気を付けて周りを明るくしてほしい。夜の道を歩いている時に道が暗いから、後ろから誰かがついてきている気がする。道が暗くて怖い。

◆いじめをなくしてほしい (8件)

いじめにきちんと向き合う必要がある。

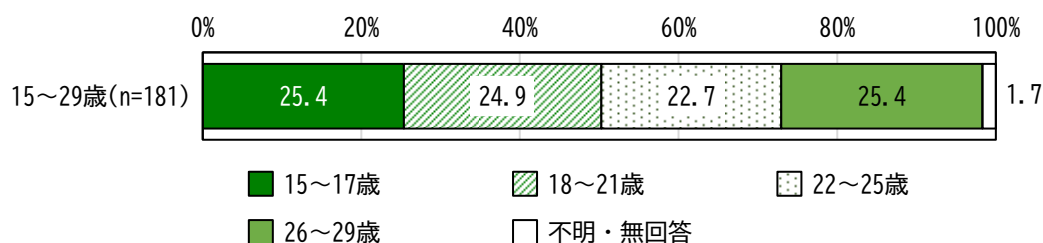
いじりといじめの区別をつけさせ、今後いじめがないようにしたい。

Ⅲ. 調査結果（15～29 歳）

1. あなたの普段の生活や気持ちについて

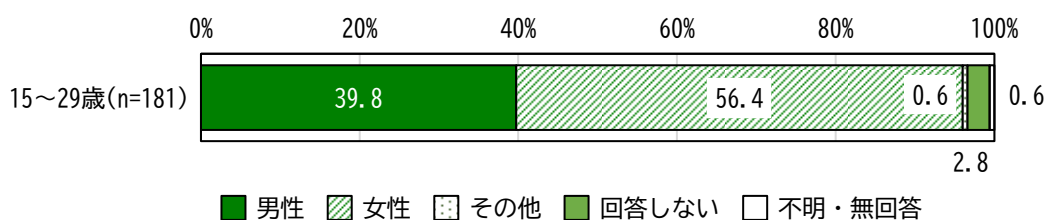
問1 令和7年9月1日時点の年齢は何歳ですか。〈数量回答〉

15～29歳全体で「15～17歳」「26～29歳」がそれぞれ25.4%と最も高く、次いで「18～21歳」が24.9%、「22～25歳」が22.7%となっています。



問2 あなたの性別は、次のうちどれですか。〈単数回答〉

15～29歳全体で「男性」が39.8%、「女性」が56.4%、「その他」が0.6%、「回答しない」が2.8%となっています。



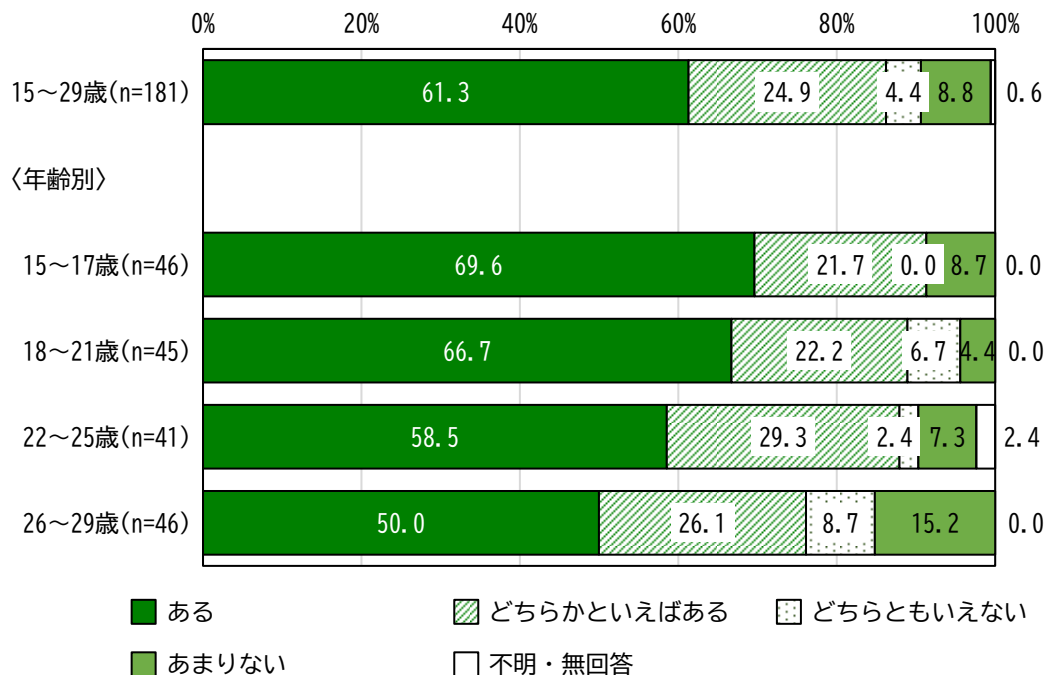
問4 自宅以外の地域や職場等の社会で、あなたには居場所がありますか。〈単数回答〉

本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『ある』 … 「ある」と「どちらかといえばある」の合算

15～29歳全体で『ある』が86.2%、「どちらともいえない」が4.4%、「あまりない」が8.8%となっています。

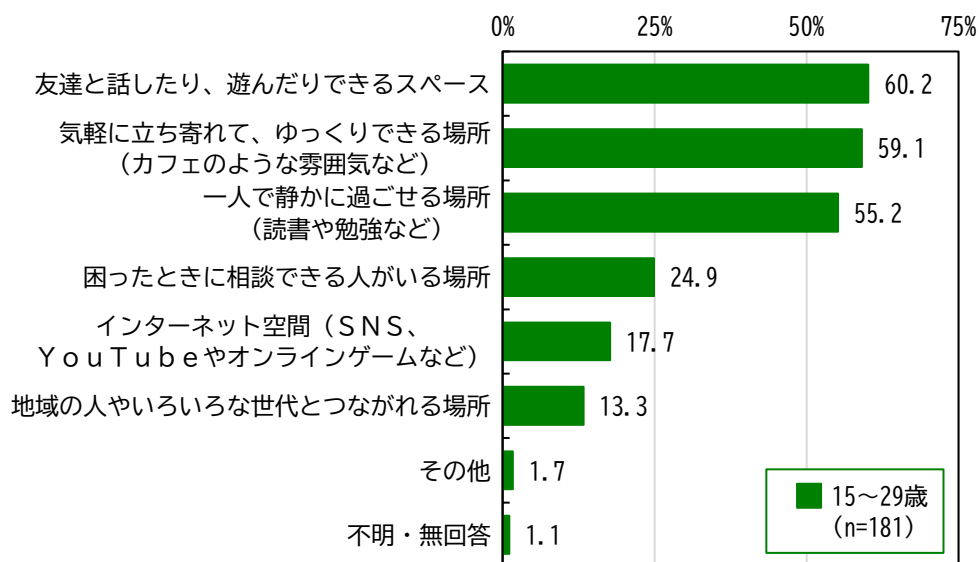
年齢別では、26～29歳で「あまりない」が15.2%と、他の年代と比べて高くなっています。



問5 居場所としてどのような場所があると良いですか。〈複数回答〉

15～29歳全体で「友達と話したり、遊んだりできるスペース」が60.2%と最も高く、次いで「気軽に立ち寄れて、ゆっくりできる場所（カフェのような雰囲気など）」が59.1%、「一人で静かに過ごせる場所（読書や勉強など）」が55.2%となっています。

年齢別では、15～17歳、22～25歳で「友達と話したり、遊んだりできるスペース」、18～21歳で「一人で静かに過ごせる場所（読書や勉強など）」、26～29歳で「気軽に立ち寄れて、ゆっくりできる場所（カフェのような雰囲気など）」がそれぞれ最も高くなっています。



単位：%	n=	友達と話したり、遊んだりできるスペース	気軽に立ち寄れて、ゆっくりできる場所 (カフェのような雰囲気など)	一人で静かに過ごせる場所 (読書や勉強など)	困ったときに相談できる人がいる場所	インターネット空間 (SNS、 YouTubeやオンラインゲームなど)	地域の人やいろいろな世代とつながれる場所	その他	不明・無回答
【年齢別】									
15～17歳	46	69.6	58.7	54.3	13.0	26.1	10.9	0.0	2.2
18～21歳	45	62.2	57.8	66.7	20.0	17.8	11.1	0.0	2.2
22～25歳	41	58.5	53.7	56.1	36.6	17.1	7.3	2.4	0.0
26～29歳	46	50.0	67.4	47.8	30.4	10.9	23.9	2.2	0.0

※「不明・無回答」を除き、回答の高い項目第1位と第2位に網かけをしています。

問6 ①、②のそれぞれについて、あなたの思いや気持ちに最も近いもの1つに○をつけてください。

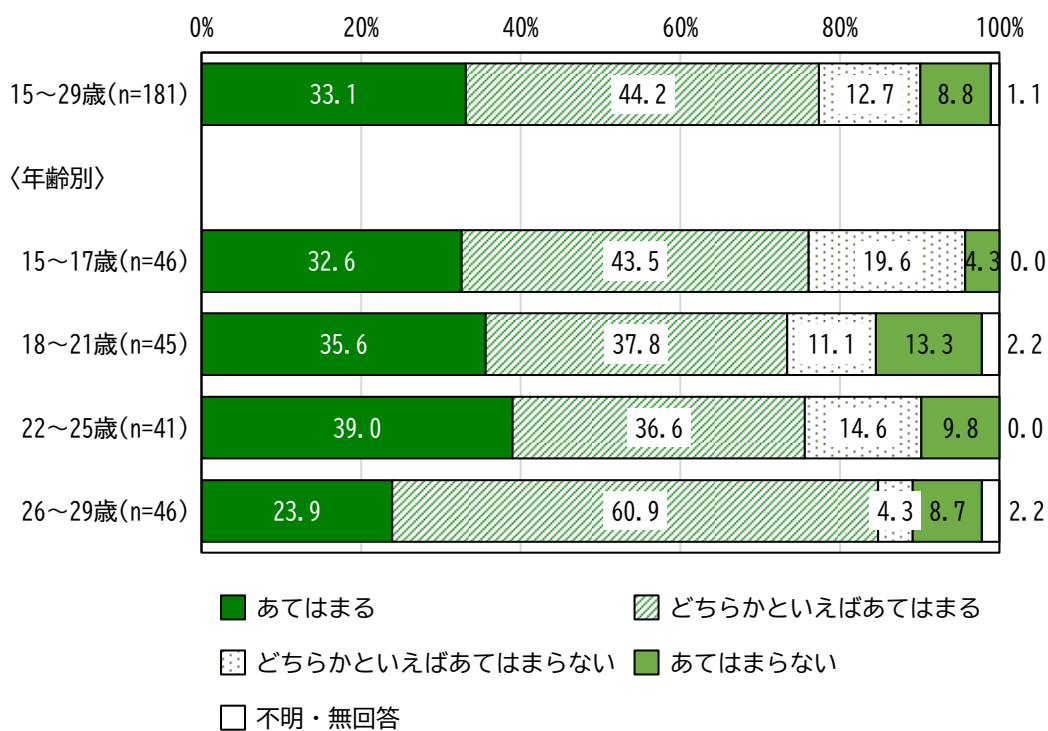
本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『あてはまる』 … 「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」の合算

『あてはまらない』 … 「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」の合算

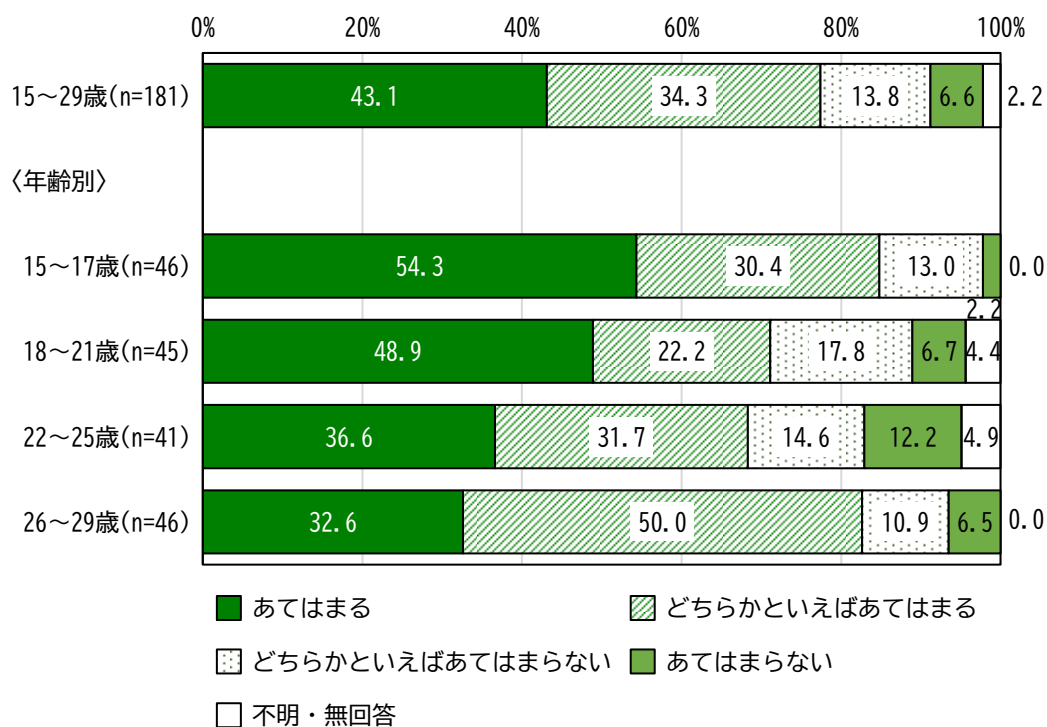
① 今の自分が好きだ <単数回答>

15～29歳全体で『あてはまる』が77.3%、『あてはまらない』が21.5%となっています。
年齢別では、26～29歳以外で『あてはまらない』がそれぞれ2割以上となっています。



② 自分には自分らしさというものがあると思う <単数回答>

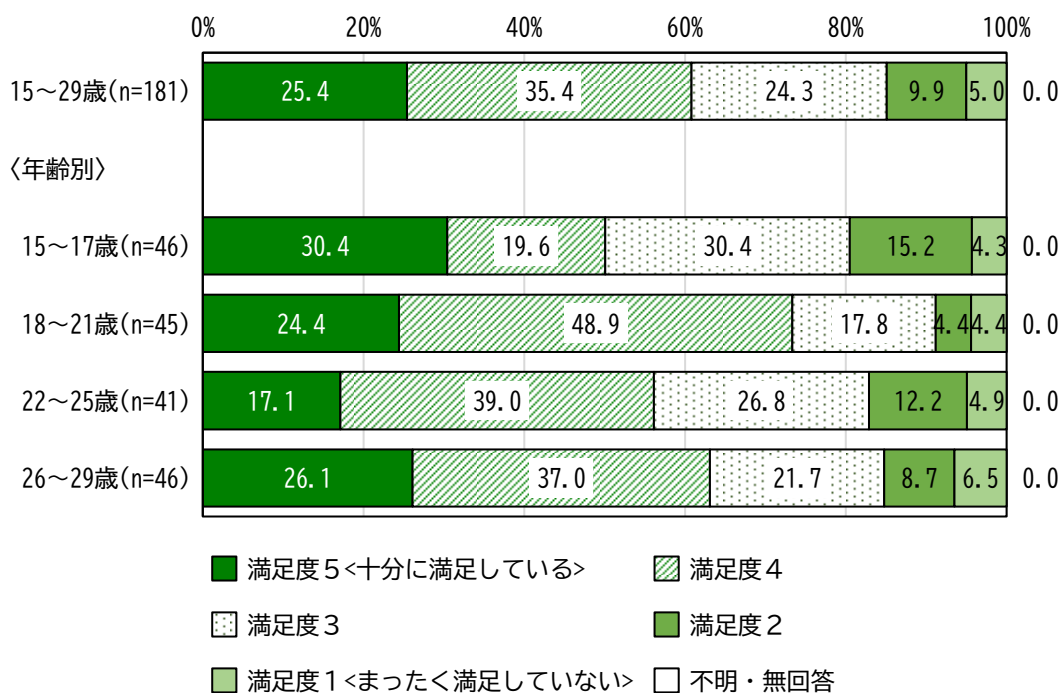
15～29歳全体で『あてはまる』が77.4%、『あてはまらない』が20.4%となっています。
年齢別では、15～17歳、26～29歳で『あてはまる』がそれぞれ8割台と高くなっています。



問7 あなたは今の生活に、どのくらい満足していますか。「1」（まったく満足していない）から「5」（十分に満足している）の数字のうち1つに○をつけてください。
 <単数回答>

15～29歳全体で「満足度4」が35.4%と最も高く、次いで「満足度5<十分に満足している>」が25.4%、「満足度3」が24.3%となっています。なお、平均点は3.66点です。

年齢別では、22～25歳で「満足度5<十分に満足している>」が17.1%と、他の年代と比べて低くなっています。



問8 今、悩んでいることや不安に感じていることはありますか。〈複数回答〉

15～29歳全体で「将来のこと」が49.7%と最も高く、次いで「お金のこと」が46.4%、「仕事や就職のこと」が42.0%となっています。

年齢別では、15～17歳で「勉強や進学のこと」、18～21歳で「将来のこと」、22～25歳で「仕事や就職のこと」「将来のこと」、26～29歳で「お金のこと」がそれぞれ最も高くなっています。



単位：％	n=	将来のこと	お金のこと	仕事や就職のこと	勉強や進学のこと	恋愛や結婚のこと	自分の見た目（容姿・体形等）のこと	政治や社会、自然環境のこと	自分の健康のこと	世の中の出来事のこと	自分の性格のこと
【年齢別】											
15～17歳	46	45.7	23.9	15.2	63.0	28.3	19.6	15.2	15.2	13.0	19.6
18～21歳	45	57.8	42.2	46.7	33.3	26.7	44.4	26.7	15.6	15.6	15.6
22～25歳	41	63.4	53.7	63.4	12.2	31.7	19.5	19.5	14.6	14.6	26.8
26～29歳	46	37.0	69.6	47.8	4.3	23.9	17.4	21.7	26.1	26.1	4.3

単位：％	n=	よくわからない不安	家族の健康や介護のこと	家族関係のこと	友達関係のこと	学校生活のこと	性のこと	孤立やひきこもりのこと	その他	特に悩みや不安はない	不明・無回答
【年齢別】											
15～17歳	46	15.2	4.3	6.5	19.6	23.9	4.3	4.3	0.0	17.4	0.0
18～21歳	45	15.6	8.9	11.1	11.1	15.6	4.4	4.4	0.0	8.9	4.4
22～25歳	41	14.6	22.0	19.5	12.2	2.4	7.3	7.3	0.0	7.3	0.0
26～29歳	46	13.0	21.7	15.2	0.0	0.0	2.2	0.0	4.3	6.5	0.0

※「不明・無回答」を除き、回答の高い項目第1位と第2位に網かけをしています。

問9 あなたは今までに、社会生活や日常生活の中で、困難や生きづらさを感じた経験はありますか。<単数回答>

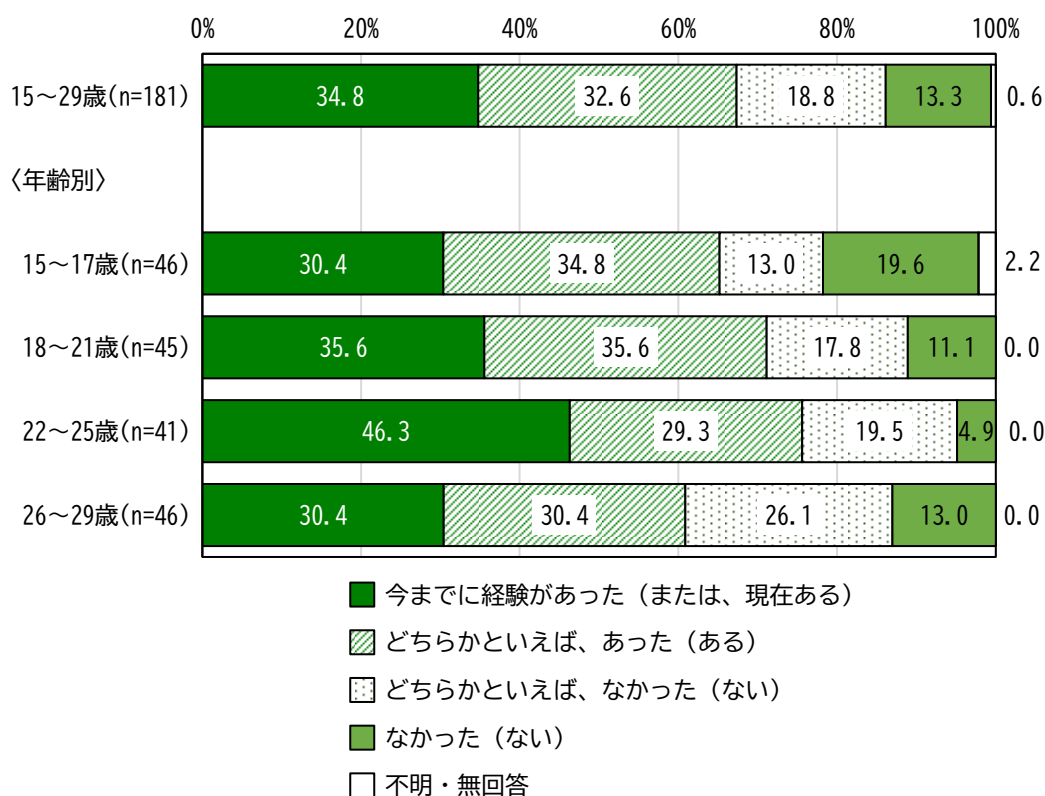
本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『あった（ある）』 …「今までに経験があった（または、現在ある）」と「どちらかといえば、あった（ある）」の合算

『なかった（ない）』 …「どちらかといえば、なかった（ない）」と「なかった（ない）」の合算

15～29歳全体で『あった（ある）』が67.4%、『なかった（ない）』が32.1%となっています。

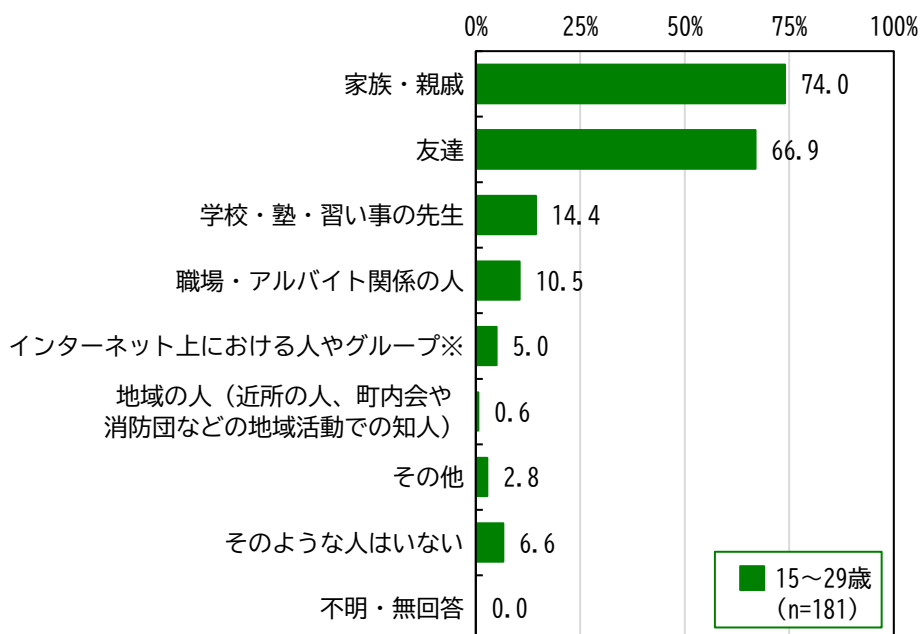
年齢別では、18～21歳、22～25歳で『あった（ある）』がそれぞれ7割以上と、他の年代と比べて高くなっています。



問 10 あなたにとって、「困難や生きづらさを感じたときに助けてくれる人」は誰ですか。
 <複数回答>

15～29 歳全体で「家族・親戚」が 74.0%と最も高く、次いで「友達」が 66.9%、「学校・塾・習い事の先生」が 14.4%となっています。なお、「そのような人はいない」は 6.6%となっています。

年齢別では、15～17 歳で「友達」、18～21 歳、22～25 歳、26～29 歳で「家族・親戚」がそれぞれ最も高くなっています。



※選択肢は「インターネット上における人やグループ (実際には会ったことがなかったり、または、何回か会ったことはあっても、基本的にはインターネット中心の付き合いの人やグループ)」です。

単位: %	n=	家族・親戚	友達	学校・塾・習い事の先生	職場・アルバイト関係の人	インターネット上における人やグループ	地域の人 (近所の人、町内会や消防団などの地域活動での知人)	その他	そのような人はいない	不明・無回答
【年齢別】										
15～17 歳	46	67.4	71.7	21.7	0.0	6.5	0.0	2.2	8.7	0.0
18～21 歳	45	73.3	71.1	22.2	13.3	2.2	0.0	4.4	6.7	0.0
22～25 歳	41	73.2	61.0	12.2	17.1	7.3	0.0	2.4	4.9	0.0
26～29 歳	46	80.4	63.0	2.2	13.0	4.3	2.2	2.2	6.5	0.0

※「不明・無回答」を除き、回答の高い項目第 1 位と第 2 位に網かけをしています。

問 11 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。〈単数回答〉

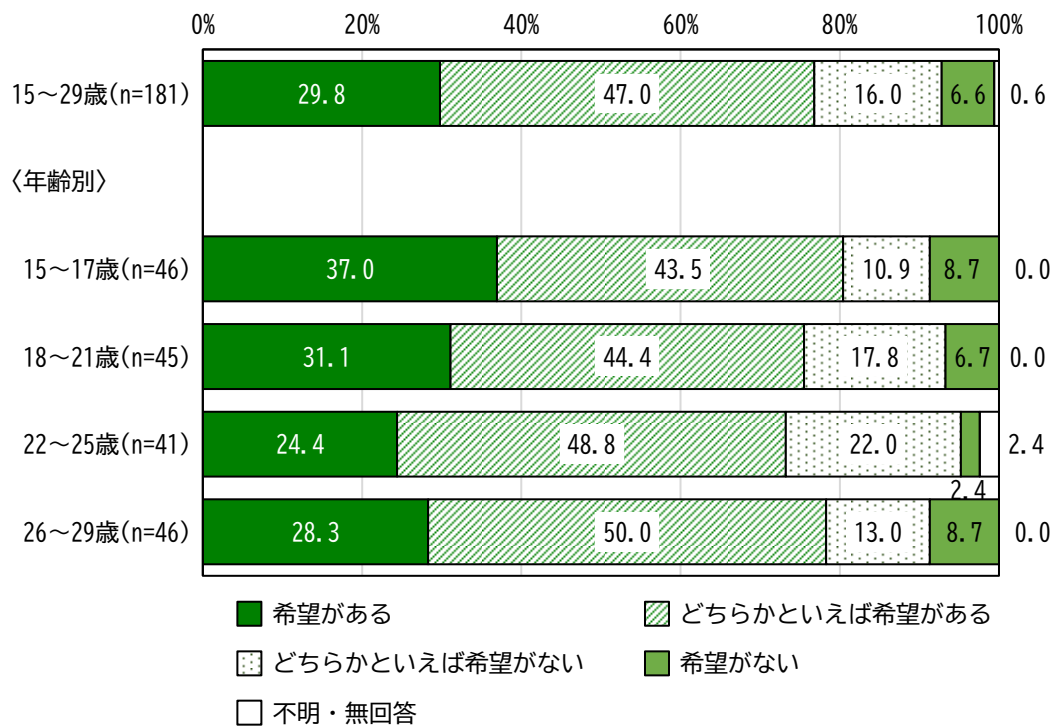
本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『希望がある』 … 「希望がある」と「どちらかといえば希望がある」の合算

『希望がない』 … 「どちらかといえば希望がない」と「希望がない」の合算

15～29歳全体で『希望がある』が76.8%、『希望がない』が22.6%となっています。

年齢別では、いずれの年代も『希望がない』がそれぞれ2割前後となっています。

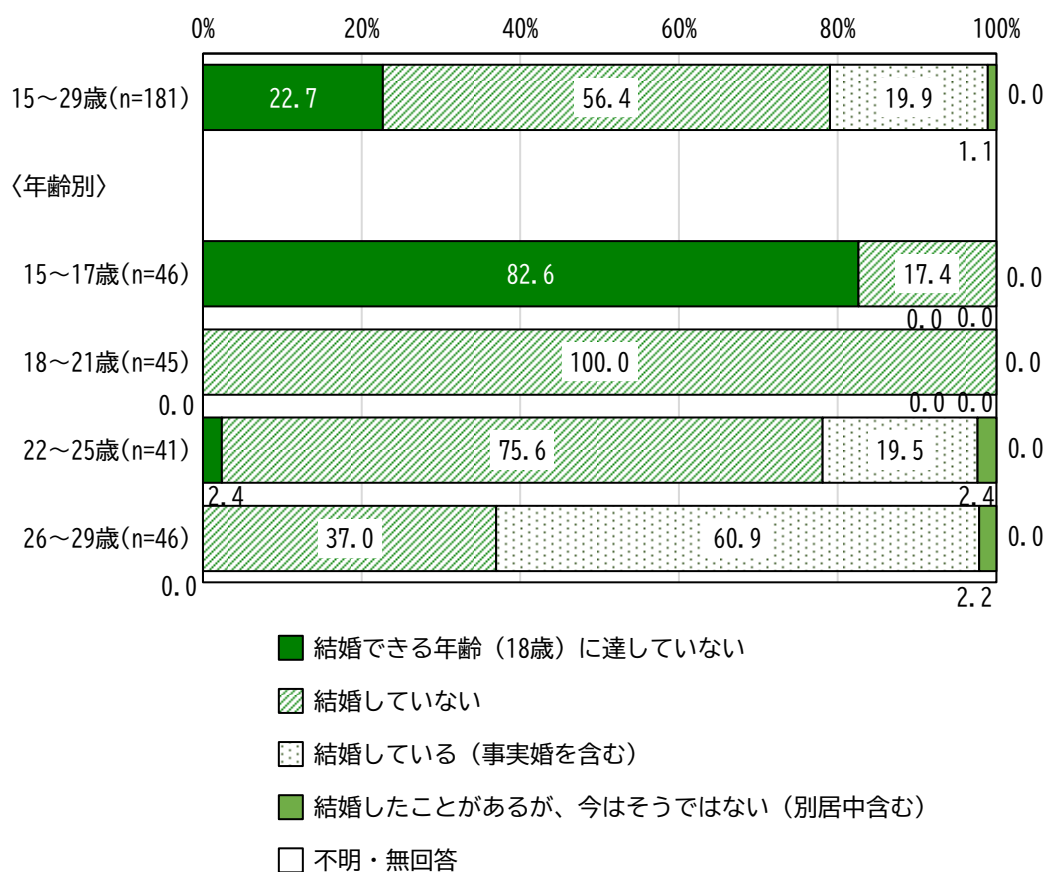


2. 結婚や出産のことについて

問 12 あなたは結婚していますか。〈単数回答〉

15～29歳全体で「結婚していない」が56.4%と最も高く、次いで「結婚できる年齢（18歳）に達していない」が22.7%、「結婚している（事実婚を含む）」が19.9%となっています。

年齢別では、26～29歳で「結婚している（事実婚を含む）」が60.9%となっています。



問 12 で「1 結婚できる年齢に達していない」または「2 結婚していない」、「4 結婚したことがあるが、今はそうではない(別居中含む)」と答えた方

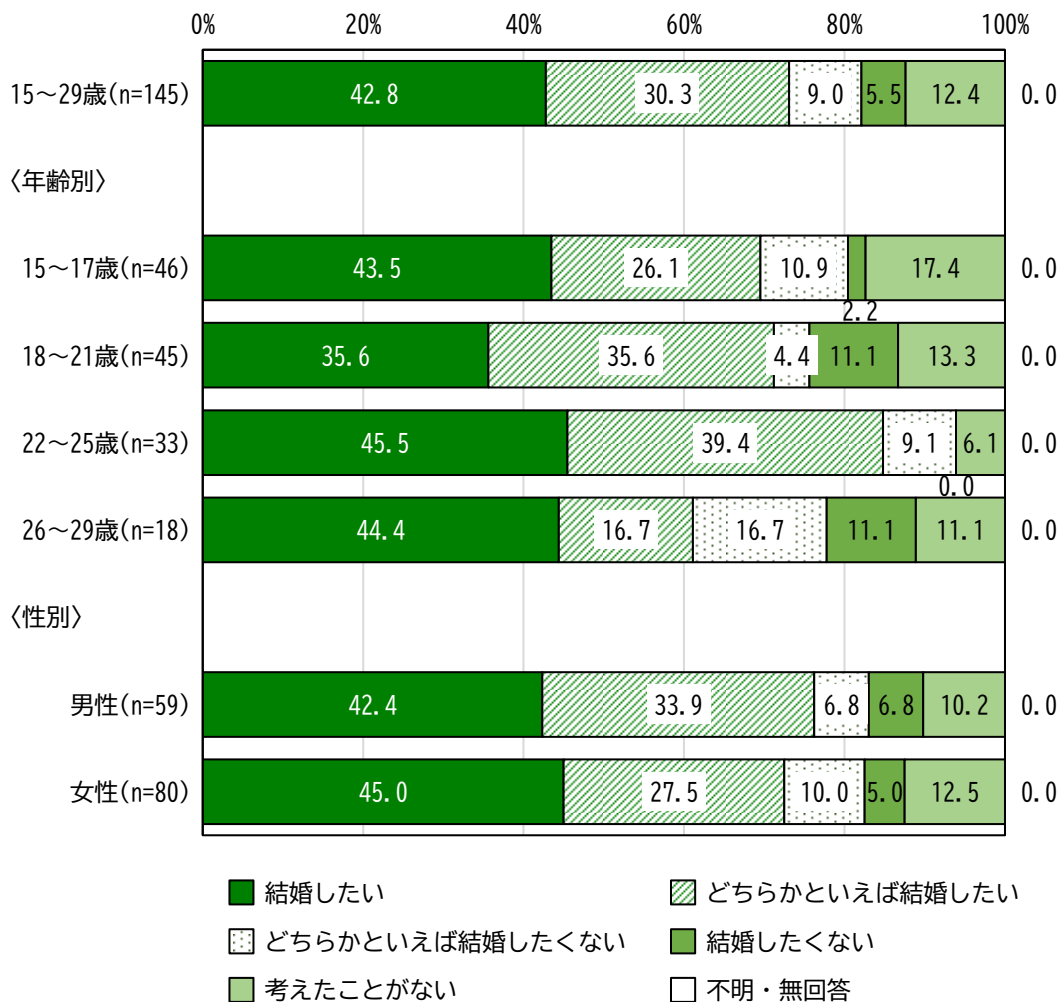
問 13 あなたは将来、結婚(事実婚を含む)したいですか。 <単数回答>

本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

- 『結婚したい』 … 「結婚したい」と「どちらかといえば結婚したい」の合算
- 『結婚したくない』 … 「どちらかといえば結婚したくない」と「結婚したくない」の合算

問 12 で「1 結婚できる年齢に達していない」または「2 結婚していない」、「4 結婚したことがあるが、今はそうではない(別居中含む)」と答えた 145 人のうち、15～29 歳全体で『結婚したい』が 73.1%、『結婚したくない』が 14.5%、「考えたことがない」が 12.4%となっています。

年齢別では、26～29 歳で『結婚したくない』が 27.8%と、他の年代と比べて高くなっています。性別では、男性で『結婚したい』が 76.3%と、女性と比べて高くなっています。

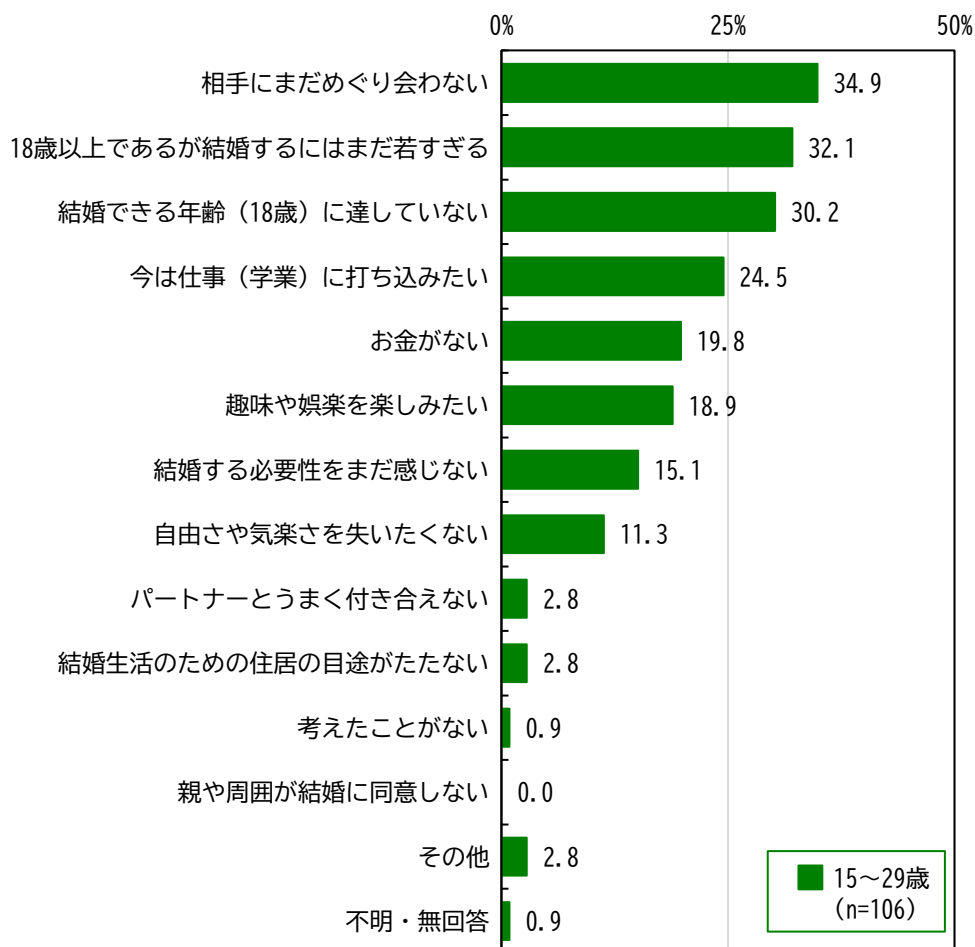


問13で「1 結婚したい」または「2 どちらかといえば結婚したい」と答えた方

問14 現在、結婚していない理由は何ですか。〈複数回答〉

問13で「1 結婚したい」または「2 どちらかといえば結婚したい」と答えた106人のうち、15～29歳全体で「相手にまだめぐり会わない」が34.9%と最も高く、次いで「18歳以上であるが結婚するにはまだ若すぎる」が32.1%、「結婚できる年齢（18歳）に達していない」が30.2%となっています。

年齢別では、15～17歳で「結婚できる年齢（18歳）に達していない」、18～21歳で「18歳以上であるが結婚するにはまだ若すぎる」、22～25歳、26～29歳で「相手にまだめぐり会わない」がそれぞれ最も高くなっています。



単位：%	n=	相手にまだめぐり合わない	18歳以上であるが結婚するにはまだ若すぎる	結婚できる年齢(18歳)に達していない	今は仕事(学業)に打ち込みたい	お金がない	趣味や娯楽を楽しみたい	結婚する必要性をまだ感じない	自由さや気楽さを失いたくない	パートナーとうまく付き合えない	結婚生活のための住居の目途がたたない
【年齢別】											
15~17歳	32	12.5	3.1	93.8	6.3	6.3	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0
18~21歳	32	40.6	84.4	0.0	37.5	15.6	15.6	28.1	18.8	3.1	0.0
22~25歳	28	50.0	21.4	0.0	25.0	39.3	39.3	14.3	14.3	3.6	10.7
26~29歳	11	54.5	0.0	0.0	45.5	27.3	27.3	27.3	18.2	9.1	0.0

単位：%	n=	考えたことがない	親や周囲が結婚に同意しない	その他	不明・無回答
【年齢別】					
15~17歳	32	3.1	0.0	0.0	0.0
18~21歳	32	0.0	0.0	0.0	0.0
22~25歳	28	0.0	0.0	3.6	0.0
26~29歳	11	0.0	0.0	9.1	9.1

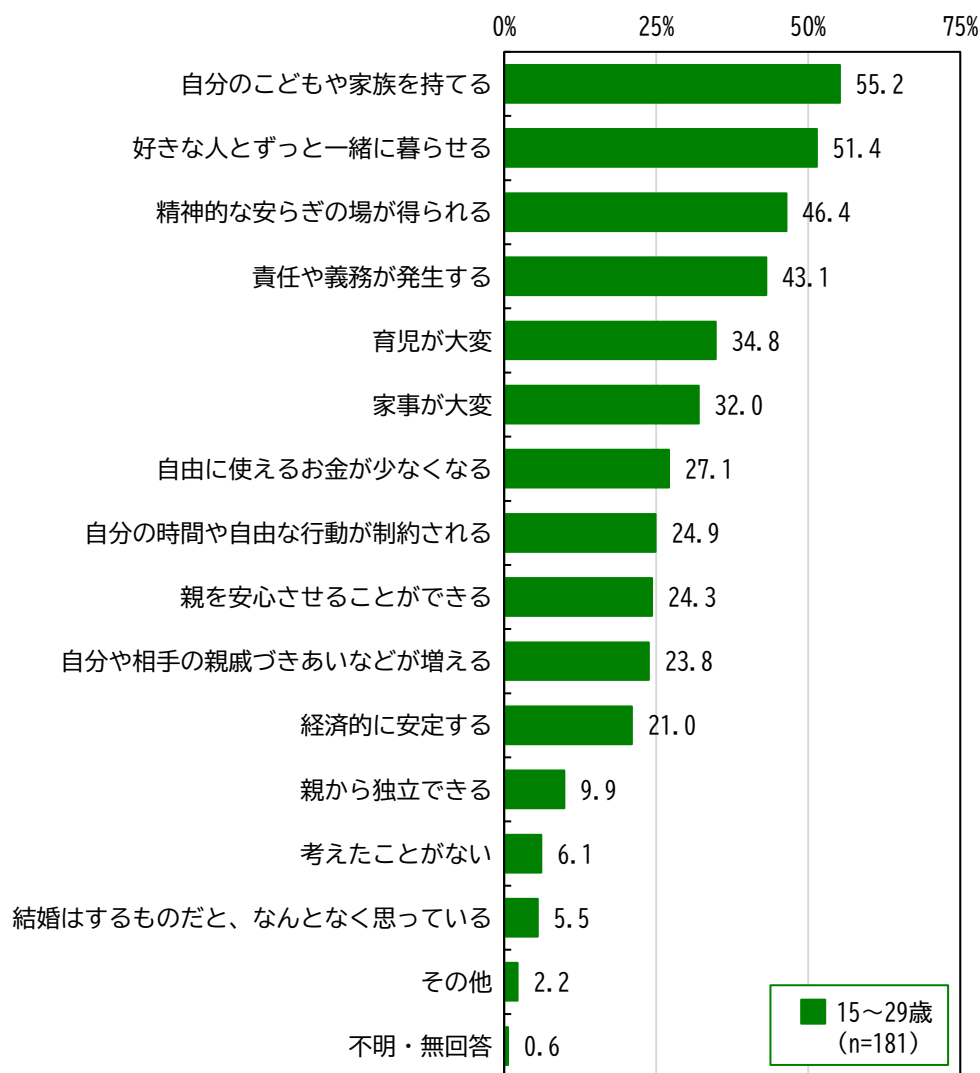
※「不明・無回答」を除き、回答の高い項目第1位と第2位に網かけをしています。

問 15 あなたは「結婚」をどのように考えますか。〈複数回答〉

15～29歳全体で「自分の子どもや家族を持てる」が55.2%と最も高く、次いで「好きな人とずっと一緒に暮らせる」が51.4%、「精神的な安らぎの場が得られる」が46.4%となっています。

年齢別では、26～29歳で「自分の子どもや家族を持てる」が73.9%と最も高く、年代が上がるにつれて高くなっています。

性別では、女性で「自分の子どもや家族を持てる」が64.7%と、男性と比べて20.3ポイント高くなっているほか、「家事が大変」「経済的に安定する」がそれぞれ10ポイント以上高くなっています。



単位：%		自分のこともや家族を持てる	好きな人とずっと一緒に暮らせる	精神的な安らぎの場が得られる	責任や義務が発生する	育児が大変	家事が大変	自由に使えるお金が少なくなる	自分の時間や自由な行動が制約される	親を安心させることができる	自分や相手の親戚づきあいなどが增える
n=											
【年齢別】											
15～17歳	46	34.8	41.3	41.3	30.4	37.0	39.1	23.9	21.7	15.2	17.4
18～21歳	45	55.6	57.8	40.0	55.6	44.4	37.8	33.3	33.3	20.0	33.3
22～25歳	41	56.1	51.2	51.2	31.7	19.5	17.1	17.1	14.6	26.8	19.5
26～29歳	46	73.9	54.3	56.5	56.5	39.1	32.6	34.8	30.4	37.0	26.1
【性別】											
男性	72	44.4	55.6	47.2	38.9	38.9	22.2	26.4	25.0	25.0	19.4
女性	102	64.7	48.0	45.1	47.1	33.3	39.2	28.4	24.5	25.5	25.5

単位：%		経済的に安定する	親から独立できる	考えたことがない	結婚はするものだと、なんとなく思っている	その他	不明・無回答
n=							
【年齢別】							
15～17歳	46	28.3	8.7	17.4	4.3	2.2	0.0
18～21歳	45	15.6	6.7	0.0	8.9	2.2	0.0
22～25歳	41	17.1	12.2	7.3	7.3	2.4	2.4
26～29歳	46	23.9	13.0	0.0	2.2	2.2	0.0
【性別】							
男性	72	13.9	11.1	6.9	5.6	1.4	1.4
女性	102	25.5	9.8	5.9	4.9	2.9	0.0

※「不明・無回答」を除き、回答の高い項目第1位と第2位に網かけをしています。

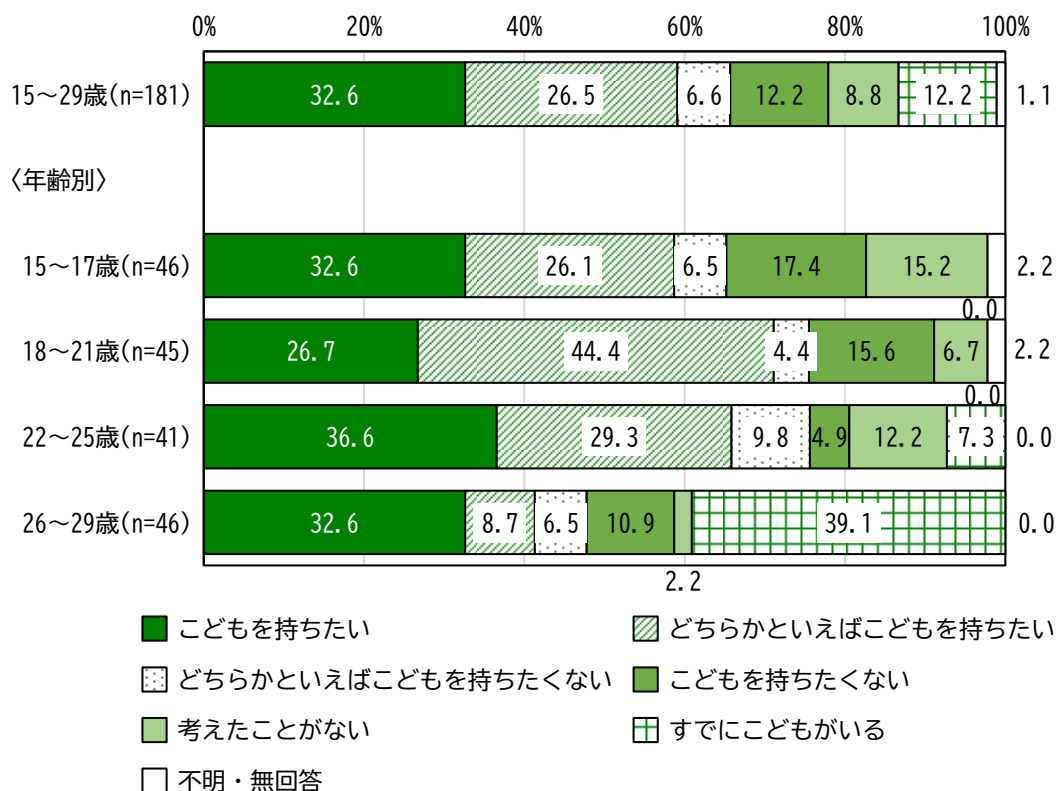
問 16 あなたは将来、子どもを持ちたいと思いますか。〈単数回答〉

本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『子どもを持ちたい』 … 「子どもを持ちたい」と「どちらかといえば子どもを持ちたい」の合算
 『子どもを持ちたくない』 … 「どちらかといえば子どもを持ちたくない」と「子どもを持ちたくない」の合算

15～29歳全体で『子どもを持ちたい』が59.1%と最も高く、次いで『子どもを持ちたくない』が18.8%、「すでに子どもがいる」が12.2%となっています。

年齢別では、15～17歳、18～21歳で『子どもを持ちたくない』がそれぞれ2割以上となっています。



問 17 あなたは、長久手市が「結婚、妊娠、こども・子育てに温かい社会」の実現に向かっていていると思いますか。〈単数回答〉

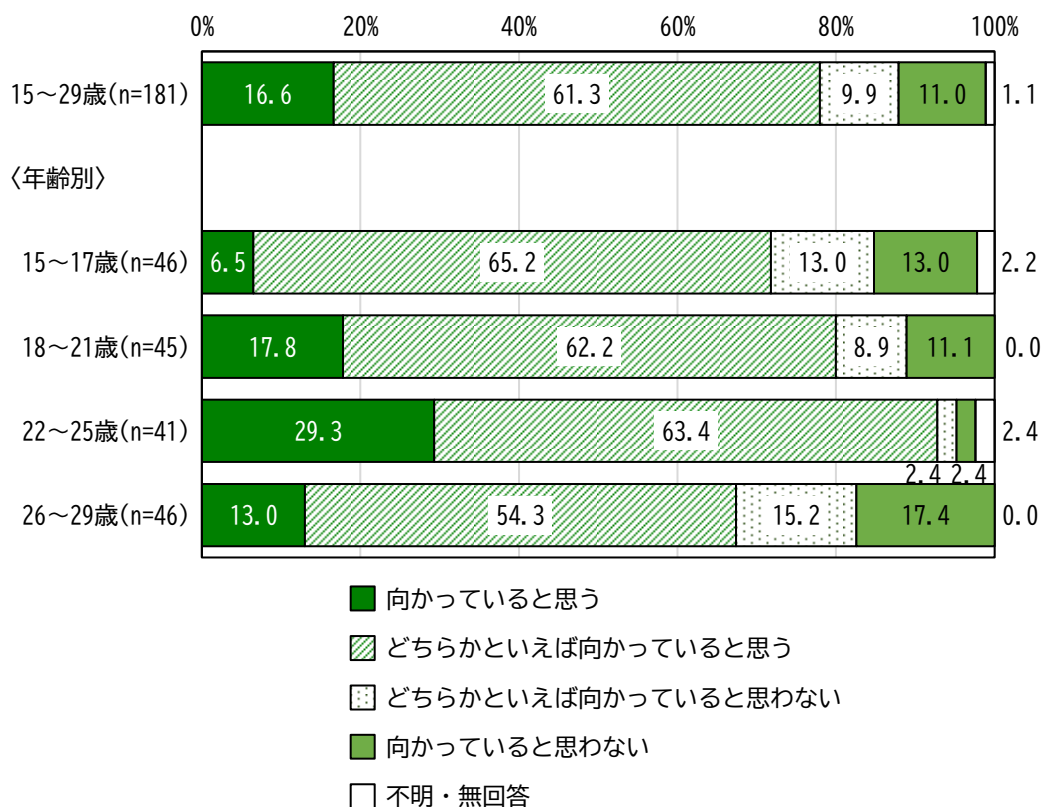
本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『向かっていると思う』 … 「向かっていると思う」と「どちらかといえば向かっていると思う」の合算

『向かっていると思わない』 … 「どちらかといえば向かっていると思わない」と「向かっていると思わない」の合算

15～29歳全体で『向かっていると思う』が77.9%、『向かっていると思わない』が20.9%となっています。

年齢別では、26～29歳で『向かっていると思わない』が32.6%と、他の年代と比べて高くなっています。

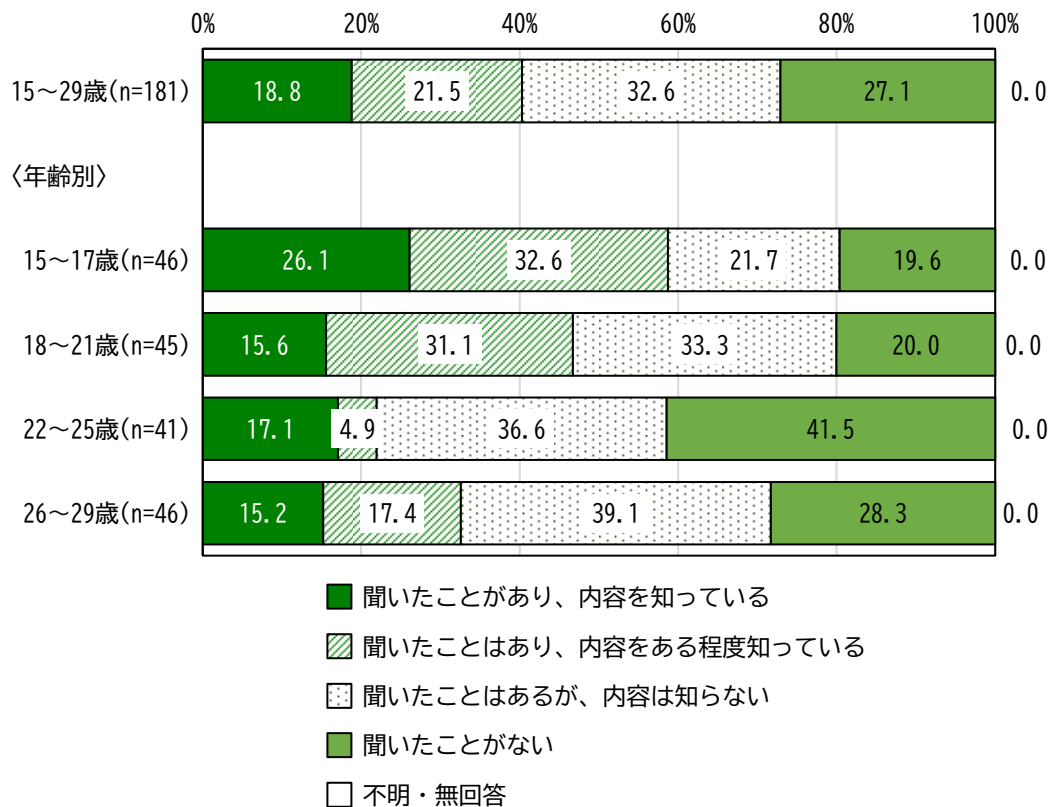


3. こどもの権利について

問 18 あなたは、「こどもの権利」について聞いたことがありますか。〈単数回答〉

15～29歳全体で「聞いたことはあるが、内容は知らない」が32.6%と最も高く、次いで「聞いたことがない」が27.1%、「聞いたことはあり、内容をある程度知っている」が21.5%となっています。

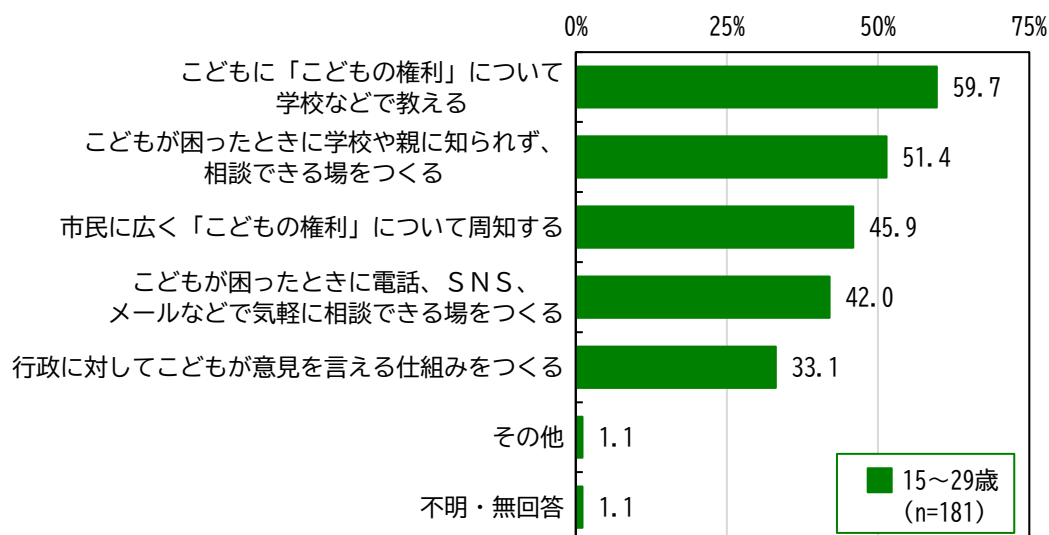
年齢別では、22～25歳で「聞いたことがない」が41.5%と、他の年代と比べて高くなっています。



問 19 あなたは、「子どもの権利」を守るために、どのような仕組みがあると良いと思いますか。〈複数回答〉

15～29 歳全体で「子どもに「子どもの権利」について学校などで教える」が 59.7%と最も高く、次いで「子どもが困ったときに学校や親に知られず、相談できる場をつくる」が 51.4%、「市民に広く「子どもの権利」について周知する」が 45.9%となっています。

年齢別では、22～25 歳で「子どもが困ったときに学校や親に知られず、相談できる場をつくる」が 65.9%と、他の年代と比べて高くなっています。



年齢別	n	子どもに「子どもの権利」について学校などで教える	子どもが困ったときに学校や親に知られず、相談できる場をつくる	市民に広く「子どもの権利」について周知する	子どもが困ったときに電話、SNS、メールなどで気軽に相談できる場をつくる	行政に対して子どもが意見を言える仕組みをつくる	その他	不明・無回答
15～17 歳	46	63.0	39.1	30.4	30.4	41.3	0.0	2.2
18～21 歳	45	55.6	46.7	46.7	46.7	31.1	2.2	0.0
22～25 歳	41	53.7	65.9	46.3	48.8	34.1	2.4	2.4
26～29 歳	46	65.2	58.7	60.9	43.5	28.3	0.0	0.0

単位：%

4. 市の取り組みについて

問 20 観光資源（施設やイベント）や交流が充実しているまちだと思いますか。〈単数回答〉

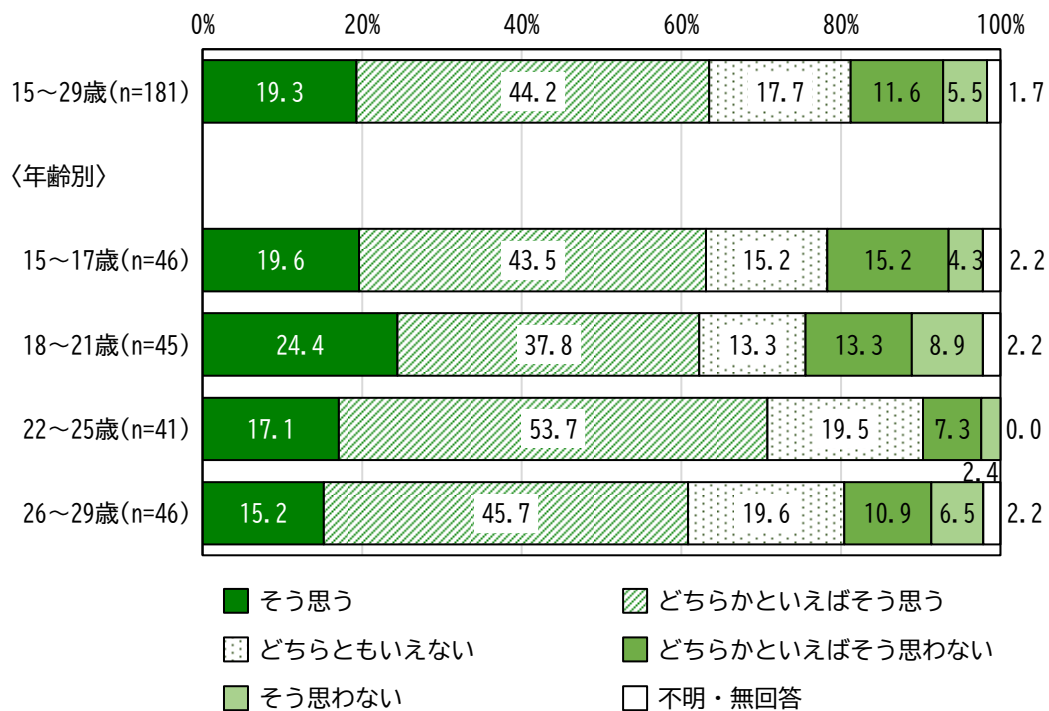
本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『そう思う』 … 「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合算

『そう思わない』 … 「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」の合算

15～29歳全体で『そう思う』が63.5%、「どちらともいえない」が17.7%、『そう思わない』が17.1%となっています。

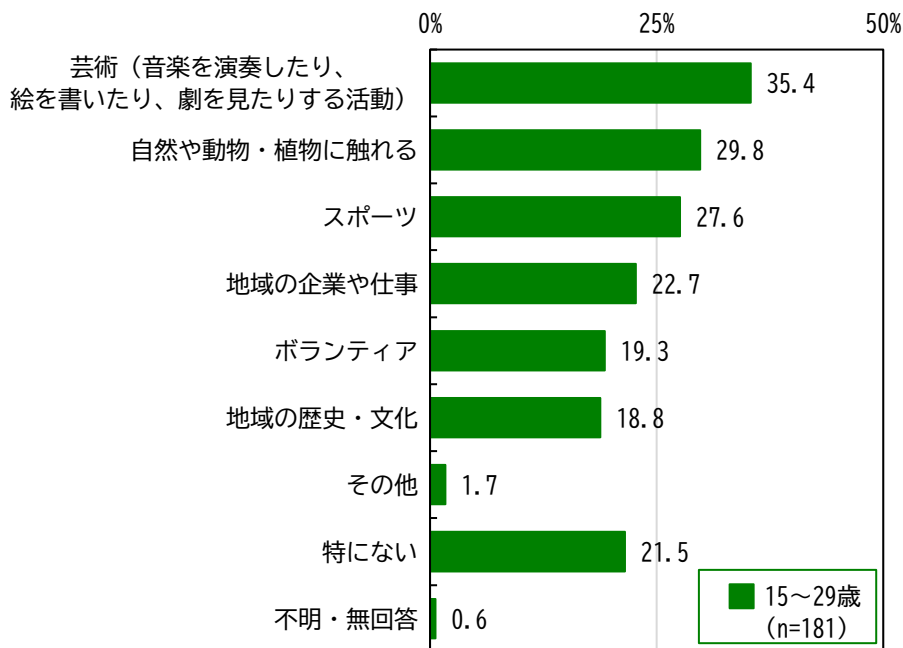
年齢別では、22～25歳を除いて『そう思わない』がそれぞれ2割前後となっています。



問 21 自分の住んでいる地域（学校や家以外）で、どのようなことをもっと知りたい、経験したいとしますか。〈複数回答〉

15～29 歳全体で「芸術（音楽を演奏したり、絵を書いたり、劇を見たりする活動）」が 35.4%と最も高く、次いで「自然や動物・植物に触れる」が 29.8%、「スポーツ」が 27.6%となっています。なお、「特にない」は 21.5%となっています。

年齢別では、15～17 歳で「特にない」が 39.1%と、他の年代と比べて高くなっています。



単位：%	n=	芸術（音楽を演奏したり、絵を書いたり、劇を見たりする活動）	自然や動物・植物に触れる	スポーツ	地域の企業や仕事	ボランティア	地域の歴史・文化	その他	特にない	不明・無回答
【年齢別】										
15～17 歳	46	28.3	17.4	34.8	2.2	19.6	10.9	0.0	39.1	0.0
18～21 歳	45	37.8	28.9	15.6	35.6	33.3	31.1	0.0	11.1	0.0
22～25 歳	41	39.0	34.1	29.3	29.3	17.1	19.5	2.4	17.1	0.0
26～29 歳	46	39.1	37.0	30.4	26.1	8.7	15.2	4.3	17.4	2.2

※「不明・無回答」を除き、回答の高い項目第 1 位と第 2 位に網かけをしています。

問 22 あなたは、「社会のために役立つことをしたい」と思いますか。〈単数回答〉

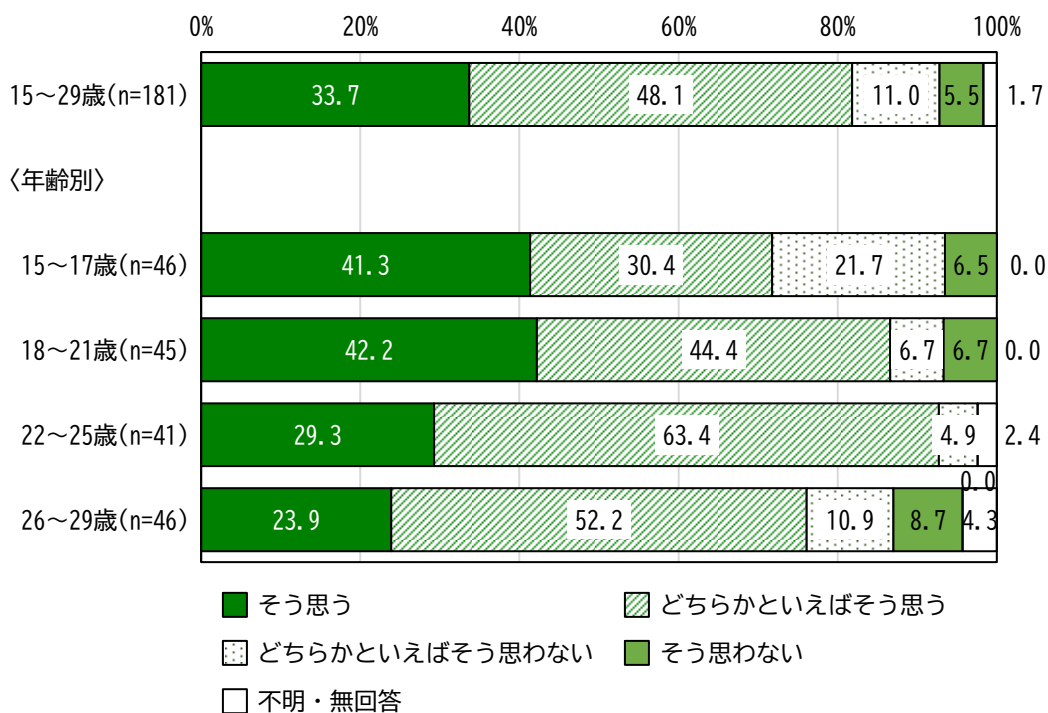
本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『そう思う』 … 「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合算

『そう思わない』 … 「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」の合算

15～29歳全体で『そう思う』が81.8%、『そう思わない』が16.5%となっています。

年齢別では、15～17歳で『そう思わない』が28.2%と、他の年代と比べて高くなっています。



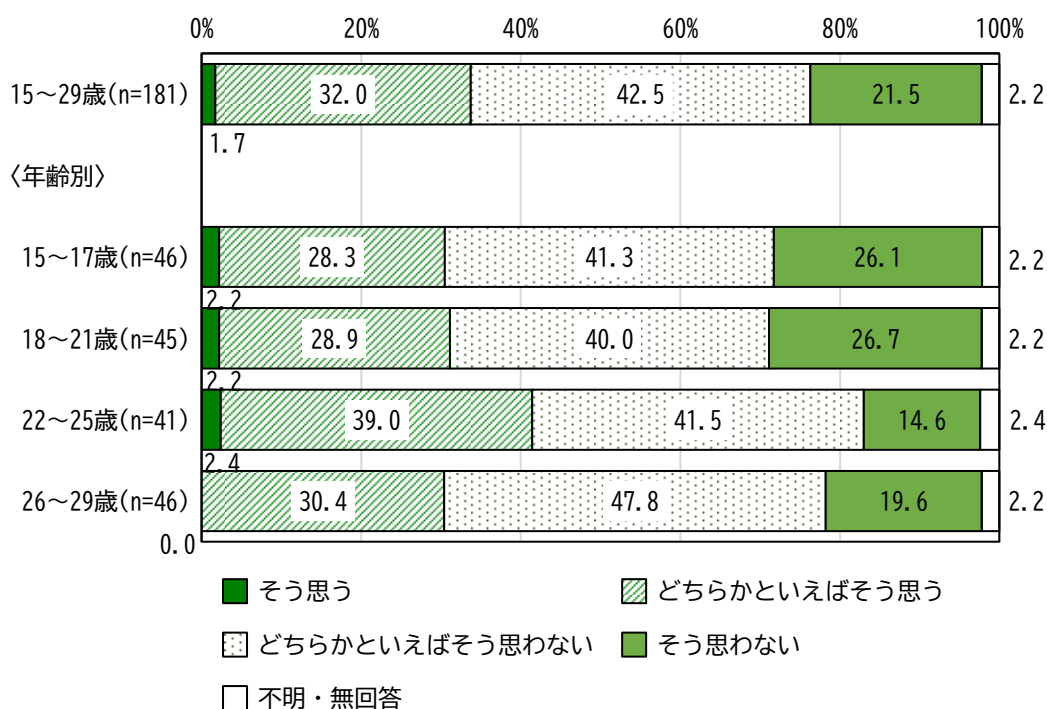
問 23 長久手市では、子ども・若者の意見をまちづくりに活かすため、計画をつくる予定です。あなたは「子どもの意見が社会に取り入れられている」と感じますか。
 <単数回答>

本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『そう思う』 … 「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合算

『そう思わない』 … 「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」の合算

15～29歳全体で『そう思う』が33.7%、『そう思わない』が64.0%となっています。
 年齢別では、22～25歳を除いて『そう思わない』がそれぞれ6割台と高くなっています。



問 24 あなたは、長久手市が「子どもまんなか社会」の実現に向かっていていると思いますか。
 <単数回答>

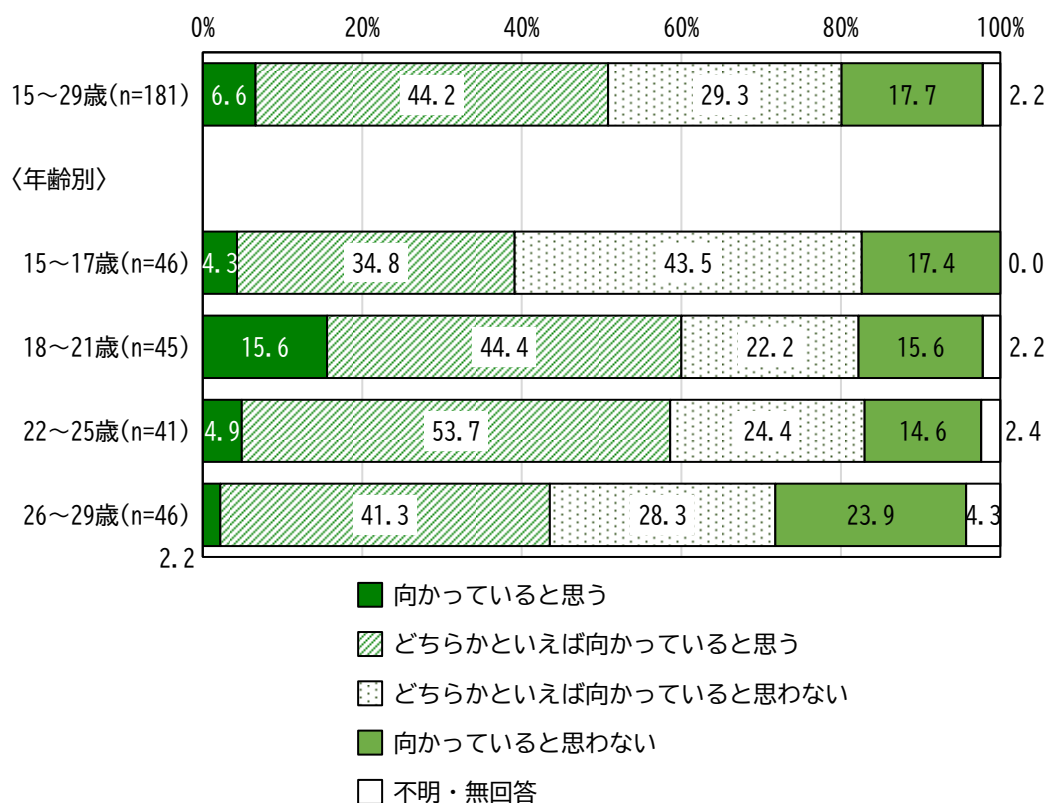
本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『向かっていると思う』 … 「向かっていると思う」と「どちらかといえば向かっていると思う」の合算

『向かっていると思わない』 … 「どちらかといえば向かっていると思わない」と「向かっていると思わない」の合算

15～29歳全体で『向かっていると思う』が50.8%、『向かっていると思わない』が47.0%となっています。

年齢別では、15～17歳で『向かっていると思わない』が60.9%と、他の年代と比べて高くなっています。



問 25 あなたは、長久手市を住みよいまちだと思えますか。〈単数回答〉

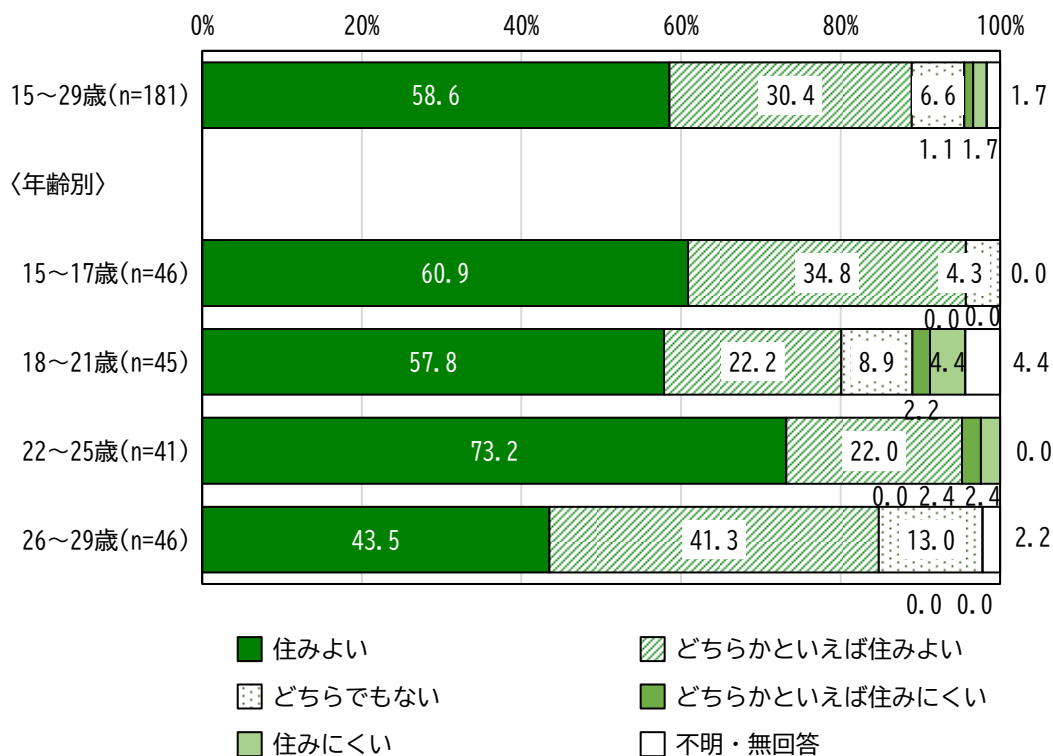
本設問の選択肢にかかる表現は以下のように区分しています。

『住みよい』 … 「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」の合算

『住みにくい』 … 「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」の合算

15～29歳全体で『住みよい』が89.0%、『住みにくい』が2.8%となっています。

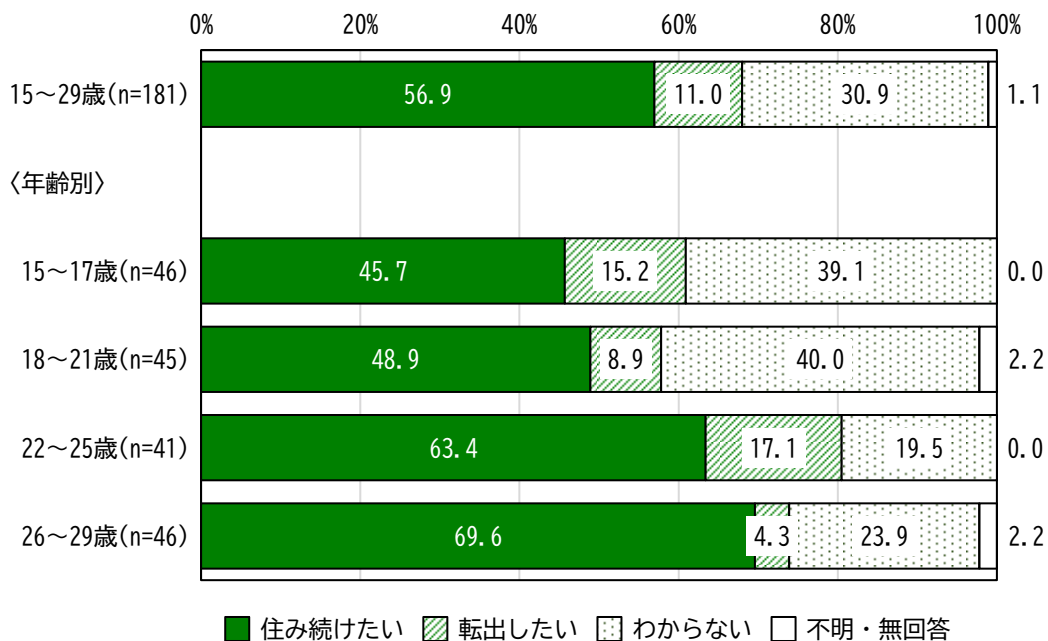
年齢別では、18～21歳、22～25歳で『住みにくい』がそれぞれ5%前後となっています。



問 26 あなたは、今後も長久手市に住み続けたいですか。〈単数回答〉

15～29歳全体で「住み続けたい」が56.9%、「転出したい」が11.0%、「わからない」が30.9%となっています。

年齢別では、15～17歳、22～25歳で「転出したい」がそれぞれ2割近くとなっています。



問 26 で「1 住み続けたい」と答えた方

問 27 「住み続けたい」と思う理由は何ですか。〈自由記述〉

「住み続けたい」主な理由

【15～17 歳】

商業施設や医療機関が充実している。

商業施設も程よく揃っていて、都会過ぎず田舎過ぎない。都会へにも程よい距離。

長久手市は他のまちに比べて比較的新しく綺麗で、便利な店も多く、交通も発達している。また、新しいからこそ裕福な人も多くて、心に余裕がある人が集まっているからこそ学校の治安などもいいし、素晴らしい。わたしは長久手が大好きだし、長久手に住んでいることを誇りに思う。

【18～21 歳】

不便だと感じたことがほとんどなく、必要な施設はほとんどある。完全な都会ではない長久手市の雰囲気が好き。

周辺のまちにも山などの自然環境にも近いため行きやすく、長久手市にもショッピングモールや自然があり、充実している。

生まれ育った場所であることから、精神的に落ち着きを感じられる。また、交通の便や商業施設など利便性が良い地域であると感じることから、住み続けたい。

【22～25 歳】

商業施設が多くあり、生活をする上で不自由な点がない。

都会過ぎず田舎過ぎず、とてもバランスのよい、住みやすいまち。

街路樹や道に生えている草がいつもきれいに整っている。犬の散歩が毎日気持ちよい環境でできるので、とても素敵なまち。

【26～29 歳】

自然がたくさんあるが、都会へのアクセスも良い。

適度に自然があって大型のショッピングモールやリニモ等の交通の便もよく、名古屋へのアクセスも容易。

自然が近くにあって、かつ都市部から近く、住んでいて飽きない。ジブリパークや杖ヶ池公園、緑地などでイベントがあり、楽しい。治安が良い。スーパーや商業施設が多くある。

程よく静かで、人当たりも良い。夜はうるさくない。近くにスーパー・ご飯屋さん・服屋さんなど揃っていて生活しやすい。家族で住んでる世帯が多いため、子育てしやすい。

近い年齢の住民が多く、困り事などを共有しやすい。名古屋へのアクセスが比較的良い。近隣に生活に必要なものは揃っている。

小さいころから住み続けていて愛着があるし、若くて活気のあるまち。名古屋方面や豊田方面どちらともアクセスしやすい。特に学生の受験エリアとしては非常に選択肢が多い。

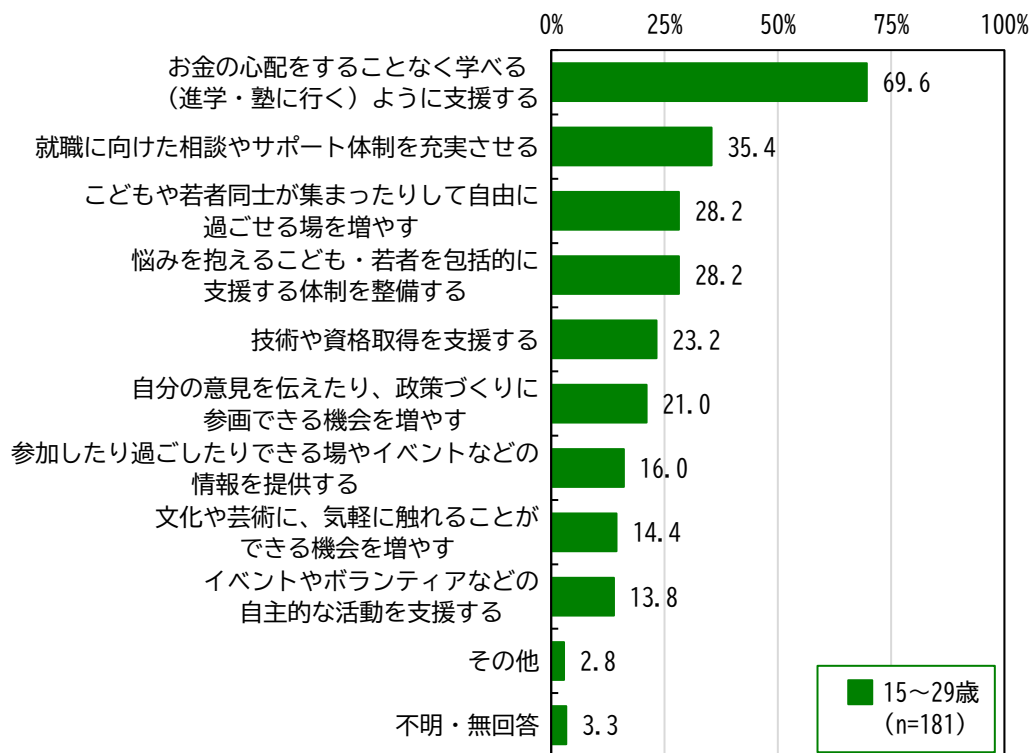
問 26 で「2 転出したい」と答えた方

問 28 「転出したい」と思う理由は何ですか。〈自由記述〉

「転出したい」主な理由	
【15～17 歳】	
違う場所を見てみたい。	遊ぶところが少ない。
もっと都会に住みたい。	県外の大学に行きたい。
自分の目指すレベルの大学などがなく、目指している姿に向かえない。	
【18～21 歳】	
東京にいきたい。	飽きた。
就職先に近いところに住みたい。通勤に便利な所に住みたい。	
モリコロのプールがなくなり、中高生が集う場所がない。	
リニモ、名鉄バスの料金が高い。	
市役所の機能の一部が福祉の家であり不便。	
【22～25 歳】	
就職先が長久手市外だから。地元以外でも人脈を広げたい。	
地域住民同士の交流が希薄化しており、ここで子育てをしたいと思わない。	
渋滞が酷い。スポーツができる場所が少ない。歩道が狭く、自転車や歩行者とすれ違うのが大変。人口が多くなり、清閑な田舎へ移住したい。	
【22～25 歳】	
地元に戻りたい。	地元を出て新しい環境に触れたい。
就職を希望する企業から遠い。	
【26～29 歳】	
実家から離れたい。	こども関連の事業が少ない。

問 29 あなたは、子ども・若者のために、これから長久手市に必要な取り組みは何だと思
いますか。〈複数回答〉

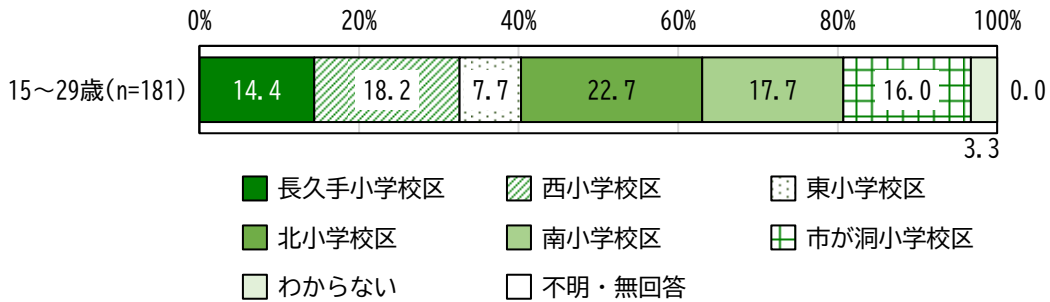
15～29 歳全体で「お金の心配をすることなく学べる（進学・塾に行く）ように支援する」が 69.6%と最も高く、次いで「就職に向けた相談やサポート体制を充実させる」が 35.4%、「子どもや若者同士が集まったりして自由に過ごせる場を増やす」「悩みを抱える子ども・若者を包括的に支援する体制を整備する」がそれぞれ 28.2%となっています。



5. あなた自身のことについて

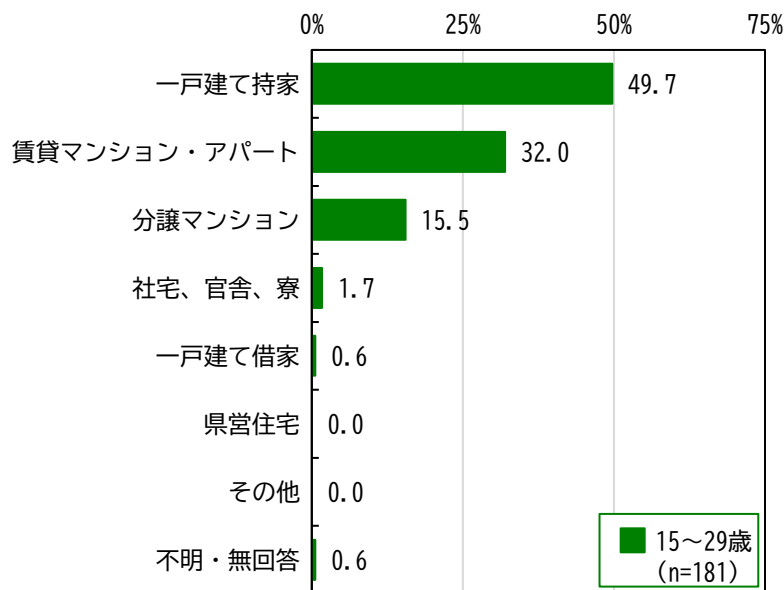
問 30 お住まいの小学校区は、次のうちどれですか。〈単数回答〉

15～29歳全体で「北小学校区」が22.7%と最も高く、次いで「西小学校区」が18.2%、「南小学校区」が17.7%となっています。



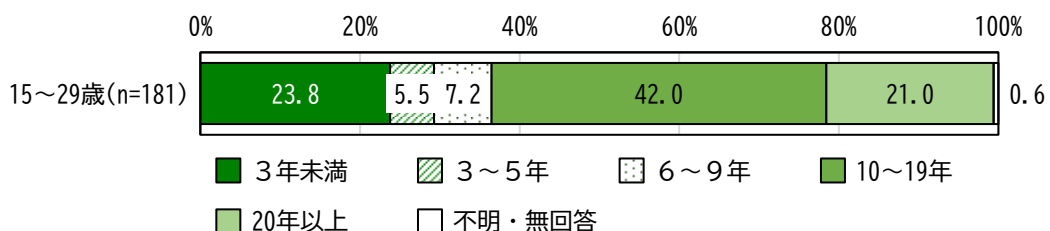
問 31 あなたのお住まいは、次のうちどれですか。〈単数回答〉

15～29歳全体で「一戸建て持家」が49.7%と最も高く、次いで「賃貸マンション・アパート」が32.0%、「分譲マンション」が15.5%となっています。



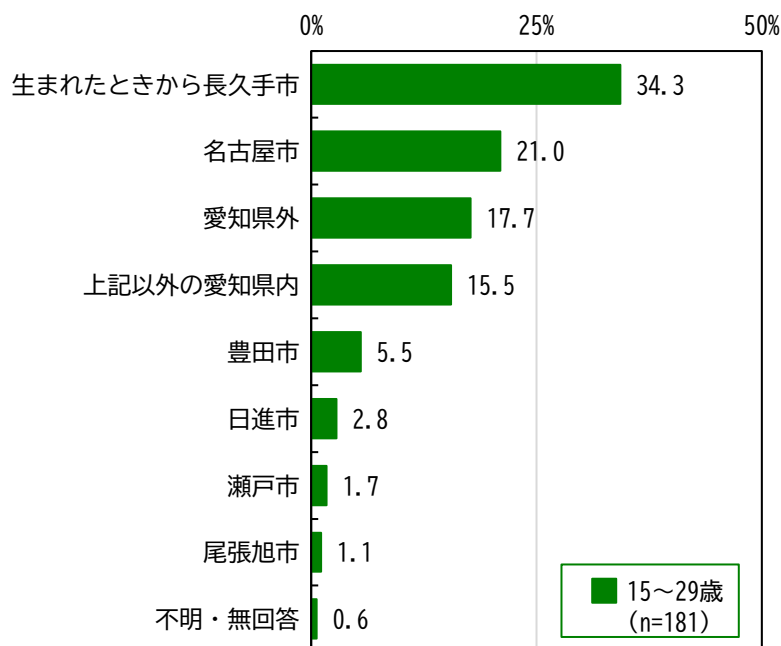
問 32 あなたは、長久手市に居住して何年になりますか。〈単数回答〉

15～29歳全体で「10～19年」が42.0%と最も高く、次いで「3年未満」が23.8%、「20年以上」が21.0%となっています。



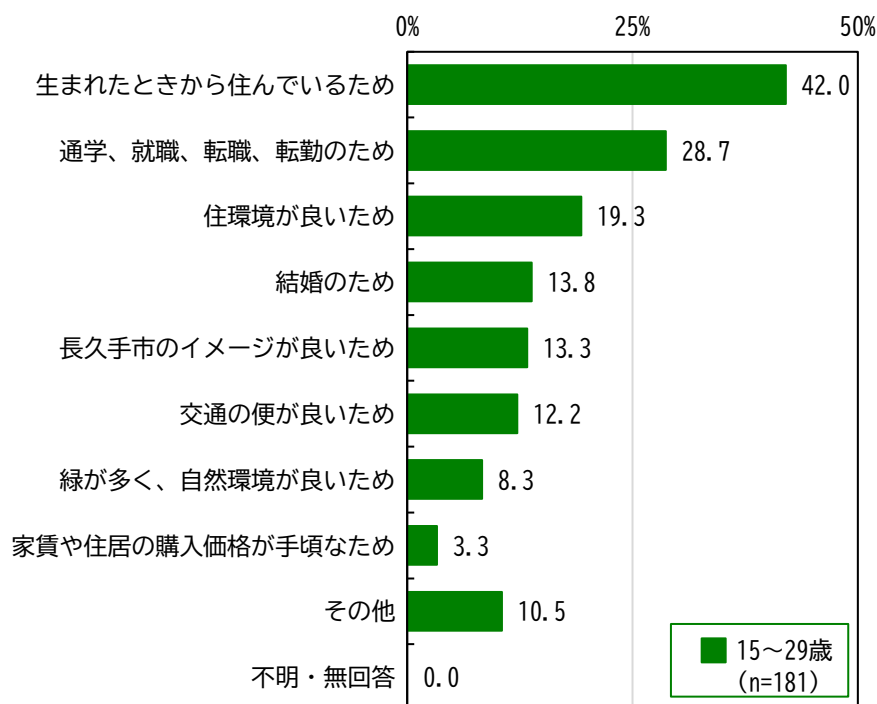
問 33 あなたは、長久手市に住む以前はどこにお住まいでしたか。〈単数回答〉

15～29歳全体で「生まれたときから長久手市」が34.3%と最も高く、次いで「名古屋市」が21.0%、「愛知県外」が17.7%となっています。



問 34 あなたが長久手市に住んでいる理由は何ですか。〈複数回答〉

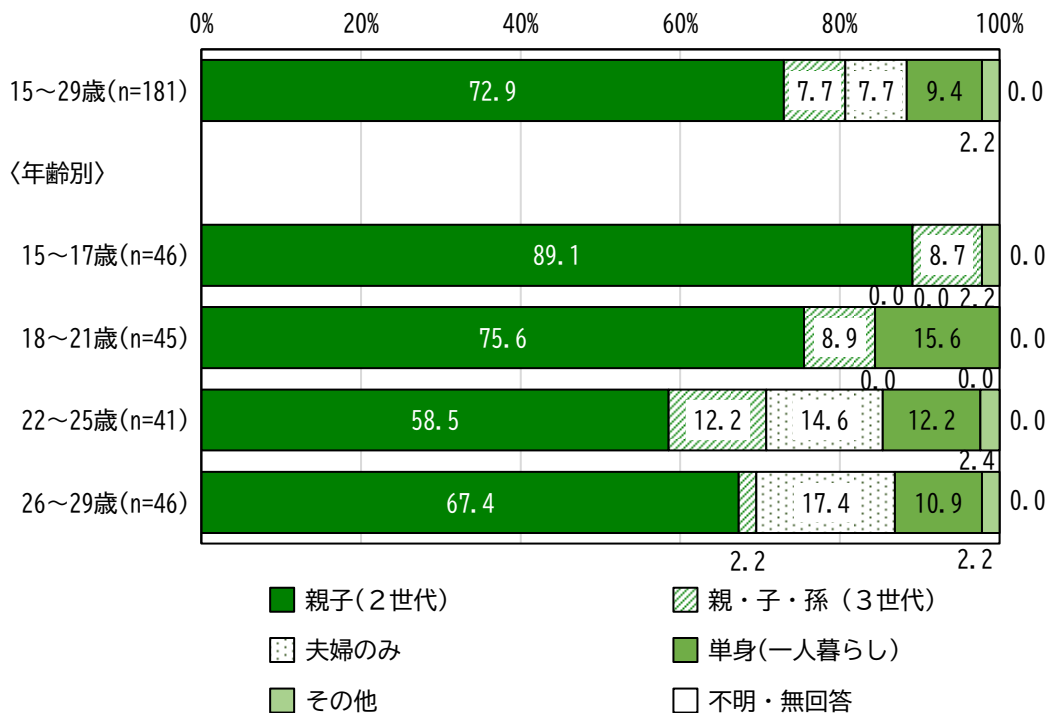
15～29歳全体で「生まれたときから住んでいるため」が42.0%と最も高く、次いで「通学、就職、転職、転勤のため」が28.7%、「住環境が良いため」が19.3%となっています。



問 35 あなたの家族の形態は、次のうちどれですか。〈単数回答〉

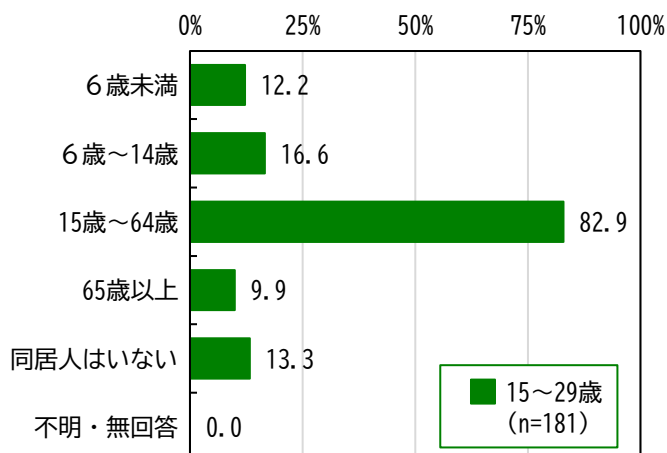
15～29歳全体で「親子(2世代)」が72.9%と最も高く、次いで「単身(一人暮らし)」が9.4%、「親・子・孫(3世代)」がそれぞれ7.7%となっています。

年齢別では、15～17歳を除いて「単身(一人暮らし)」がそれぞれ1割台となっています。



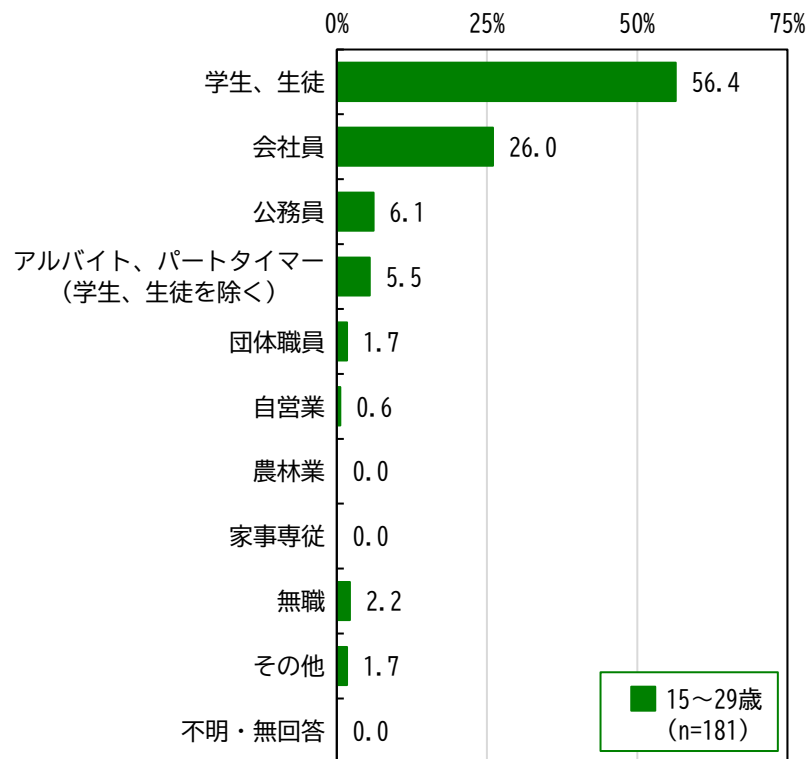
問 36 あなたのお宅には、あなた以外で、どのような年齢の方が同居していますか。〈複数回答〉

15～29歳全体で「15歳～64歳」が82.9%と最も高く、次いで「6歳～14歳」が16.6%、「同居人はいない」が13.3%となっています。



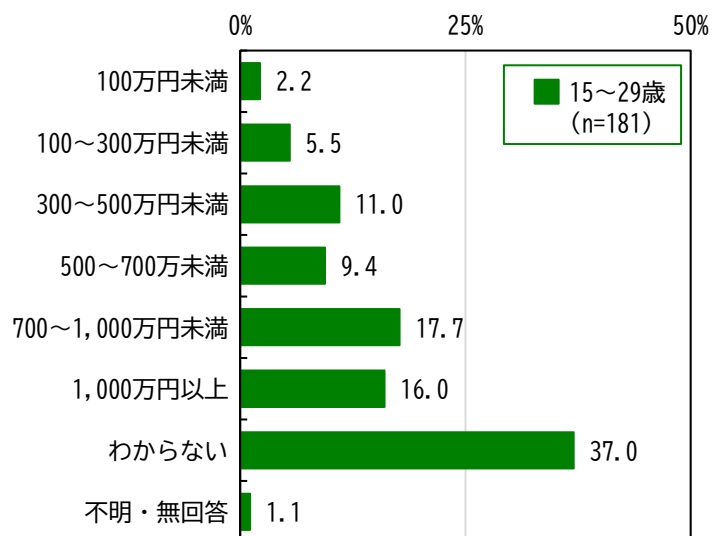
問 37 あなたの職業は、次のうちどれですか。〈単数回答〉

15～29歳全体で「学生、生徒」が56.4%と最も高く、次いで「会社員」が26.0%、「公務員」が6.1%となっています。



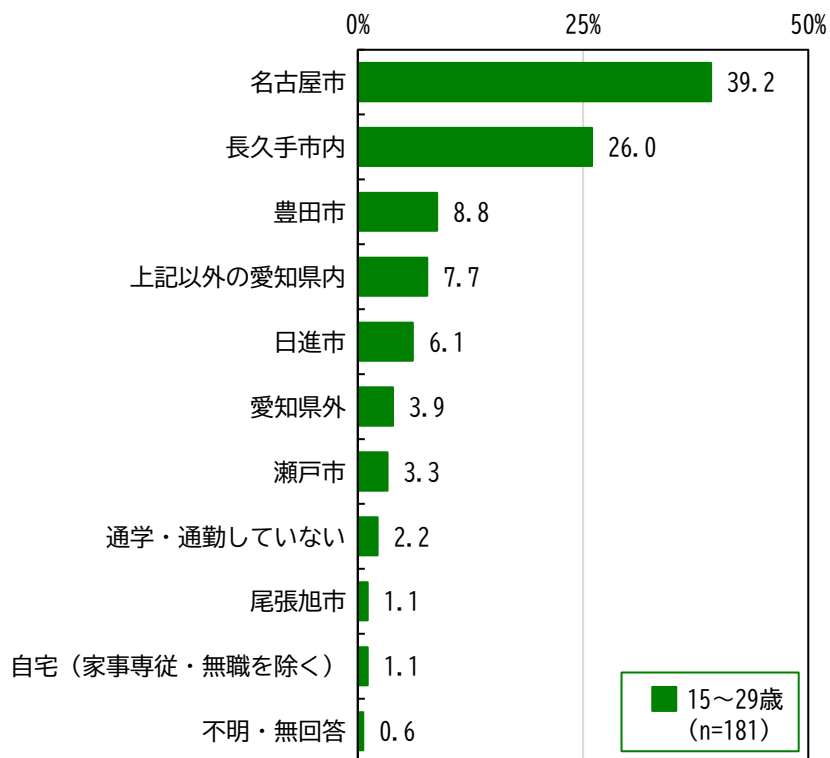
問 38 あなたの家庭全体の年収はどのくらいですか。 <単数回答>

15～29 歳全体で「わからない」が 37.0%と最も高く、次いで「700～1,000 万円未満」が 17.7%、「1,000 万円以上」が 16.0%となっています。



問 39 あなたの主な通学先・通勤先は、次のうちどれですか。 <単数回答>

15～29 歳全体で「名古屋市」が 39.2%と最も高く、次いで「長久手市内」が 26.0%、「豊田市」が 8.8%となっています。



最後に、市へのご意見がありましたらご自由にご記入ください。〈自由回答〉

主な意見

【15～17歳】

公園でのボール遊び禁止が多い。

学校の体育館にエアコンを設置してほしい。

無料で勉強できる施設をもっと増やしてほしい。

交通が不便だと感じる（リニモ高い、Nバスの本数が少ない）。

開館時間が21時までの静かな施設をつかってほしい。受験勉強で使いたいが、図書館やリニモステーションはこどもが少しうるさいことがある。

【18～21歳】

道路の段差をなだらかにしてほしい。

自転車で登校しているが、道路は車の運転が荒く、歩道は歩行者優先のため、自転車用の通路を整備してほしい。また、事故が起きやすい交差点にはカーブミラーを設置してほしい。

ボランティアをすることで自分のコミュニティが広がり、環境を良くすることは良い経験になると思うので、ボランティアをする機会を設けてほしい。

大学生の時に一番お金がかかるので、支援してほしい。勉強できる公共の施設が図書館しかないなので、他の静かな場所もつけてほしい。

Nバスの本数が少ない。もっと増やして便利にしてほしい。

年収に関係なく、大学を含め授業料を無償または安くしてほしい。医療費無償の期間を伸ばしてほしい。

中高生が自習できるスペースを提供してほしい。図書館は狭くて座席がなく、終了時間が早過ぎる。

妊婦・こどもに対する支援がしっかりしているとは思いますが、詳細が分からないことがあるので、冊子などでわかりやすくしてほしい。

【22～25歳】

若い世代が住みやすくなるような政策の取り組みを期待したい。

このようなアンケートの取り組みはよいと思う。だが、これを基にどんなことがなされ、どんな変化があったのかを知りたい。

金銭面の不安があり、こどもを産みたいと思う気持ちが少ない。出産時の支援金が、他の自治体よりも多くあると嬉しい。長久手市で出産、子育てをするメリットを発信してほしい。

ジブリパークがあるので、シャトルバスの運行など観光業に力を入れるとよい。宿泊者を増やし、飲食店などにもお金が落ちるようにしてほしい。

【26～29歳】

昔からあった夏祭りのイベントについて、規模が縮小されて寂しい。

長久手市こども計画の政策方針を明確したうえで、アンケートをした方がよい。

第1子から保育料の無償化をしてほしい。

保育園料の負担が大き過ぎる。未来への投資と考えてもっと経済的にも育てやすいまちにしないと、こどもはいなくなる。1人目こそ、次に繋げるために手厚くするべき。

長久手市 こども・若者の「生活」や「気持ち」に関する
アンケート調査【結果報告書】

発行年月：令和8年3月

発行：長久手市

編集：長久手市 子ども部 子ども政策課

住所：〒480-1196 長久手市岩作城の内 60 番地 1

T E L : 0561-56-2555 F A X : 0561-63-2100

メールアドレス：kodomoseisaku@nagakute.aichi.jp